

那覇市立図書館 2023年(令和5年)

沖縄戦関係資料所蔵目録

2023年6月 発行 那覇市立中央図書館

目 次

1. 戦 時 資 料

1-00 総記	1
1-10 戦時資料(軍人、兵隊の体験記を含む).....	3
1-11 戦史・作戦記録	12
1-12 従軍慰安婦	14

2. 学童学徒に関する資料

2-00 総記	15
2-10 学童疎開(学童疎開船を含む)	16
2-11 女子学徒	18
2-12 鉄血勤皇隊(男子学徒)	22

3. 戦 後 資 料

3-00 総記(日本復帰、沖縄返還含む).....	23
3-10 基地・安保	30
3-11 復興	45
3-12 平和学習・平和運動・戦跡	48

4. 県・市・町・村発行資料

4-00 総記	53
4-10 那覇市	54
4-11 沖縄県	55
4-12 県内市町村	57

5. 体 験 記 ・ 文 学

5-10 一般市民	60
5-11 文芸・創作作品	65

6. 児 童 図 書

6-10 図書	70
6-11 絵本	73
6-12 紙芝居	75

7. 洋 書

7-00 洋書	76
---------------	----

8. A V 資 料

8-10 ビデオテープ	77
8-11 DVD	78

注記

- ・禁帶出(館内閲覧用)資料も含む。
- ・内容によっては分類項目が重複する資料もあります。

1. 戦時資料（00総記）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
1	生きてさえいれば			瀬長 瞳	2010	沖縄タイムス出版部
2	沖縄の島守		内務官僚かく戦えり	田村 洋三	2003	中央公論新社
3	沖縄県公文書館研究紀要	第4号		沖縄県文化振興会 公文書管理部	2002	沖縄県公文書館
4	沖縄戦－沖縄を学ぶ100冊			沖縄戦－ 沖縄を学ぶ100冊 刊行委員会	2000	勁草書房
5	汚名		第二十六代 沖縄県知事泉守紀	野里 洋	1993	講談社
6	兵庫が生んだ 沖縄の島守島田叡さんを語り継ぐ			兵庫沖縄友愛提携 30周年記念県民交流 推進委員会	2002	島田叡さんを語 りつぐ会
7	沖縄戦と民間人収容所		失われる記憶のルポルタージュ	七尾 和晃	2010	原書房
8	「沖縄問題」とは何か		琉球処分から基地問題まで	藤原書店編集部	2010	藤原書店
9	沖縄人が見た戦世とアメリカ世			沖縄平和祈念資料館	2012	沖縄平和祈念資料館
10	沖縄県史	資料 編23 沖縄 戦6		沖縄県教育庁文化財 課史料編集班	2012	沖縄県教育委員会
11	未来に伝える沖縄戦	2		琉球新報社会部	2013	琉球新報社
12	わたしの沖縄戦	1		行田 稔彦	2013	新日本出版社
13	沖縄・阿嘉島の戦闘		沖縄戦で最初に米軍が上陸した島の戦記	中村 仁勇	2013	元就出版社
14	図解 特攻のすべて			近現代史編纂会	2013	山川出版
15	沖縄戦		衝撃の記録写真集/ 「白旗の少女」の改題		1988	月刊沖縄社
16	僕の島は戦場だった		封印された沖縄戦の記憶は	佐野 真一	2013	集英社
17	沈黙の叫び		尖閣列島戦時遭難事件	尖閣列島戦時遭難死 没者慰靈之碑建立事 業期成会	2006	南山舎
18	軍国少年がみたやんばるの沖縄戦		イサクの記憶	宜保 栄治郎	2015	榕樹書林
19	沖縄戦と海のモルフェー			保坂 廣志	2016	紫峰出版
20	沖縄戦546日を歩く			カベルナリア吉田	2015	彩流社
21	沖縄戦捕虜の証言	上	針穴から戦場を穿つ	保坂 廣志	2015	紫峰出版
22	沖縄戦捕虜の証言	下	針穴から戦場を穿つ	保坂 廣志	2015	紫峰出版
23	戦争を〈読む〉			石川 巧	2013	ひつじ書房
24	決定版！！写真パネル『沖縄戦』				1995	那霸出版社
25	オキナワグラフ2015 6月号	No. 639	戦後70年企画・島田叡-最後の 官選知事		2015	新星出版
26	アジア・太平洋戦争辞典			吉田 裕〔ほか〕	2015	吉川弘文館
27	第二十七代沖縄県知事島田叡氏顕彰事業記念誌		戦後70年 島田知事を語り継ぐ	島田叡氏事跡顕彰期 成会	2015	島田叡氏事跡顕彰 期成会
28	たじろがず沖縄に殉じた荒井退造		戦後70年 沖縄戦最後の警察 部長が遺したもの	菜の花街道荒井退造 顕彰事業実行委員会	2015	下野新聞社
29	占領期年表			明田川 融	2015	創元社

1. 戦時資料（00総記）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版社
30	沖縄 抵抗主体をどこにみるか			佐々木 辰夫	2016	スペース伽耶
31	奔流の彼方へ			島袋 貞治	2016	琉球新報社
32	援護法で知る沖縄戦認識		捏造された「真実」と靖国神社合祀	石原 昌家	2016	凱風社
33	沖縄にみる性暴力と軍事主義			宮城 晴美	2017	御茶の水書房
34	沖縄県民の戦争被害と次代への継承		平成30年度 第19回特別企画展	沖縄県平和祈念資料館	2018	沖縄県平和祈念資料館
35	沖縄の戦前の教育			濱元朝雄	2019	沖縄タイムス社
36	沖縄戦を知る事典		非体験世代が語り継ぐ	吉浜忍ほか/編	2019	吉川弘文館
37	沖縄戦の発掘 沖縄陸軍病院南風原壕群			池田 榮史	2019	新泉社
38	沖縄戦における住民問題			原 剛	2021	錦正社
39	総史沖縄戦		写真記録	大田 昌秀 // 編著	1982	岩波書店
40	戦時体制下の国民生活		令和3年度 第20回特別企画展	沖縄県平和祈念資料館/編	2021	沖縄県平和祈念資料館
41	日本人として知っておきたい琉球・沖縄史			原口 泉	2022	PHP研究所
42	沖縄「戦争マラリア」		強制疎開死3600人の真相に迫る	大矢 英代 // 著	2022	あけび書房
43	沖縄戦と琉球泡盛		百年古酒の近い	上野 敏彦	2022	明石書店
44	沖縄の島守りを語り継ぐ群像		島田叡と新井退造が結んだ沖縄・兵庫・栃木の絆	田村 洋三	2022	悠人書院
45	ガマーアイクサバの記憶		沖縄戦から77年 大城弘明写真集	大城 弘明 // 著	2022	photo HIMADO

1. 戦時資料（10戦時資料）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版社
1	ああ沖縄—秘録・狂気と痛恨の血戦記一			小木曾 郁男	1993	恒友出版
2	あゝ沖縄 武器なき兵士の島 最後の日		本土決戦記	砂岡 秀三郎ほか	1992	光人社
3	哀号・朝鮮人の沖縄戦			福地 曠昭	1986	月刊沖縄社
4	アーニー・パイルが見た「戦争」			ジェームズ・トービン	2006	芙蓉書房出版
5	アメリカの一水兵の沖縄戦日記			セア ビビンズ	1988	名護市教育委員会
6	アリランのうた		オキナワからの証言	朴 寿南	1991	青木書店
7	ある沖縄ハワイ移民の 「真珠湾(パール・ハーバー)」		「生みの国」と「育ちの国」のはざまで	堀江 誠二	2000	PHP研究所
8	ある沖縄戦 慶良間戦記			儀同 保	1992	日本図書センター
9	ある少年兵の沖縄戦			高田 允夫	1985	朝日イブニングニュース社
10	ある神話の背景		沖縄・渡嘉敷島の集団自決	曾野 綾子	1977	角川書店
11	ある神話の背景		沖縄・渡嘉敷島の集団自決	曾野 綾子	1992	PHP研究所
12	ある神話の背景		沖縄・渡嘉敷島の集団自決	曾野 綾子	1973	文芸春秋
13	逝きて還りぬ		特攻の死と奇しき生の足跡	武田 利明	1987	海風社
14	生き残る		沖縄・チビチリガマの戦争	下嶋 哲朗	1991	晶文社
15	戦させの県庁		記録集成	荒井 紀雄	1992	中央公論事業出版
16	一兵士の記録		私の沖縄戦	月居 義勝	2001	文芸社
17	ウソとホントの戦争論		ゴーマニズムをのりこえる	高嶋 伸欣	1999	学習の友社
18	沖縄		Z旗のあがらぬ最後の決戦	吉田 俊雄	1969	オリオン出版社
19	オキナワアイランド1944年～1947年 航空写真集			新城 和博	1988	沖縄出版
20	沖縄—或る戦時下抵抗		当山昌謙と灯台社	高阪 薫	1978	麦秋社
21	沖縄海軍物語		海友会員回想録	外間 完英	1985	沖縄海友会
22	沖縄旧海軍司令部壕の軌跡			宮里 一夫	1986	ニライ社
23	沖縄軍司令官 牛島満			奥田 鉱一郎	1985	芙蓉書房
24	沖縄軍司令官 牛島満伝			牛島満伝刊行委員会	1972	野添紀之
25	沖縄決戦		太平洋戦争最後の激戦と沖縄県民の戦い		2005	学研
26	沖縄決戦		高級参謀の手記	八原 博通	1972	読売新聞社
27	沖縄血戦			飯田 邦光	1985	美晴書房
28	沖縄決戦挺身切り込み隊		たった一人の証言	松井 金一	1978	松井金一
29	沖縄県民斯ク戦ヘリ		大田実海軍中将一家の昭和史	田村 洋三	2007	光文社
30	沖縄県民斯ク戦ヘリ		大田実海軍中将一家の昭和史	田村 洋三	1994	講談社
31	沖縄作戦写真史(作戦準備編)	上巻			2003	沖縄戦史刊行会
32	沖縄シュガーローフの戦い		米海兵隊地獄の7日間	ジェームスHハラス	2007	光人社
33	沖縄戦		野戦重砲第一連隊兵士の記録	山梨 清二郎	2005	光陽出版社
34	沖縄戦		朝鮮人軍夫と従軍慰安婦	儀間 比呂志	1995	清風堂書店
35	沖縄戦		写真集	那霸出版社編集部	1990	那霸出版社
36	沖縄戦		民衆の眼でとらえる〈戦争〉	大城 将保	1988	高文研

1. 戦時資料（10戦時資料）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
37	沖縄戦		国土が戦場になったとき	藤原 彰	1987	青木書店
38	沖縄戦遺族の声			野村 正起	2002	叢文社
39	沖縄戦下の米日心理作戦			大田 昌秀	2004	岩波書店
40	沖縄戦記		中・北部戦線 生き残り兵士の記録	飯田 邦光	1982	三一書房
41	沖縄戦強制された「集団自決」			林 博史	2009	吉川弘文館
42	沖縄戦記録		死闘の島でなにが起きたのか	別冊歴史読本	2008	新人物往来社
43	沖縄戦記録写真集			下地 一秋	1972	Okinawa sen kiroku sha
44	沖縄戦研究	I		沖縄県文化振興会 公文書館管理部 史料編集室	1998	沖縄県教育委員会
45	沖縄戦研究	II		沖縄県文化振興会 公文書館管理部 史料編集室	1999	沖縄県教育委員会
46	沖縄戦－国土が戦場になったとき			藤原 彰	1987	青木書店
47	沖縄戦こぼれ話			浜松 昭	1990	月刊沖縄社
48	沖縄戦写真集				1990	南風原町・ 那覇出版社
49	沖縄戦新聞		当時の状況をいまの情報、視点で		2005	琉球新報社社
50	沖縄戦前保健婦の足あと			具志 八重	1986	ニライ社
51	沖縄戦前保健婦の足あと			小渡 静子	1962	ニライ社
52	沖縄戦敗兵日記		玉碎戦一等兵の手記	野村 正起	1979	太平出版社
53	沖縄・戦争マラリア事件			毎日新聞特別報道部 取材班	1994	東方出版
54	沖縄戦とアイヌ兵士			橋本 進	1994	草の根出版会
55	沖縄戦・渡嘉敷島「集団自決」の真実		日本軍の住民自決命令はなかった！	曾野 綾子	2006	ワック
56	沖縄戦トップシークレット			上原 正稔	1995	沖縄タイムス社
57	沖縄戦と天皇制			藤原 彰	1987	立風書房
58	沖縄戦とは何か			大田 昌秀	1985	久米書房
59	沖縄戦と民衆			林 博史	2001	大月書店
60	沖縄戦に生きて		一歩兵小隊長の手記	山本 義中	1987	ぎょうせい
61	沖縄戦に生き残る			宮本 正男	1984	小川町企画出版部
62	沖縄戦の絵		地上戦 命の記録	NHK沖縄放送局	2006	日本放送出版協会
63	沖縄戦のはなし			安仁屋 政昭	1997	沖縄文化社
64	沖縄戦米兵は何を見たか		50年後の証言	吉田 健正	1996	彩流社
65	沖縄戦を考える			嶋 津与志	1983	ひるぎ社
66	沖縄地上戦			共同通信社〔写真〕	2001	草の根出版会
67	沖縄・チビチリガマの 集団自決			下嶋 哲朗	1992	岩波書店
68	沖縄で死んだ兵士たち			和泉 竜一	1988	県南民報社
69	沖縄特攻			アーノルド・S・ロット	1983	朝日ソノラマ
70	沖縄に死す		第三十二軍司令官牛島満の生涯	小松 茂朗	2001	光人社
71	沖縄日本軍最期の決戦 別冊歴史読本				1992	新人物往来社
72	沖縄の玉碎		沖縄群島玉碎戦の真相	浦崎 純	1971	日本文華社

1. 戦時資料（10戦時資料）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
73	沖縄の決戦		県民玉碎の記録	浦崎 純	1971	日本文華社
74	沖縄の最後			古川 成美	1988	河出書房新社
75	沖縄の最後			古川 成美	1948	中央社
76	沖縄の戦場に生きた人たち		沖縄戦の記録	池宮城 秀意	1968	サイマル出版会
77	沖縄の戦場に生きた人たち		沖縄ジャーナリストの証言	池宮城 秀意	1982	サイマル出版会
78	沖縄の空		予科練生存者の手記	宮本 道治	2001	新人物往来社
79	沖縄の日本軍		久米島虐殺の記録	大島 幸夫	1982	新泉社
80	沖縄・八十四日の戦い			榎原 昭二	1994	岩波書店
81	沖縄・八十四日の戦い			榎原 昭二	1983	新潮社
82	沖縄俘虜記			宮永 次雄	1982	国書刊行会
83	沖縄 陸・海・空の決戦			ビニス・M・フランク	1971	サンケイ新聞社出版局
84	沖縄を襲った米大艦隊		「10・10空襲」の実相に迫る	久手堅 憲俊	2004	あけぼの出版
85	隠された沖縄戦記			富村 順一ほか	1979	JCA出版
86	カジムヌガタイ		-風が語る沖縄戦- イタリア語版	比嘉 憲	2005	ディー・ビジュアル
87	カジムヌガタイ		-風が語る沖縄戦-	比嘉 憲	2003	講談社
88	風に立つ		沖縄海軍航空隊の最後	玉井 向一郎	1983	岩波ブックセンター 信山社
89	カトリック教会と沖縄戦		『平和への決意』の実行を祈りつつ	西山 俊彦	2001	サンパウロ
90	金十丸、奄美の英雄伝説		戦火をくぐった疎開船の数奇な運命	前橋 松造	2004	南方新社
91	ガマに刻まれた沖縄戦			上羽 修	1999	草の根出版会
92	消えた沖縄県			浦崎 純	1965	沖縄時事出版社
93	虐殺の島		皇軍と臣民の末路	石原 昌家	1978	晚声社
94	記録写真集沖縄戦		太平洋戦争最後の死闘90日		1982	那覇出版社
95	極限の沖縄戦 一化学兵器と肉弾戦一			渡久山 寛三	1973	日本文芸社
96	空白の沖縄戦記		幻の沖縄奪還クリボ挺身隊	森 杉多	1975	昭和出版
97	久米島住民虐殺事件資料			吉浜 巍	1994	不二出版
98	経済統制下の県民生活資料[貯蓄編]		県民はどのように戦争への道に駆り立てられたか	久手堅 憲俊	1999	あけぼの出版
99	経済統制下の県民生活資料[物価編]		県民はどのように戦争への道に駆り立てられたか	久手堅 憲俊	1999	あけぼの出版
100	激流		ジャーナリストのみた沖縄戦前・戦後	池宮城 秀意	1979	那覇出版社
101	血戦・沖縄		県民かく戦えり	世界日報社会部	1984	世界日報社
102	慶良間戦記			儀同 保	1980	叢文社
103	皇軍とアイヌ兵		沖縄戦に消えたアイヌ兵の生涯	富村 順一	1981	JCA出版
104	広告批評	40号		天野 祐吉	1982	マドラ出版
105	護郷隊			護郷隊編纂委員会	1968	山川文雄
106	これが沖縄戦だ		写真記録	大田 昌秀	2002	那覇出版社
107	これが沖縄戦だ		写真記録	大田 昌秀	1985	琉球新報社
108	これが沖縄戦だ		写真記録	大田 昌秀	1977	琉球新報社

1. 戦時資料（10戦時資料）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版社
109	これが日本軍だ		沖縄戦における残虐行為	沖縄県教職員組合 戦争犯罪追及委員会	1972	沖縄県教職員組合
110	最後の決戦・沖縄			吉田 俊雄	1985	朝日ソノラマ
111	最期の連帶		玉碎沖縄になお降服せず	近藤 侃一	1974	第二書房
112	ざわわざわわの沖縄戦		サトウキビ畠の慟哭	田村 洋三	2006	光人社
113	惨・沖縄戦		ある一兵士の記録	小林 良男	1985	芦書房
114	残像	上		湯原 浩司	1995	風雅書房
115	残像	下		湯原 浩司	1995	風雅書房
116	自決こころの法廷			沢地 久枝	2003	日本放送出版協会
117	自決と玉碎		戦時下の日本人	安田 武	1993	朝文社
118	自決と玉碎			安田 武	1984	東京 双柿社
119	シマの戦争		戦争体験記	山城正夫	1995	山城正夫
120	写真集 沖縄戦			那霸出版社編集部	1990	那霸出版社
121	写真証言 沖縄戦「集団自決」を生きる		渡嘉敷島・座間味島の証言	森住 卓	2009	高文研
122	19歳の沖縄戦		劇画ものがたり	野間 浩二	1988	日本機関紙出版センター
123	「手記」沖縄戦と島田知事		隈崎俊武遺稿	隈崎 俊武	1998	内之浦幸子
124	将軍沖縄に死す		第32軍司令官牛島満の生涯	小松 茂朗	1989	光人社
125	証言沖縄「集団自決」		慶良間諸島でなにが起きたか	謝花 直美	2008	岩波書店
126	証言・沖縄戦		戦場の光景	石原 昌家	1984	青木書店
127	証言・沖縄戦の日本兵		60年の沈黙を超えて	国森 康弘	2008	岩波書店
128	証言 沖縄戦秘録		青春かく戦えり	駒木根 康	1979	紀元社出版
129	昭和十六年早川元・沖縄県知事日記			早川 元	1985	ひるぎ社
130	昭和の戦争	5	ジャーナリストの証言		1985	講談社
131	初年兵の沖縄戦記			仲本 潤宏	1995	那霸出版社
132	生還		激戦地・沖縄の生き証人 60年の記録	上根 保	2008	幻冬舎 ルネッサンス
133	生と死・いのちの証言沖縄戦			行田 稔彦	2008	新日本出版社
134	生と死の谷間		シベリア捕虜の記録	当真 荘平	1979	出版・大永
135	戦火の中の沖縄刑務所			渡嘉敷 唯正	1983	沖縄文教出版社
136	戦火の中の沖縄刑務所		職員・家族・受刑者の戦時行動 記録	渡嘉敷 唯正	1972	肇書房
137	戦火の中の受刑者たち			渡嘉敷 唯正	1988	閣文社
138	閃光の中で		沖縄陸軍病院の証言	長田 紀春	1992	ニライ社
139	戦時下の沖縄教育			西平 秀毅	1980	沖縄時事出版
140	戦場から送り続けた手紙		ある米海軍士官の太平洋戦争	スタンレー・ベネット	1995	ジャパンタイムズ
141	戦場に生きた人たち		沖縄戦の記録	池宮城 秀意	1968	サイマル出版会
142	戦場の記憶			富山 一郎	1995	日本経済評論社
143	戦争動員とジャーナリズム		軍神の誕生	保坂 広志	1991	ひるぎ社
144	戦争と子ども		父から戦争を知らない子たちへ	大田 昌秀	1980	那霸出版社
145	総史 沖縄戦		写真記録	大田 昌秀	1994	岩波書店

1. 戦時資料（10戦時資料）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版社
146	太平洋戦戦と沖縄戦		第1部太平洋戦争		1982	月刊沖縄社
147	太平洋戦争と沖縄戦		第2部沖縄戦		1982	月刊沖縄社
148	チビチリガマの集団自決		「神の国」の果てに	下嶋 哲朗	2000	凱風社
149	千尋の海		軍神・伊舎堂中佐の生涯	又吉 康助	1989	又吉康助
150	朝鮮人軍夫の沖縄日記			金 元栄	1992	三一書房
151	沈黙の叫び		尖閣列島戦時遭難事件	尖閣列島戦時遭難死没者慰靈之碑建立事業期成会	2006	南山舎
152	鉄の暴風		沖縄戦記	沖縄タイムス社	1980	那覇沖縄タイムス社
153	鉄の暴風		現地人による沖縄戦記	沖縄タイムス社	1950	朝日新聞社
154	天王山	上	沖縄戦と原子爆弾	ジョージ・ファイファー	1995	早川書房
155	天王山	下	沖縄戦と原子爆弾	ジョージ・ファイファー	1995	早川書房
156	ドキュメント 自決と玉碎		戦争下の日本人	安田 武	1984	双柿舎
157	独立重砲兵第百大隊(球一八八〇四部隊)の沖縄戦			独重百大隊の沖縄戦編集グループ	2003	独重百大隊の沖縄戦編集グループ
158	特攻に殉ず		地方気象台の沖縄戦	田村 洋三	2004	中央公論新社
159	泥と炎の沖縄戦			E. B. スレッジ	1991	琉球新報社
160	那覇壊滅す 那覇10. 10大空襲		日米資料で明かす全容	大田 昌秀	1984	久米書房
161	逃げる兵		高射砲は見ていた	渡辺 憲央	2000	文芸社
162	逃げる兵		サンゴ礁の碑	渡辺 憲央	1979	マルジュ社
163	日露戦争百年		沖縄人と中国の戦場	又吉 盛清	2005	同時代社
164	日録20世紀	スペシャル3			1999	講談社
165	日本軍と戦争マラリア		沖縄戦の記録	宮良 作	2004	新日本出版社
166	日本軍の沖縄作戦		秘録写真戦史総集編	沖縄戦史刊行会	1985	那覇 月刊沖縄社
167	日本最後の戦い		沖縄戦記録写真集	神谷 明仁	1988	那覇 月刊沖縄社
168	日本最後の戦い		沖縄戦記録写真集		1981	月刊沖縄社
169	日本最後の戦い	続			1980	月刊沖縄社
170	日本最後の戦い		沖縄戦記録写真集		1977	月刊沖縄社
171	日本植民地下の台湾と沖縄			又吉 盛清	1990	沖縄あき書房
172	日本の敗戦			荒井 信一	1988	岩波書店
173	人間が人間でなくなるとき		Genocide写真記録	大田 昌秀	1991	沖縄タイムス社
174	命(ヌチ)まさい		徴兵を忌避した沖縄人	福地 曠昭	1987	那覇出版社
175	敗戦と沖縄			松川 久仁男	1966	沖縄経済社
176	八月十五日の天気図		沖縄戦海軍気象士官の手記	矢崎 好夫	2004	光人社
177	八月十五日の天気図		海軍気象士官の手記 死闘沖縄ことぶき山	矢崎 好夫	1998	国書刊行会
178	八月十五日の天気図		海軍気象士官の手記 死闘沖縄ことぶき山	矢崎 好夫	1983	戦誌刊行会
179	母の遺したもの		沖縄・座間味島 「集団自決」の新しい事実	宮城 晴美	2008	高文研
180	ハワイ日系米兵		私たちは何と戦ったのか	荒 了寛	1995	平凡社
181	恨(ハン)		朝鮮人軍夫の沖縄戦	海野 福寿	1987	河出書房新社

1. 戦時資料（10戦時資料）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版社
182	Viewpoint 月刊ビューポイント		ダイジェスト版世界日報 (2007年臨時増刊号)		2007	世界日報東京本社
183	秘録沖縄戦記			山川 泰邦	2006	読売新聞社
184	舟浮の娘 / 屋比久少尉の死			与並 岳生	2008	新星出版
185	米軍記者が見た沖縄 昭和20年			青山 洋二	1985	青山映子
186	平和よ！永遠にあれ		太平洋戦争比島従軍記録	前原 信松	1995	前原 寿子
187	ペリリュー・沖縄戦			ユージ・B・スレッジ	2008	講談社
188	防衛隊 沖縄決戦左手に竹槍右手に銃			福地 瞠昭	1985	沖縄時事出版
189	補充兵日記			松川 久仁男	1979	泰流社
190	みのかさ部隊戦記		郷土防衛隊・白保飛行場	石垣 正二	1977	ひるぎ社
191	村と戦争		喜如嘉の昭和史	福地 瞠昭	1975	「村と戦争」刊行会
192	もうひとつの沖縄戦		マラリア地獄の波照間島	石原ゼミナール	1990	ひるぎ社
193	燃える海		輸送船富山丸の悲劇	福地 瞠昭	1989	海風社
194	元米海兵隊員の語る戦争と平和			アレン・ネルソン	2006	沖縄国際大学 広報委員会
195	八重山戦日記			吉田 久一	1999	ニライ社
196	八重山の戦争		マップで訪ねる八重山の過去・現在・未来	大田 静男	1996	南山舎
197	ラサ島守備隊記			森田 芳雄	1995	河出書房新社
198	ラサ島守備隊記			森田 芳雄	1968	文研出版
199	陸軍嘱託歯科医の沖縄戦			平良 進	1979	平良民子
200	歴史に学ぶ		沖縄戦跡巡りと慰靈の旅から 沖縄戦の実相を追う	今倉 松男	2007	今倉松男
201	60年目に問い直す沖縄戦				2005	大田平和総合研究所
202	わが部隊かく戦えり		沖縄戦・真実と美化の激突	飯田 邦光	1992	閣文社
203	私の沖縄戦記		前田高地・六十年目の証言	外間 守善	2006	角川学芸出版
204	二人の「少女」の物語			大田 昌秀	2011	新星出版
205	ざわわざわわの沖縄戦		サトウキビ畑の慟哭	田村 洋三	2011	光人社
206	沖縄戦		第二次世界大戦最後の戦い	アメリカ陸軍省	2010	MUGEN
207	魂還り魂還り皇國護らん		沖縄に散った最後の陸軍大将 牛島満の生涯	将口 泰浩	2012	海竜社
208	戦時下の学童たち		那覇高第六期生[戦争]体験記	琉球政府立那覇高等学校第六期生戦争体験記発行委員会	2011	
209	日本兵を殺した父		ピュリッパー賞受賞作家が見た 沖縄戦と元兵士たち	デール マハリッジ	2013	原書房
210	最前线兵士が見た「中国戦線・沖縄戦の実相」		加害兵士にさせられた下級兵士	近藤 一	2011	学習の友社
211	終戦から67年にみる沖縄戦体験者の精神保健				2013	沖縄戦トラウマ研究会
212	生き残ったひめゆり学徒たち		収容所から帰郷へ	ひめゆり平和祈念資料館	2012	ひめゆり平和祈念資料館
213	白梅学徒隊の沖縄戦		八重瀬町平和事業企画展	八重瀬町教育委員会	2013	八重瀬町教育委員会
214	学童疎開関係資料			仲間 智秀		

1. 戦時資料（10戦時資料）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版社
215	僕の島は戦場だった			佐野 真一	2013	集英社インターナショナル
216	機関銃の弾が出ない	沖縄戦 体験記 20		宮城 恒彦	2008	
217	この小母さん怖いね			宮城 恒彦	2010	
218	命(ぬち)どう宝・戦争と人生を語る			石川 文洋	2012	新日本出版社
219	兵隊先生		沖縄戦、ある敗残兵の記録	松本 仁一	2012	新潮社
220	激流		ジャーナリストの見た沖縄	池宮城 秀意	1979	那覇出版社
221	未来に伝える沖縄戦1	1		琉球新報社会部/編	2013	琉球新報社
222	未来に伝える沖縄戦2	2		琉球新報社会部/編	2013	琉球新報社
223	未来に伝える沖縄戦3	3		琉球新報社会部/編	2013	琉球新報社
224	未来に伝える沖縄戦4	4		琉球新報社会部/編	2015	琉球新報社
225	決定版 写真記録沖縄戦		国内唯一の“戦場”から“基地の島”へ	大田 昌秀	2014	高文研
226	大田昌秀が説く 沖縄戦の深層		住民はいかにして戦争に巻き込まれたか	大田 昌秀	2014	高文研
227	日本軍と日本兵		米軍報告書は語る	一ノ瀬 俊也	2014	講談社
228	10万人を超す命を救った沖縄県知事・島田叡			TBSテレビ報道局「生きろ」取材班	2014	ポプラ社
229	追跡・沖縄の枯れ葉剤		埋もれた戦争犯罪を掘り起こす	ジョン ミッチエル	2014	高文研
230	日本軍兵士・近藤一忘れぬ戦争を生きる			青木 茂	2006	風媒社
231	ペリリュー・沖縄戦記			伊藤 真	2008	講談社
232	地域のなかの軍隊		大陸・南方膨張の拠点	林 博史	2015	吉川弘文館
233	法廷で裁かれる日本の戦争責任		日本とアジア・和解と恒久平和のために	瑞慶山 茂	2014	高文研
234	沖縄戦のトラウマ		心に突き刺す戦場の棘	保阪 廣志	2014	紫峰出版
235	命と暮らしを守る沖縄の闘い		辺野古・高江・普天間	兼城 淳子	2014	兼城 淳子
236	ベニヤ板の特攻艇と沖縄戦			深沢 啓次郎	2015	元就出版社
237	沖縄戦二十四歳の大隊長		陸軍大尉伊東孝一の戦い	笹 幸恵	2015	学研パブリッシング
238	沖縄決戦		高級参謀の手記	八原 博通	2015	中央公論新社
239	兄は沖縄で死んだ			加藤 多一	2015	高文研
240	沖縄戦将兵のこころ			保坂 廣志	2016	紫峰出版
241	法廷で裁かれる沖縄戦			瑞慶山 茂	2016	高文研
242	久米島の沖縄戦			大田 昌秀	2016	沖縄国際平和研究会
243	未来に伝える沖縄戦			琉球新報社会部	2016	琉球新報社
244	未来へつなぐ平和のウミイ		沖縄戦を生き抜いた14人の真実	創価学会沖縄青年部/編	2016	第三文明社
245	牛島満軍司令官沖縄に死す		最後の決戦場に散った慈愛の將軍の生涯	小松茂郎	2016	潮書房光人社

1. 戦時資料（10戦時資料）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
246	戦世と沖縄芝居		夢に見る沖縄 元姿やしが	沖縄県平和祈念資料館	2017	沖縄県平和祈念資料館
247	沖縄戦の集合的記憶		戦争日記と靈界口伝	保坂 廣志	2017	紫峰出版
248	沖縄戦「集団自決」の真相		梅澤裕元座間味島隊長の遺言	鶴野 守	2018	アートヴィレッジ
249	沖縄からの本土爆撃		米軍出撃基地の誕生	林 博史	2018	吉川弘文館
250	焦土に咲いた花		戦争と沖縄芸能	琉球新報社	2018	琉球新報社
251	法定で裁かれる南洋戦・フィリピン戦		強いられた民間人玉碎の国家責任を問う	瑞慶山 茂	2018	高文研
252	少年ゲリラ兵の告白		陸軍中野学校が作った沖縄秘密部隊	NHKスペシャル取材班	2019	新潮社
253	沖縄戦75年戦禍を生き延びてきた人々			琉球新報社社会部 // 編著	2020	高文研
254	沖縄戦		写真でわかる事典 1945年3月26日-6月23日	平塚 桀緒	2020	PHPエディターズ・グループ
255	沖縄戦争マラリア		強制疎開死3600人の真相に迫る	大矢英代	2020	あけび書房
256	あの戦争さえなかったら	下	62人の中国残留孤児たち	藤沼敏子	2020	津成書院
257	戦争孤児たちの戦後史	2 西日本編		平井美津子 / 編	2020	吉川弘文館
258	沖縄戦75年 戦火の記憶を追う			琉球新報社編集局 / 編	2020	高文研
259	沖縄・慶良間の「集団自決」		命令の形式を以てせざる命令	伊藤秀美	2020	紫峰出版
260	沖縄戦に動員された朝鮮人		軍人・軍属を中心にして		2020	アジェンダ・プロジェクト
261	硫黄島・沖縄戦上日記	1		保坂 廣志	2021	紫峰出版
262	硫黄島・沖縄戦上日記	2		保坂 廣志	2021	紫峰出版
263	沖縄戦の戦争遺品			豊里 友行	2021	新日本出版社
264	戦争・記憶		沖縄戦と集団自決	亀山 亮	2021	青土社
265	死闘伊江島	前編	不沈空母にされたシマ	しんざと けんしん	2021	琉球新報社
266	死闘伊江島	後編	戦時下の女性たち	しんざと けんしん	2021	琉球新報社
267	首里城地下第32軍司令部壕		その保存・公開・活用を考える	牛島 貞満	2021	高文研
268	県内市町村史に掲載された中国での戦争体験記を読む		沖縄出身兵170人の証言	沖本 裕司 // 編著	2021	
269	伊藤半次の絵手紙		戦地からの愛のメッセージ	伊藤 半次	2021	集広舎
270	戦時体制下の国民生活		令和3年度 第20回特別企画展	沖縄県平和祈念資料館 / 編	2021	沖縄県平和祈念資料館
271	硫黄島・沖縄戦場日記1	1		保坂 廣志	2021	紫峰出版
272	硫黄島・沖縄戦場日記2	2		保坂 廣志	2021	紫峰出版
273	私の沖縄戦記		前田高地・六十年目の証言	外間 守善	2012	角川学芸出版
274	敗軍の名将		インパール・沖縄・特攻	古谷 経衡	2021	幻冬舎
275	沖縄戦の戦争遺品			豊里 友行	2021	新日本出版社
276	台湾出撃沖縄特攻		陸軍八塊飛行場をめぐる物語	きむら けん	2022	えにし書房
277	沖縄戦火の放送局		軍隊に飲み込まれたラジオ	渡辺 考	2022	大月書店
278	沖縄戦における住民動員：戦時下の根こそぎ動員と失われた明日：第7回特別企画展			沖縄県平和祈念資料館 編	2006	沖縄県平和祈念資料館
279	事典太平洋戦争と子どもたち			浅井 春夫 // 編	2022	吉川弘文館
280	魂魄の道			目取真 俊	2022	影書房

1. 戦時資料（10戦時資料）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
281	はっちゃんの沖縄戦		「忘らんで！」いのちの 叫びに衝き動かされて	高野 裕//著	2021	新星出版

1. 戦時資料（11戦史・作戦記録）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版社
1	沖縄		日米最後の戦闘	米国陸軍省	2006	光人社
2	沖縄作戦の統帥			大田 嘉弘	1984	相模書房
3	沖縄戦アメリカ軍戦時記録		第10軍G2=レポートより	上原 正稔	1986	三一書房
4	沖縄戦史			上地 一史	1970	時事通信社
5	沖縄・台湾・硫黄島方面陸軍航空作戦			防衛庁防衛研修所戦史室	2007	朝雲新聞社
6	沖縄方面海軍作戦			防衛庁防衛研修所戦史室	1968	朝雲新聞社
7	沖縄陸・海・空戦史			大田 嘉弘	1988	相模書房
8	玉碎戦全史			新人物往来社戦史室	1994	新人物往来社
9	先島群島作戦	宮古篇	太平洋戦争記録	瀬名波 栄	1975	先島戦記刊行会
10	十五年戦争極秘資料集	3			1993	不二出版
11	終戦史録			外務省	1986	
12	終戦史録	1		外務省	1979	北洋社
13	太平洋戦争記録		石垣島防衛戦史	瀬名波 栄	2000	沖縄春秋社
14	太平洋戦争記録 石垣島方面陸海軍作戦		終戦50周年記念特集	瀬名波 栄	1996	沖縄戦史刊行会
15	日米最後の戦闘		沖縄戦死闘の90日	米国陸軍省	1968	サイマル出版会
16	沖縄シガーローフの戦い		米海兵部隊地獄の7日間	ジェームス・H・ハラス	2010	光人社
17	沖縄戦史研究序説			玉木 真哲	2011	榕樹書林
18	沖縄戦		第二次世界大戦最後の戦い	アメリカ陸軍省	2010	MUGEN
19	ドキュメント沖縄1945			玉木 研二	2005	藤原書店
20	沖縄決戦		太平洋戦争最後の激戦と沖縄県民の戦い		2013	学研
21	最後の決戦沖縄			吉田 俊雄	2013	潮書房光人社
22	定本沖縄戦		地上戦の実相	柏木 俊道	2012	彩流社
23	沖縄戦下の日米インテリジェンス			保阪 廣志	2014	紫峰出版
24	沖縄密約をあばく		記録・沖縄密約情報公開訴訟	沖縄密約情報公開訴訟原告団/編	2016	日本評論社
25	日本軍の暗号作戦	上		保阪 廣志	2014	紫峰出版
26	日本軍の暗号作戦	下		保阪 廣志	2014	紫峰出版
27	特攻と沖縄戦の真実		フォトドキュメント	森山 康平	2015	河出書房新社
28	玉碎の島々		サイパン・グアム・ペリリュー・硫黄島	平塚 桢緒	2015	洋泉社
29	シガーローフの戦い		日米少年兵達の戦場	新里 堅進	2015	琉球新報社
30	沖縄戦全記録		NHKスペシャル	NHKスペシャル取材班	2016	新日本出版社
31	奥むらの戦世(いくさゆー)の記録		やんばるの沖縄戦	宮城 能彦	2018	榕樹書林
32	少年件ゲリラ兵の告白		陸軍中野学校が作った沖縄秘密部隊	NHKスペシャル取材班	2019	(株)新潮社
33	三壱島事件			蒲 豊彦 // 編著	2018	現代書館
34	証言沖縄スパイ戦史	1		三上 智恵	2020	集英社
35	沖縄戦久米島の戦争		私は6歳のスパイ容疑者	久米島の戦争を記録する会 // 編	2021	インパクト出版会
36	「沖縄人スパイ説」を碎く		私の沖縄戦研究ノートから	大城 将保	2020	高文研

1. 戦時資料（11戦史・作戦記録）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
37	奄美・喜界島の沖縄戦		沖縄特攻作戦と米軍捕虜斬首事件	大倉 忠夫	2021	高文研
38	これが沖縄戦だ	改訂版	写真記録	大田 昌秀 編著	1983	那覇出版社
39	混成第二旅団野戦病院			野口 巖	2021	文芸社

1. 戦時資料（12従軍慰安婦）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
1	赤瓦の家		朝鮮から来た従軍慰安婦	川田 文子	1994	筑摩書房
2	慰安婦たちの太平洋戦争	沖縄篇		山田 盟子	1992	光人社
3	オキナワ戦の女たち		朝鮮人従軍慰安婦	福地 曜昭	1992	海風社
4	沖縄のハルモニ		大日本壳春史	山谷 哲夫	1979	晩声社
5	教科書に書かれなかった戦争	part 17			1994	梨の木舎
6	現代史の虚実		沖縄大江裁判・靖国・ 慰安婦・南京・フェミニズム	秦 郁彦	2008	文芸春秋
7	従軍慰安婦と十五年戦争		ビルマ慰安所経営者の証言	西野 留美子	1993	明石書店
8	「従軍慰安婦」にされた少女たち			石川 逸子	1993	岩波書店
9	「従軍慰安婦」をめぐる30のウソと真実			吉見 義明	1993	大月書店
10	戦場の宮古島と「慰安所」		12のことばが刻む女たちへ	日韓共同「日本軍慰安所」宮古島調査団	2009	なんよう文庫
11	戦争と性		近代公娼制度・慰安婦制度 をめぐって	川田 文子	1995	明石書店
12	従軍慰安婦資料集			吉見 義明	1992	大月書店
13	沖縄戦場の記憶と「慰安所」			洪 伸	2016	インパクト出版会
14	赤瓦の家 新版		朝鮮から来た従軍慰安婦	川田 文子	2020	高文研
15	沖縄戦場の記憶と「慰安所」	新装 改訂版		洪【ウン】伸	2022	インパクト出版会

2. 学童学徒に関する資料（00総記）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
1	嗚呼沖縄戦の学徒隊			金城 和彦	2000	天正社
2	嗚呼沖縄戦の学徒隊			金城 和彦	1978	原書房
3	愛と鮮血の記録		沖縄学徒隊の最期	金城 和彦	1966	全貌社
4	愛と鮮血の記録			金城 和彦	1965	國光社
5	イクサユースワラビ		戦時下の教育と子どもたち	沖縄県平和資料館	2009	
6	沖縄戦の学徒隊			金城 和彦	1992	日本図書センター
7	最後の学徒兵		BC級死刑囚・田口泰正の悲劇	森口 豔	1996	講談社
8	死刑囚から牧師へ		玉碎の島サイパン-激戦地沖縄	新垣 三郎	2003	つり沖縄新聞社
9	死刑囚から牧師へ		死刑台に消えたはずの学徒兵が生きていた	新垣 三郎	1982	東均
10	青年医学徒の沖縄戦回想記			遠藤 幸三	2000	橋本確文堂
11	学徒の御靈に捧ぐ			比嘉 米子	2011	沖縄自分史センター
12	軍国教師から沖縄・平和運動へ		中村文子の生涯	中村 文子	2015	西日本新聞社
13	未来に伝える沖縄戦	5		琉球新報社会部/編	2016	琉球新報
14	僕は少年ゲリラ兵だった		陸軍中野学校が作った沖縄秘密部隊	NHKスペシャル取材班	2016	新潮社
15	陸軍中野学校と沖縄戦		知られざる少年兵「護郷隊」	川満 彰	2018	吉川弘文館
16	沖縄戦の子どもたち		歴史文化ライブラリー526	川満 彰	2021	吉川弘文館

2. 学童学徒に関する資料（10学童疎開）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版社
1	あゝ学童疎開船対馬丸		記録と証言	新里 清篤	1993	対馬丸遭難者遺族会
2	あゝつしま丸		儀間少年・啓子ちゃんたちのものがたり	新里 清篤	1982	沖縄教育出版
3	悪石島		学童疎開船対馬丸の悲劇	大城 立裕 ほか	1975	おりじん書房
4	悪石島		疎開船学童死のドキュメント	大城 立裕 ほか	1961	文林書房
5	生きぬいた子どもたち		あの日、「対馬丸」に乗っていた私たち	石川 久美子	2006	本の泉社
6	海鳴りのレクイエム		「対馬丸そなん」の友と生きる	平良 啓子	1984	民衆社
7	海に消えた対島丸と741人の学童たち		疎開船学童の体験「滋子さんの手紙」	金津 正格	1982	三協出版
8	海に沈んだ対馬丸		子どもたちの沖縄戦	早乙女 愛	2008	岩波書店
9	大城立裕全集	11		大城 立裕	2002	勉誠出版
10	沖縄学童集団疎開		宮崎県の学事記録を中心に	三上 謙一郎	2004	鉱脈社
11	沖縄学童たちの疎開			琉球新報編集局 学童疎開取材班	1995	琉球新報社
12	沖縄県学童疎開者名簿		宮崎県学事関係諸令達通牒	那覇市企画部文化 局文化振興課	1991	那覇市
13	沖縄戦とその前後		疎開船対馬丸遭難事件の周辺	浦崎 康華	1977	
14	沖縄のお友達へ			与那原町学童疎開史 編集委員会	1995	与那原町教育委員会
15	ケーイ		命がおしえてくれたもの 一つしま丸・沖縄戦	金城 明美	2000	金城明美
16	戦火の中の学童線		沖縄疎開船「対馬丸」事件	石野 径一郎	1977	明治図書
17	『戦時資料』関連座談会集				1999	糸満市教育委員会 総務部文化課
18	疎開船 対馬丸		沖縄の民	石野 径一郎	1975	旺文社
19	疎開体験記集		糸満市・都農町姉妹都市提携 五周年記念事業	糸満市	1998	糸満市
20	続・対馬丸遭難の軌跡の真相究明			當間 栄安	2001	
21	対馬丸			大城 立裕	2005	理論社
22	対馬丸			大城 立裕	1984	三友社出版
23	対馬丸		さようなら沖縄アニメ絵本	大城 立裕	1982	理論社
24	対馬丸		さようなら沖縄	大城 立裕	1987	理論社
25	対馬丸ガイドブック			対馬丸記念会	2005	東洋企画印刷
26	対馬丸記念館公式ガイドブック			対馬丸記念会	2005	対馬丸記念会
27	対馬丸事件		沖縄の悲劇	石野 径一郎	1978	講談社
28	対馬丸沈む		垣花国民学校四年生上原清 地獄の海より生還す	上原 清	2006	対馬丸記念会
29	対馬丸遭難の軌跡の真相究明(推理考 察の過程)			當間 栄安	2000	
30	対馬丸遭難の真相			當間 栄安	2004	琉球新報社
31	つしま丸のそなん		沖縄のこどもたち	金沢 嘉市	2000	あすなろ書房
32	つしま丸のそなん	全		金沢 嘉市	1971	日本ライトハウス

2. 学童学徒に関する資料（10学童疎開）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版社
33	那覇学童疎開体験座談会記録			那覇市企画部文化局 文化振興課	1993	那覇市
34	ムギメシヒトツ ココフタツ			与那原町学童疎開史 編集委員会	1995	与那原町教育委員会
35	対馬丸の記憶	1	開館八周年記念	対馬丸記念会	2013	対馬丸記念会
36	対馬丸の記憶 第二集	2	対馬丸記念館 感想文集	対馬丸記念会	2016	対馬丸記念会
37	沖縄戦とその前後		疎開船対馬丸遭難事件の周辺	浦崎 康華	1977	
38	一軍国少年の沖縄戦とその後			大城 実	2014	国際印刷
39	対馬丸の記憶 第三集	3	対馬丸記念館 感想文集	対馬丸記念会	2017	対馬丸記念会
40	対馬丸沈没		沖縄戦史	与勝 海星	2018	沖縄文化社
41	対馬丸の記憶 第四集		対馬丸記念館 感想文集	対馬丸記念会	2019	対馬丸記念会
42	五丈の松と大いちょう		首里第二国民学校学童疎開・沖縄檜木野会の記録	沖縄檜木野会 // 編	2022	沖縄檜木野会
43	沖縄戦と疎開		引き裂かれた戦時下の家族	沖縄県平和祈念資料館 // 編集	2005	沖縄県平和祈念資料館
44	対馬丸記念館ワークブック			対馬丸記念会		
45	対馬丸の記憶 第五集		対馬丸記念館 感想文集	対馬丸記念会	2021	対馬丸記念会

2. 学童学徒に関する資料（11女子学徒）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
1	ああひめゆりの学徒		実録	仲宗根 政善	1993	文研出版
2	青山学院高等部入試問題に関する特集			(財)女師・一高女ひめゆり 同窓会ひめゆり 平和祈念 資料館	2006	(財)女師・一高女ひめゆり 同窓会ひめゆり 平和祈念 資料館
3	あれから35年—鉄の暴風・沖縄戦の全容		「ひめゆりの乙女たち」展	朝日新聞 東京本社 企画部	1980	東京朝日新聞 東京本社
4	伊原野に死す		ドキュメント沖縄 ひめゆり部隊・親泊千代の靈に捧ぐ	辻 千鶴	1981	東京文陽社
5	伊原野に死す		ドキュメント沖縄 ひめゆり部隊・親泊千代	辻 千鶴	1980	マスター・マインド(制作)
6	伊原野に死す		ひめゆり学徒隊 親泊千代の靈に捧ぐ	辻 千鶴	1977	三協社
7	沖縄戦の全学徒隊				2008	ひめゆり 平和祈念資料館
8	「沖縄戦の全学徒たち」展 報告書		ひめゆり平和祈念資料館 開館10周年記念イベント	「沖縄戦の全学徒たち」展報告書編集委員会	2000	ひめゆり 平和祈念資料館
9	沖縄戦の全女子学徒隊			青春を語る会	2006	(有)フォレスト
10	沖縄の悲劇		姫百合の塔をめぐる人々の手記	仲宗根 政善	1974	東邦書房
11	沖縄の悲劇		姫百合の塔をめぐる人々の手記	仲宗根 政善	1951	華頂書房
12	学徒看護隊の戦場記			三高女21期生委員 なごらん会	2003	沖縄県立第三高等女学校なごらん会
13	感想文集 ひめゆり	第20号		ひめゆり 平和祈念資料館	2009	ひめゆり 平和祈念資料館
14	感想文集 ひめゆり	第19号		ひめゆり 平和祈念資料館	2008	ひめゆり 平和祈念資料館
15	感想文集 ひめゆり	第18号		ひめゆり 平和祈念資料館	2007	ひめゆり 平和祈念資料館
16	感想文集 ひめゆり	第17号		ひめゆり 平和祈念資料館	2006	ひめゆり 平和祈念資料館
17	感想文集 ひめゆり	第16号		ひめゆり 平和祈念資料館	2005	ひめゆり 平和祈念資料館
18	感想文集 ひめゆり	第15号		ひめゆり 平和祈念資料館	2004	ひめゆり 平和祈念資料館
19	感想文集 ひめゆり	第14号		ひめゆり 平和祈念資料館	2003	ひめゆり 平和祈念資料館
20	感想文集 ひめゆり	第13号		ひめゆり 平和祈念資料館	2002	ひめゆり 平和祈念資料館
21	感想文集 ひめゆり	第12号		ひめゆり 平和祈念資料館	2001	ひめゆり 平和祈念資料館
22	感想文集 ひめゆり	第11号		ひめゆり 平和祈念資料館	2000	ひめゆり 平和祈念資料館
27	感想文集 ひめゆり	第6号		ひめゆり 平和祈念資料館	1995	ひめゆり 平和祈念資料館
28	感想文集 ひめゆり	第5号		ひめゆり 平和祈念資料館	1994	ひめゆり 平和祈念資料館
29	感想文集 ひめゆり	第4号		ひめゆり 平和祈念資料館	1993	ひめゆり 平和祈念資料館
30	感想文集 ひめゆり	第3号		ひめゆり 平和祈念資料館	1991	ひめゆり 平和祈念資料館
31	感想文集 ひめゆり	第2号		ひめゆり 平和祈念資料館	1991	ひめゆり 平和祈念資料館
32	感想文集 ひめゆり	第1号		ひめゆり 平和祈念資料館	1990	ひめゆり 平和祈念資料館
33	感想文集 ひめゆり			宮良 ルリ	1994	ひめゆり 平和祈念資料館
34	ひめゆりたちの沖縄戦		劇画	ほし さぶろう	1992	閣文社
35	実説ひめゆりの塔		沖縄の心・復帰・民	石野 径一郎	1973	現代出版社

2. 学童学徒に関する資料 (11女子学徒)

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
36	白梅		沖縄県立第二高等女学校看護隊の記録	白梅同窓会	2000	クリエイティブ21
37	白梅の碑		戦場彷徨編	新里 堅進	2003	クリエイティブ21
38	白梅の碑		野戦病院編	新里 堅進	2002	クリエイティブ21
39	新聞記者が語りつぐ戦争	11		読売新聞大阪社会部	1983	読売新聞社
40	水筒	上	ひめゆり学徒隊戦記	新里 堅進	1995	ゲン・クリエイティブ
41	水筒	下	ひめゆり学徒隊戦記	新里 堅進	1995	ゲン・クリエイティブ
42	水筒	上	ひめゆり学徒隊戦記	新里 堅進	1989	新潮社
43	水筒	下	ひめゆり学徒隊戦記	新里 堅進	1989	新潮社
44	水筒	上	ひめゆり学徒隊戦記	新里 堅進	1984	ほるぷ出版
45	水筒	下	ひめゆり学徒隊戦記	新里 堅進	1984	ほるぷ出版
46	すいせん学徒の沖縄戦		最前線へ送られた女学生の手記	宮城 巳知子	2000	ニライ社
47	戦場に生きる		梯梧学徒の体験記	梯梧同窓会	2000	梯梧同窓会
48	戦争	11	新聞記者が語りつぐ	読売新聞大阪社会部	1980	読売新聞社
49	戦争と平和の谷間で			野崎 文子	1990	野崎文子
50	弾道	第1部	ひめゆり学徒隊物語	与勝 海星	2005	那覇出版社
51	弾道	第2部	ひめゆり学徒隊物語	与勝 海星	2005	那覇出版社
52	血と涙の記録		野戦病院		1999	積徳高等女学校 昭和20年卒同期会
53	21世紀のひめゆり			小林 照幸	2002	毎日新聞社
54	命ど宝		ひめゆり同窓会講演集		1994	埼玉県生活福祉部 社会福祉課
55	八月二十二日の太陽		悲惨な沖縄戦を必死に生きた ひめゆり学徒隊少女の証言	下嶋 哲朗	1984	フレーベル館
56	母と子でみる ひめゆりの乙女たち			朝日新聞企画部	1983	草土文化
57	ひめゆり		予科一年生	上江田 千代	2003	文芸社
58	ひめゆり学園			ひめゆり 平和祈念資料館	2002	ひめゆり 平和祈念資料館
59	ひめゆり学園(女師・一高女)の歩み		開館20周年記念特別企画展	ひめゆり 平和祈念資料館	2009	沖縄県女師・一高女ひ めゆり同窓会立ひめゆ り平和祈念資料館
60	ひめゆり学徒隊	3		ひめゆり 平和祈念資料館	2004	ひめゆり 平和祈念資料館
61	ひめゆり学徒隊の青春			西平 英夫	1972	三省堂
62	ひめゆり学徒の戦後		平成15年度ひめゆり平和記念 資料館企画展	ひめゆり 平和祈念資料館	2004	ひめゆり 平和祈念資料館
63	ひめゆり教師の手紙			玉代勢 秀文	1988	ニライ社
64	ひめゆりたちの祈り		沖縄のメッセージ	香川 京子	1992	朝日新聞社
65	ひめゆりたちの沖縄戦		太平洋戦争(沖縄戦)終戦60 周年記念出版	ほし さぶろう	2005	閣文社
66	ひめゆりたちの沖縄戦			中沢 秀夫	1994	中沢秀夫
67	ひめゆり忠臣蔵			吉田 司	2000	太田出版
68	ひめゆりと生きて		仲宗根政善日記	仲宗根 政善	2002	琉球新報社
69	ひめゆりの沖縄戦		少女は嵐のなかを生きた	伊波 園子	1992	岩波書店
70	ひめゆりの少女		十六歳の戦場	宮城 喜久子	1995	高文研

2. 学童学徒に関する資料（11女子学徒）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
71	ひめゆりの少女たち			那須田 稔	1979	偕成社
72	ひめゆりの戦後			ひめゆり 平和祈念資料館	2000	ひめゆり平和祈念 資料館/編
73	ひめゆりの塔		学徒隊長の手記	西平 英夫	2008	雄山閣
74	ひめゆりの塔			石野 径一郎	1989	旺文社
75	ひめゆりの塔			石野 径一郎	1980	講談社
76	ひめゆりの塔			石野 径一郎	1970	明治図書出版
77	ひめゆりの塔学徒隊長の手記			西平 英夫	1995	雄山閣出版
78	ひめゆりの塔をめぐる人々の手記			仲宗根 政善	1995	角川書店
79	ひめゆり部隊のさいご		太平洋戦・沖縄学徒隊の悲劇	金城 和彦	1979	偕成社
80	ひめゆり平和祈念資料館			ひめゆり平和祈念資 料館資料委員会	2004	沖縄県女師・一高女 ひめゆり同窓会
81	ひめゆり平和祈念資料館		開館とその後の歩み	沖縄県女師、一高女 ひめゆり同窓会	2002	沖縄県女師、一高女 ひめゆり同窓会
82	ひめゆり平和祈念資料館				1990	財沖縄県女師・一高女 ひめゆり同窓会
83	ひめゆり平和祈念資料館			沖縄県女師、一高女 ひめゆり同窓会	1989	ひめゆり同窓会
84	ひめゆり平和記念資料館館報	第15号		ひめゆり 平和記念資料館	2004	ひめゆり 平和記念資料館
85	ひめゆり平和記念資料館館報	第9号		ひめゆり 平和記念資料館	1998	ひめゆり 平和記念資料館
86	ひめゆり平和記念資料館館報	第5号		ひめゆり 平和記念資料館	1994	ひめゆり 平和記念資料館
87	ひめゆり平和記念資料館館報	第4号			1993	ひめゆり 平和記念資料館
88	平和は「退屈」ですか		元ひめゆり学徒と若者たちの五 〇〇日	下嶋 哲朗	2006	岩波書店
89	平和への道しるべ		白梅学徒看護隊の記録	白梅同窓会	1995	白梅同窓会
90	平和を祈つて —積徳高等女学校昭和二十年卒記念誌—				1993	記念誌編集委員 会
91	墓碑銘		亡き師亡き友に捧ぐ	ひめゆり平和祈念資料館 建設期成会資料委員 // 編	2000	ひめゆり同窓会 ひめゆり相思樹会
92	野戦病院 血と涙の記録			真喜志 光子	2004	積徳高等学校 昭和20年卒
93	私のひめゆり戦記			宮良 ルリ	1986	ニライ社
94	未来へつなぐひめゆりの心			ひめゆり 平和祈念資料館	2010	ひめゆり 平和祈念資料館
95	ひめゆりの沖縄戦		少女は嵐のなかを生きた	伊波 園子	1992	岩波書店
96	ひめゆり 平和祈念資料館			沖縄県女師一高女ひ めゆり同窓会	2002	沖縄県女師一高女 ひめゆり同窓会
97	ひめゆりの塔をめぐる人々の手記			仲宗根 政善	1980	角川書店
98	ひめゆりの沖縄戦		一少女は嵐のなかを生きた	伊波 園子	1992	岩波書店
99	生かされて生きて		元ひめゆり学徒隊“いのちの語 り部”	与那覇 百子	2011	天理教道友社
100	きくさんの沖縄戦		白梅学徒隊	ひが みつえ	2013	沖縄県退職教職員 会女性部
101	13歳の少女が見た沖縄戦		学徒出陣、生き残りの私が語る 真実	安田 未知子	2015	WAVE出版
102	ひめゆりの塔	第3版	学徒隊長の手記	西平 英夫	2015	雄山閣出版

2. 学童学徒に関する資料（11女子学徒）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
103	生き残ったひめゆり学徒たち -収容所から帰郷へ-			ひめゆり 平和祈念資料館	2012	ひめゆり 平和祈念資料館
104	生き残ったひめゆり学徒たち	5		ひめゆり 平和祈念資料館	2016	ひめゆり 平和祈念資料館
105	ひめゆりにさゝえられて			本村 つる	2016	フォレスト
106	ひめゆりたちの沖縄戦(増補改訂新版)		劇画	ほし さぶろう	2018	閣文社
107	ひめゆりとともに			島袋 淑子	2018	フォレスト
108	ひめゆりの塔			石野 径一郎	2015	講談社
109	沖縄県立第三高等女学校の沖縄戦			中澤 泉/英訳	2021	沖縄県立第三高等女学校21期生なごらん会
110	長編ドキュメンタリー映画 ひめゆり			大西 香織 // 編	2007	プロダクション・エイシア 映画「ひめゆり」を観る会
111	ひめゆりたちの春秋		沖縄女師・一高女の「寄宿舎」	仲程 昌徳	2021	ボーダーインク
112	続・ひめゆりたちの春秋		—「第二の人生へ」—	仲程 昌徳	2022	ボーダーインク
113	ひめゆりたちの「哀傷歌」			仲程 昌徳	2023	ボーダーインク

2. 学童学徒に関する資料（12鉄血勤皇隊）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
1	戦世を生きた二中生			沖縄県立第二中学校 第三十二期	1986	沖縄県立第二中学校
2	沖縄一中鉄血勤皇隊		学徒の盾となった隊長信原保司	田村 洋三	2010	光人社
3	沖縄一中 鉄血勤皇隊の記録	下	証言・沖縄戦	兼城 一著	2005	高文研
4	沖縄一中・鉄血勤皇隊の記録	上	証言・沖縄戦20年の歳月をかけ、延べ400人から聞き取った証言で構成する沖縄戦の実相！	兼城 一	2000	高文研
5	沖縄戦報道記録 付・学徒従軍記			伊志嶺 賢二	1960	南陽出版社
6	古都わが青春				1987	一五会記念誌編集委員会
7	最後の一中生			沖縄県立第一中学校 昭和19年入学同期生会	1986	沖縄県立第一中学校 昭和19年入学同期生会
8	三中学徒隊		沖縄戦で散った学友に捧ぐ鎮魂の詞	宮里 松正	1982	本部町／三中学徒之会
9	硝煙下の健児			沖縄県立第一中学校 第五十七期生	1991	一中五十七期
10	傷魂を刻む わが戦争体験記			沖縄師範学校 龍潭同窓会編	1986	龍潭同窓会
11	血であがなったもの		鉄血勤皇師範隊／少年たちの沖縄戦	大田 昌秀	2000	那霸出版社
12	鉄血勤皇隊			大田 昌秀	1977	ひるぎ社
13	亡き友を偲び五十年		沖縄県立第一中学校 戦後五十年記念誌		1993	沖縄県立一中 十七会
14	南の巣の果まで		沖縄学徒兵の記	渡久山 朝章	2000	文教図書
15	沖縄健児隊の最後			大田 昌秀	2016	藤原書店
16	沖縄鉄血勤皇隊		人生の蓄のまま戦場に散った学徒兵	大田 昌秀	2017	高文研
17	留魂の碑		鉄血勤皇師範隊はいかに戦塵をくぐったか	沖縄師範竜潭同窓会	1998	龍潭同窓会
18	沖縄戦体験記 「情報宣伝隊（千早隊）」		沖縄師範学校学徒の実録	沖縄戦体験記 「情報宣伝隊（千早隊）」 手記出版編集委員会 // 編	1999	沖縄戦体験記 「情報宣伝隊（千早隊）」 手記出版編集委員会

3. 戦後資料（00総記）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
1	奄美戦後史		揺れる奄美、変容の諸相	鹿児島県地方自治研究所	2005	南方新社
2	アメリカ世(ゆ一)の記憶		米軍政下の沖縄	森口 豊	2010	高文研
3	生きること闘うこと		沖縄に学ぶ	統一の旗新聞社	1987	統一の旗新聞社
4	癒しの島、沖縄の真実			野里 洋	2007	ソフトバンク新書
5	冤罪と国家賠償		沖縄ゼネスト松永国賠裁判	松永国賠を闘う会	1994	緑風出版
6	太田良博著作集	3		太田 良博	2005	伊佐美津子
7	沖縄		引き裂かれた民族の課題	木下 順二	1972	三省堂
8	沖縄1972.5.15			関 広延	1987	海風社
9	沖縄から有事法=戦争法を考える			照屋 寛徳	2002	ゆい出版
10	沖縄から琉球へ		米軍政混乱期の政治事件史	仲宗根 源和	1973	月刊沖縄社
11	沖縄から琉球へ 第一部			仲宗根 源和	1955	評論社
12	沖縄戦再体験			安仁屋 政昭	1983	汐文社
13	沖縄祖国復帰の問題点			崎間 敏勝、 宮里 政玄	1965	南方同胞援護会
14	沖縄だれにも書かれたくなかった戦後史			佐野 真一	2008	集英社 インターナショナル
15	沖縄・統合と反逆			新川 明	2000	筑摩書房
16	沖縄独立宣言		ヤマトは帰るべき祖国ではなかった	大山 朝常	1997	現代書林
17	沖縄における人権の抑圧と発展			荻野 芳夫	1973	成文堂
18	沖縄の子ら		作文は訴える	日本教職員組合	1967	合同出版
19	沖縄の自己決定権		地球の涙に虹がかかるまで	喜名 昌吉	2010	未来社
20	沖縄の自己検証		県談・「情念」から「論理」へ	真栄城 守定	1998	ひるぎ社
21	沖縄の潮流		新沖縄文学臨時増刊号		1969	沖縄タイムス社
22	沖縄ノート			大江 健三郎	1994	岩波書店
23	沖縄は独立国家へ		沖縄人の戦没者の声が聞こえる	助安 由吉	1997	エイト社
24	沖縄日の丸・君が代		新沖縄文学臨時増刊号		1986	沖縄タイムス社
25	沖縄「復帰の日」		新沖縄県発足式典・記念事業の記録	神山 長蔵	2008	神山 長蔵
26	沖縄を彫る			金城 実	1987	現代書館
27	教育戦後史開封		沖縄の教育運動を徹底検証する	福地 曜昭	1995	閣文社
28	金門クラブ		もうひとつの沖縄戦後史	金城 弘征	1988	ひるぎ社
29	激動期を走る			仲本 安一	2010	琉球新報社
30	現代日本と沖縄			新崎 盛暉	2001	山川出版社
31	孤児になった沖縄		パスポートから見えてくる戦後	出口 富美子	1995	夢譚書房
32	孤児になった沖縄			出口 富美子		星雲社
33	ことばに見る沖縄戦後史	2		琉球新報社	1993	ニライ社
34	ことばに見る沖縄戦後史	1		琉球新報社	1992	ニライ社
35	週刊 金曜日	173	沖縄本土復帰25年目の24時間	本多 勝一	1997	金曜日
36	新聞・沖縄戦後史 ー沖縄タイムス社史ー				1969	沖縄タイムス社

3. 戦後資料（00総記）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版社
37	シンポジウム 沖縄		引き裂かれた民族の課題	木下 順二 ほか	2000	三省堂
38	戦後沖縄教育運動史		復帰運動における沖縄教職員会の光と影	奥平 一	2010	ボーダーインク
39	戦後沖縄史			新崎 盛暉	1976	日本評論社
40	戦後資料 沖縄			中野 好夫	1969	日本評論社
41	戦後沖縄とアメリカ		異文化接触の五〇年	照屋 善彦	1995	沖縄タイムス社
42	戦後沖縄の社会史		軍作業・戦果・大密貿易の時代	石原 昌家	1995	ひるぎ社
43	戦後沖縄の政治と法		1945-72年	宮里 政玄	1975	東京大学出版会
44	戦後東京の沖縄県人群像		人物列伝	仲本 安一	2010	南風社会文化研究会
45	戦争にこだわる			島袋 哲	1995	緑林堂書店
46	大河の流れと共に			知念 忠二	2008	あけぼの出版
47	大密貿易の時代		占領初期沖縄の民衆生活	石原 昌家	1982	晚声社
48	誰も書かなかつた沖縄		被害者史觀を超えて	恵 隆之介	2000	PHP研究所
49	チャーリー		1フィートからよみがえった男	玉城 朋彦	1985	沖縄出版
50	「朝鮮人・琉球人」帰国関係資料集		1946~48年長野県	山根 昌子		新幹社
51	発言・沖縄の戦後五〇年			高良 勉	1995	ひるぎ社
52	反国家の兎区			新川 明	1971	現代評論社
53	反国家の兎区		沖縄・自立への視点	新川 明	1996	社会評論社
54	米軍占領下の沖縄刑務所事件		それは… 1954年瀬長亀次郎(人民党委員長)の入獄で爆発した!!	瑞慶覧 長和	1983	月刊沖縄社
55	平和教育実践選書	4			1990	桐書房
56	有事法制は、怖い		沖縄戦が語るその実態	大田 昌秀	2002	琉球新報社
57	琉球弧・奄美の戦後精神史		アメリカ軍政下の思想・文化の軌跡	里原 昭	1994	五月書房
58	私の沖縄戦後史		返還秘史	大浜 信泉	1971	今週の日本
59	私の戦後史	第9集		沖縄タイムス社	1986	沖縄タイムス社
60	私の戦後史	第8集		沖縄タイムス社	1985	沖縄タイムス社
61	私の戦後史	第7集		沖縄タイムス社	1983	沖縄タイムス社
62	私の戦後史	第6集		沖縄タイムス社	1982	沖縄タイムス社
63	私の戦後史	第5集		沖縄タイムス社	1981	沖縄タイムス社
64	私の戦後史	第4集		沖縄タイムス社	1981	沖縄タイムス社
65	私の戦後史	第3集		沖縄タイムス社	1980	沖縄タイムス社
66	私の戦後史	第2集		沖縄タイムス社	1980	沖縄タイムス社
67	私の戦後史	第1集		沖縄タイムス社	1980	沖縄タイムス社
68	我肝(ワチム)沖縄			知花 昌一 ほか	1996	解放出版社
69	沖縄だれにも書かれたくなかった戦後史	上		佐野 真一	2011	集英社
70	沖縄だれにも書かれたくなかった戦後史	下		佐野 真一	2011	集英社
71	沖縄返還・日中国交正常化・日米「密約」		外交証言録	栗山 尚一 ほか	2010	岩波書店
72	現代日本政治史	3	高度成長と沖縄返還	中島 琢磨	2012	吉川弘文館
73	記録・沖縄「集団自決」裁判			岩波書店	2012	岩波書店

3. 戦後資料（00総記）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版社
74	日の丸を見る目		石川真生写真集	石川 真生	2011	未来社
75	沖縄占領下を生き抜く		軍用地・通貨・毒ガス	川平 成雄	2012	吉川弘文館
76	星条旗と日の丸の狭間で		証言記録・沖縄返還と核密約	具志堅 勝也	2012	芙蓉書房出版
77	沖縄からの風		「日本復帰」40年を問い直す	大田 昌秀 他	2012	アジェンダ・プロジェクト
78	命(ぬち)どう宝・戦争と人生を語る			石川 文洋	2012	新日本出版社
79	沖縄		日本で最も戦場に近い場所	吉田 敏浩	2012	毎日新聞社
80	沖縄戦「集団自決」消せない傷痕			山城 博明	2012	高文研
81	沖縄返還の代償		核と基地 密使・若泉敬の苦悩	「NHKスペシャル」取材班	2012	光文社
82	沖縄返還と日米安保体制			中島 琢磨	2012	有斐閣
83	沖縄戦「集団自決」消せない傷痕			山城 博明	2012	高文研
84	シランフーナーの暴力		知念ウシ政治発言集	知念 ウシ	2013	未来社
85	世代わりの後で復帰40年を考える			沖縄国際大学公開講座委員会	2013	沖縄国際大学公開講座委員会
86	沖縄の自立と日本		「復帰」40年の問いかけ	大田 昌秀	2013	岩波書店
87	基地の島コンパクト事典				2012	沖縄文化社
88	尖閣衝突は沖縄返還に始まる		日米中三角関係の頂点としての尖閣	矢吹 晋	2013	花伝社
89	沖縄を豊かにしたのはアメリカという真実			恵 隆之助	2013	宝島社
90	熱き日々inオキナワ			石川 真生	2013	フォイル
91	ハワイ日系移民が見た戦争と沖縄		ハワイウチナーンチュの沖縄へのウムイ	沖縄平和祈念資料館	2013	沖縄平和祈念資料館
92	真相日本の枯葉剤		日米同盟が隠した化学兵器の正体	原田 和明	2013	五月書房
93	沖縄の傷という回路			新城 郁夫	2014	岩波書店
94	沖縄戦と心の傷		トラウマ診療の現場から	蟻塚 亮二	2014	大月書店
95	これが沖縄の生きる道			仲村 清司	2014	亜紀書房
96	沖縄の心		瀬長亀次郎回想録	瀬長 亀次郎	2014	新日本出版社
97	ぼくの沖縄＜復帰後＞史			新城 和博	2014	ボーダーインク
98	沖縄・高江やんばるで生きる			森住 阜/写真	2014	高文研
99	米軍の沖縄占領と情報政策		軍事主義の矛盾とカモフラージュ	吉本 秀子	2015	春風社
100	沖縄戦後民衆史		ガマから辺野古まで	森 宣雄	2016	岩波書店
101	遺骨		戦没者三一〇万人の戦後史	栗原 俊雄	2015	岩波書店
102	フォト・ストーリー沖縄の70年			石川 文洋	2015	岩波書店
103	沖縄戦のトラウマ		心に突き刺す棘	保坂 廣志	2014	紫峰出版
104	戦場が見える島・沖縄		50年間の取材から	嬉野 京子	2015	新日本出版社
105	アメリカ世(ユー)の沖縄			沖縄平和祈念資料館	2011	沖縄平和祈念資料館
106	沖縄人が見た戦世とアメリカ世			沖縄平和祈念資料館	2012	沖縄平和祈念資料館
107	沖縄返還と通貨パニック			川平 成雄	2015	吉川弘文館

3. 戦後資料（00総記）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版社
108	沖縄戦いまだ終わらず			佐野 真一	2015	集英社
109	機密解禁文書にみる日米同盟		アメリカ国立公文書館からの報告	末浪 靖司	2015	高文研
110	戦場ぬ止(とうどう)み		辺野古・高江からの祈り	三上 智恵	2015	大月書店
111	鎮魂の地図		沖縄戦・一家全滅の屋敷跡を訪ねて	大城 弘明	2015	未來社
112	沖縄戦と孤児院		戦場の子どもたち	浅井 春夫	2016	吉川弘文館
113	「強欲チャンプル」沖縄の真実		すべては“軍命による集団自決”から始まった	大高 未貴	2015	飛鳥新社
114	問われる沖縄のアイデンティティとは何か		「普天間」からの発信	沖縄国際大学沖縄法政研究所	2015	沖縄タイムス社
115	沖縄の「岐路」		歴史を掘る 未来を開く	沖縄タイムス社	2015	沖縄タイムス社
116	世界 臨時増刊	No. 868	沖縄 何が起きているのか		2015	岩波書店
117	いま沖縄で起きている大変なこと		中国による「沖縄のクリミア化」が始まる	恵 隆之介	2014	PHP出版
118	沖縄 本土メディアが伝えない真実			古木 杜恵	2015	イースト・プレス
119	戦う民意			翁長 雄志	2015	KADOKAWA
120	報道圧力		時代を読む/沖縄の声を届ける	沖縄タイムス社	2015	沖縄タイムス社
121	翁長知事と沖縄メディア		「反日・親中」タッグの暴走	仲新城 誠	2015	産経新聞出版
122	沖縄の自己決定権		その歴史的根拠と近未来の展望	琉球新報社	2015	高文研
123	沖縄は「不正義」を問う			琉球新報社論説委員会	2016	高文研
124	沖縄よ、甘えるな！		新・沖縄ノート	恵 隆之介	2015	ワック
125	知る沖縄		豊富な写真・図解ですぐに丸わかり！	木村 司	2015	朝日新聞出版
126	沖縄の覚悟		基地・経済・“独立”	来間 泰男	2015	日本経済評論社
127	尖閣問題の起源		沖縄返還とアメリカの中立政策	ロバート・D. エルドリッヂ	2015	名古屋大学出版会
128	沖縄から撃つ！		「噂の真相」休刊、あれから7年 Okinawa 2004-2011	岡留 安則	2011	集英社インターナショナル
129	誤国		“辺野古”に至る琉球・沖縄の事件史	高江洲 歳満	2016	東海教育研究所
130	聞け！オキナワの声		闘争現場に立つ元裁判官が辺野古新基地と憲法クーデターを斬る	仲宗根 勇	2015	未來社
131	沖縄と本土		いま、立ち止まって考える辺野古移設・日米安保・民主主義	翁長 雄志 ほか	2015	朝日新聞出版
132	沖縄戦後民衆史		ガマから辺野古まで	森 宣雄	2016	岩波書店
133	沖縄戦と孤児院		戦場のこどもたち	浅井 春夫	2016	吉川弘文館
134	「海邦小国」をめざして			後田多 敦	2016	出版舎Mugen
135	海外戦没者の戦後史			浜井 和史	2014	吉川弘文館
136	これからの琉球はどうあるべきか			藤原書店編集部	2016	藤原書店
137	民族の怒り			瀬長 亀次郎	2016	新日本出版社
138	法廷で裁かれる沖縄戦 訴状編		初めて問う日本軍の国賠償責任	瑞慶山 茂	2016	高文研
139	法廷で裁かれる沖縄戦 被害編			瑞慶山 茂	2016	高文研

3. 戦後資料（00総記）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
140	復帰後世代に伝えたい「アメリカ世」に沖縄が経験したこと			池間 一武	2016	琉球プロジェクト
141	反骨		翁長家三代と沖縄のいま	松原 耕二	2016	朝日新聞出版
142	戦争とこころ		沖縄からの提言	沖縄戦・精神保健研究会/編	2017	沖縄タイムス社
143	対話 沖縄の戦後		政治・歴史・思考	河野 康子 平良 好利	2017	吉田書店
144	僕は沖縄を取り戻したい		異色の外交官・千葉一夫	宮川 徹志	2017	岩波書店
145	「米軍(アメリカ)が恐れた不屈の男」瀬長亀次郎の生涯			佐古 忠彦	2018	講談社
146	返還交渉		沖縄・北方領土の「光と風」	東郷 和彦	2017	PHP研究所
147	魂の新聞		『沖縄戦新聞』沖縄戦の記憶と継承ジャーナリズム	藤原 健	2018	琉球新報社
148	沖縄のアイデンティティー		沖縄の自己決定権 続 「うちなーんちゅ」とは何者か	新垣 毅	2017	高文研
149	狙われた「集団自決」		大江・岩波裁判と住民の証言	栗原 佳子	2009	社会評論社
150	菊に挑んだ沖縄		天皇の捨て子“沖縄”を生きる	山城 幸松	2018	彩流社
151	内閣総理大臣の沖縄問題			塩田 潮	2019	平凡社
152	沖縄と朝鮮のはざまで		朝鮮人の〈可視化/不可視化〉をめぐる歴史と語り	呉 世宗	2019	明石書店
153	沖縄は孤立していない		世界から沖縄への声、声、声。	垂松 聰子	2018	金曜日
154	尖閣諸島問題と隠された真実		米国の本音は「中立」	三浦 和彦	2018	芙蓉書房出版
155	沖縄報道		日本のジャーナリズムの現在	山田 健太	2018	筑摩書房
156	伊江島の基地と大戦の記録		沖縄タイムス記事と写真で見る	知念 正行	2018	
157	沖縄処分		台湾引揚者の悲哀	津田 邦宏	2019	高文研
158	アメリカ占領期の沖縄高等教育		文化冷戦時代の民主教育の光と影	溝口 聰	2019	吉田書店
159	近代沖縄の民衆運動		反戦平和の源流	安仁屋 政昭	2019	あけぼの出版
160	八重山戦争マラリア問題解決の記録		国の大慰籍事業実現	篠原 武夫	2019	新星出版
161	梯梧燃ゆ			村山 美恵子	2020	青磁社
162	「沖縄保守」宣言		壁の向こうに友をつくれ	國場 幸之助	2019	K&Kプレス
163	私の沖縄現代史		米軍支配時代を日本で生きて	新崎 盛暉	2017	岩波書店
164	謎解きジンブン塾 琉球・沖縄の世界	下巻	クイズでわかる	新城 俊昭	2020	編集工房東洋企画(発売)
165	風刺マンガで読み解く米軍占領下の沖縄		1950年代・「島ぐるみ闘争」の時代	大城 宜武	2020	沖縄タイムス社
166	長い終戦		戦後初期の沖縄分離をめぐる行政過程	コンペル・ラドミール	2020	成文社
167	沖縄戦後新聞				2017	琉球新報社
168	沖縄をめぐる言葉たち		名言・妄言で読み解く戦後日本史	河原 仁志	2020	毎日新聞出版

3. 戦後資料（00総記）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
169	戦争をいかに語り継ぐか		「映像」と「証言」から考える戦後史	水島 久光	2020	NHK出版
170	南洋群島の沖縄人たち		附・外地の戦争	仲程 昌徳	2020	ボーダーインク
171	終わりなき〈いくさ〉		沖縄戦を心に刻む	藤原 健	2020	琉球新報社
172	国境27度線			原井 一郎ほか	2019	海風社
173	日本占領史1945-1952		東京・ワシントン・沖縄 英文版	福永 文夫	2021	出版文化産業振興財団
174	残余の声を聴く		沖縄・韓国・パレスチナ	早尾 貴紀 ほか	2021	明石書店
175	密約		外務省機密漏洩事件	澤地 久枝	2006	岩波書店
176	ぼくたちの1972年		—沖縄の少年と家族の日本復帰—	山原 昭	2020	アーティング出版
177	つながる沖縄近現代史		沖縄のいまを考えるための十五章と二十のコラム	前田 勇樹 // 編 古波藏契 // 編 秋山道宏 // 編	2021	ボーダーインク
178	沖縄戦後世代の精神史			仲里 効	2022	未来社
179	サンマデモクラシー		復帰前の沖縄でオバーが起こしたビッグウェーブ	山里 孫存	2022	イースト・プレス
180	沖縄復帰50年		定点観測者としての通信社	新聞通信調査会 // 編集	2022	新聞通信調査会
181	沖縄の新聞記者		沖縄発記者コラム	琉球新報社	2022	高文研
182	「反復帰論」を再び読む			沖縄タイムス社 // 編	2022	沖縄タイムス社
183	ドキュメント＜アメリカ世＞の沖縄			宮城 修	2022	岩波書店
184	日本人として知っておきたい琉球・沖縄史			原口 泉	2022	PHP研究所
185	復帰世代に伝えたい「アメリカ世」に沖縄が経験したこと			池間 一武	2016	琉球プロジェクト
186	戦後沖縄生活史辞典		1945-1972	川平成雄 松田賀孝 新木順子 / 編	2022	吉川弘文館
187	醜い日本人		日本の沖縄意識 岩波現代文庫14	大田 昌秀	2000	岩波書店
188	沖縄「格差・差別」を追う		ある新聞記者がみた沖縄50年の現実	羽原 清雅	2022	書肆侃侃房
189	沖縄返還と密使・密約外交		宰相佐藤栄作、最後の一年	馬場 錬成	2022	日本評論社
190	屈辱と感謝、知らぬ間に変異		新聞の「論調」から見る沖縄の姿	宮城 鷹夫	2022	ボーダーインク
191	西山太吉最後の告白			西山 太吉／佐高信	2022	集英社
192	米国の沖縄統治と「外国人」管理		強制返還の系譜	土井 智義	2022	法政大学出版局
193	国家に捏造される沖縄戦体験		準軍属扱いされた0歳児・靖国神社へ合祀	石原 昌家	2022	インパクト出版会
194	資料 沖縄問題		日本復帰50年増補	前泊 博盛/増補監修	2022	旬報社
195	「米留組」と沖縄		米軍統治下のアメリカ留学	山里 絹子	2022	集英社
196	琉球の自己決定権の行使を		再び沖縄を戦場にしないために	命どう宝！琉球の自己決定権の会 // 編	2022	Ryukyu企画(琉球館)
197	どこにもないテレビ		映像が見つめた復帰50年	渡辺 考	2022	かもがわ出版

3. 戦後資料（00総記）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
198	アメリカ世(ゆ一)の記憶		復帰50周年記念特別企画展	沖縄県平和祈念資料館//編	2022	沖縄県平和祈念資料館
199	ドキュメントの沖縄			宮城 修//著	2022	岩波書店
200	琉球切手を旅する		米軍施政下沖縄の二十七年	与那原 恵//著	2022	中央公論新社
201	立ち上がる艦砲の喰い残し		沖縄における教育・文化の戦後復興	斎木喜美子	2022	関西学院大学出版会
202	東アジアの米軍再編		在韓米軍の戦後史	我部政明	2022	吉川弘文館
203	復帰五〇年の記憶		沖縄からの声	安里 英子//著	2022	藤原書店
204	沖縄50年の憂鬱		新検証・対米返還交渉	河原 仁志	2022	光文社

3. 戦後資料（10基地・安保）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
1	あごら	212号			1995	BOC出版部
2	あごら	217号		あごら沖縄	1996	BOC出版部
3	あごら	218号		あごら沖縄	1996	BOC出版部
4	あごら	219号		あごら沖縄	1996	BOC出版部
5	アサヒグラフ 3. 29		沖縄が語る		1996	朝日新聞社
6	アソシエ	第2号		アソシエ編集委員会	2000	御茶の水書房
7	アソシエ II		世界システムのなかの沖縄	アソシエ編集委員会	2000	御茶の水書房
8	「アメとムチ」の構図		普天間移設の内幕	渡辺 豪	2008	沖縄タイムス社
9	アメリカの沖縄政策			宮里 政玄	1986	ニライ社
10	アメリカの沖縄統治			宮里 政玄	1968	岩波書店
11	アメリカの沖縄統治関係法規総覧	I			1983	池宮商会
12	アメリカの沖縄統治関係法規総覧	II			1983	池宮商会
13	アメリカの沖縄統治関係法規総覧	III			1983	池宮商会
14	アメリカの沖縄統治関係法規総覧	IV			1983	池宮商会
15	アメリカの沖縄統治関係法規総覧	分野別索引			1983	池宮商会
16	阿波根昌鴻		その闘いと思想	佐々木 辰夫	2003	スペース伽耶
17	安保・沖縄問題と集団的自衛権			上田 耕一郎	1997	新日本出版社
18	「安保」が人をひき殺す		日米地位協定=沖縄からの告発	森口 鶴	1996	高文研
19	安保「再定義」・地位協定・沖縄問題			労働者教育協会	1996	学習の友社
20	安保「再定義」と沖縄		アジアの視点から	剣持 一巳	1997	緑風出版
21	安保条約と地位協定		沖縄問題の根源はこれだ	那霸出版社編集部	1995	那霸出版社
22	怒り滾る基地の島・沖縄		嘘をつく日本政府はハブに咬まれる	山内 徳信	2010	創史社
23	異議申し立て基地沖縄	2		琉球新報編集局	1996	琉球新報社
24	異議申し立て基地沖縄	3		琉球新報社編集局	1996	琉球新報社
25	異議申し立て基地沖縄	4	琉球新報の紙面に見る	琉球新報社編集局	1996	琉球新報社
26	いくさせ・沖縄		日米安保崩壊序曲	吉岡 攻	1997	現代書館
27	1フィート運動10周年記念誌			牧港 篤三他	1995	子どもたちに フィルムを通して 沖縄戦を伝える会
28	命こそ宝		沖縄反戦の心	阿波根 昌鴻	1992	岩波書店
29	「沖縄魂(うちなーぬまぶい)」が語る日本		「四十七番目の日本」から見た 祖国の危機	安仁屋 政昭	2000	黙出版
30	浦添に大軍港がやってくる		那霸軍港の「浦添移設」を考える	沖縄県平和委員会	1999	
31	OKINAWA		いま日米安保条約を考える	グループ N·A·O·I	1996	日本機関紙印刷所
32	OKINAWA 沖縄		報道カメラマンが見た復帰25年	山城 博明	1998	琉球新報社
33	オキナワ・海を渡った米兵花嫁たち			沢嶽 悅子	2000	高文研
34	沖縄海上ヘリ基地		拒否と誘致に揺れる町	石川 真生	1998	高文研
35	「沖縄核密約」を背負って		若泉敬の生涯	後藤 乾一	2010	岩波書店
36	沖縄から「日本の主権」を問う		沖縄米兵少女暴行事件と 安保日米地位協定の内実	沖縄問題編集委員会	1995	リム出版新社

3. 戦後資料（10基地・安保）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
37	沖縄から見た平和憲法		万人(うまんちゅ)が主役	高良 鉄美	1997	未来社
38	沖縄基地とイラク戦争		米軍ヘリ墜落事故の深層	伊波 洋一	2005	岩波書店
39	沖縄・基地とたかう		続=どこへ行く、基地・沖縄	喜久村 準 ほか	1990	高文研
40	沖縄、基地なき島への道標			大田 昌秀	2000	集英社
41	沖縄 基地 文学			石坂 蔵之助	1998	新の本文学会
42	沖縄苦難の現代史		代理署名拒否訴訟準備書面より	沖縄県	1996	岩波書店
43	沖縄軍事関係事典	2			1987	沖縄 北谷町役場
44	沖縄軍事関係事典	1			1986	沖縄 北谷町役場
45	沖縄経験〈民衆の安全保障〉へ			天野 恵一	2000	社会評論社
46	沖縄現代史			新崎 盛暉	2005	岩波書店
47	沖縄県知事の代理署名拒否裁判		共に考え・行動した記録	編集: 石原昌家・上里賢一・漆谷克秀・高良鉄美・仲地博・比屋根照夫・保坂廣志・宮城能彦	1999	沖縄から平和を創る市民・大学人の会
48	沖縄権利宣言			照屋 寛徳	1997	ササンプレス
49	沖縄黒書			沖縄・小笠原返還同盟	1967	労働旬報社
50	沖縄少数派		その思想的遺言	仲宗根 勇	1981	三一書房
51	沖縄「自立」への道を求めて			宮里 政玄	2009	高文研
52	沖縄戦、米軍占領史を学びなおす		記憶をいかに継承するか	屋嘉比 収	2009	世織書房
53	沖縄占領政策とアメリカの公教育			玉城 瞬久	1987	東信堂
54	沖縄占領の27年間		アメリカ軍政と文化の変容	宮城 悅二郎	1992	岩波書店
55	沖縄占領米軍犯罪事件帳		RYUKYUANふーたぎなサナガベッチの時代	天願 盛夫	1999	ぐしかわ文具店
56	沖縄戦をみつめて		日米両軍のはざまに生きる	沖縄戦を考える会	1983	沖縄戦を考える会
57	沖縄同時代史	別巻		新崎 盛暉	2005	凱風社
58	沖縄同時代史	第6巻 戦後50年と日米安保		新崎 盛暉	1996	凱風社
59	オキナワと憲法		問い合わせるもの	仲地 博	1998	法律文化社
60	沖縄と天皇			安仁屋 政昭 ほか	1987	あけぼの出版
61	沖縄と日米安保		問題の核心点は何か	塩川 喜信	2010	社会評論社
62	沖縄と日米安保・日本国憲法				1996	立命館大学 人文科化学研究所
63	沖縄における米軍の犯罪			福地 曜昭	1995	同時代社
64	沖縄に基地はいらない			アレン・ネルソン	1997	岩波書店
65	沖縄にとって天皇制とは何か			沖縄タイムス	1980	沖縄タイムス社
66	沖縄のあしおと	1968-72年		福木 詮	1973	岩波書店
67	沖縄の怒り		コザ事件・米兵少女暴行事件	伊佐 千尋	1996	文芸春秋
68	沖縄の海兵隊はグアムへ行く		米軍のグアム統合計画	吉田 健正	2010	高文研
69	沖縄の基地			沖縄タイムス社 基地問題取材班	1984	連合出版
70	沖縄の基地移設と地域振興			高橋 明善	2001	日本経済評論社
71	沖縄の基地公害と人権問題		日本弁護士連合会報告	日本弁護士連合会	1970	南方同胞援護会
72	沖縄の基地問題			沖縄国際大学 公開講座委員会	1997	沖縄国際大学

3. 戦後資料（10基地・安保）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
73	沖縄の決断			大田 昌秀	2000	朝日新聞社
74	沖縄の告発		安保・基地の実態とその危害 軍用地強制使用問題で戦後50 年の政治を裁く	沖縄県平和委員会	1996	あけぼの出版
75	沖縄の混血児と母たち			福地 曠昭	1980	那覇青い海出版社
76	沖縄の真実、ヤマトの欺瞞		米軍基地と日本外交の軛	神保 哲生 他	2010	春秋社
77	おきなわの戦跡と基地				2001	すぐえあ出版
78	沖縄の戦跡と軍事基地		平和のためのガイドブック	「沖縄の戦跡と軍事基 地」編集委員会	1985	あけぼの出版
79	沖縄の占領と日本の復興		植民地主義はいかに継続したか	中野 敏男	2006	青弓社
80	「沖縄の太陽」物語		島ぐるみの闘いへの序曲	大西 照雄	2000	あけぼの出版社
81	沖縄の米軍及び自衛隊基地	2009	統計資料集	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室	2009	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室
82	沖縄の米軍及び自衛隊基地	2008	統計資料集	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室	2008	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室
83	沖縄の米軍及び自衛隊基地	2007	統計資料集	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室	2007	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室
84	沖縄の米軍及び自衛隊基地	2006	統計資料集	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室	2006	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室
85	沖縄の米軍及び自衛隊基地	2005	統計資料集	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室	2005	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室
86	沖縄の米軍及び自衛隊基地	2004	統計資料集	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室	2004	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室
87	沖縄の米軍及び自衛隊基地	2003	統計資料集	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室	2003	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室
88	沖縄の米軍及び自衛隊基地	2002	統計資料集	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室	2002	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室
89	沖縄の米軍及び自衛隊基地	2001	統計資料集	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室	2001	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室
90	沖縄の米軍及び自衛隊基地	2000	統計資料集	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室	2000	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室
91	沖縄の米軍及び自衛隊基地	1999	統計資料集	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室	1999	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室
92	沖縄の米軍及び自衛隊基地	1998	統計資料集	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室	1998	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室
93	沖縄の米軍及び自衛隊基地	1997	統計資料集	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室	1997	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室
94	沖縄の米軍及び自衛隊基地	1996	統計資料集	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室	1996	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室
95	沖縄の米軍及び自衛隊基地	1994	統計資料集	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室	1994	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室
96	沖縄の米軍及び自衛隊基地	1993	統計資料集	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室	1993	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室
97	沖縄の米軍及び自衛隊基地	1992	統計資料集	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室	1992	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室
98	沖縄の米軍及び自衛隊基地	1991	統計資料集	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室	1991	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室
99	沖縄の米軍及び自衛隊基地	1990	統計資料集	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室	1990	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室
100	おきなわの米軍基地				1998	すぐえあ出版
101	沖縄の米軍基地			沖縄県知事公室基地 対策課/編	2018	沖縄県知事公室基地 対策課
102	沖縄の米軍基地			沖縄県総務部 知事公室 基地対策室	2008	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室
103	沖縄の米軍基地			沖縄県総務部 知事公室 基地対策室	2003	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室

3. 戦後資料（10基地・安保）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
104	沖縄の米軍基地			沖縄県総務部 知事公室 基地対策室	1998	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室
105	沖縄の米軍基地			沖縄県総務部 知事公室 基地対策室	1987	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室
106	沖縄の米軍基地			沖縄県総務部 知事公室 基地対策室	1983	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室
107	沖縄の米軍基地			沖縄県総務部 知事公室 基地対策室	1975	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室
108	沖縄の米軍基地 昭和58年版			沖縄県総務部 知事公室 基地対策室	1983	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室
109	沖縄の米軍基地被害		調査報告	日本共産党国会議員団	1996	新日本出版社
110	沖縄は訴える		2010.4.25県民大会		2010	琉球新報社
111	沖縄は訴える			大田 昌秀	1996	かもがわ出版
112	沖縄は主張する			大田 昌秀	1996	岩波書店
113	沖縄はなぜ基地を拒否するか			安仁屋 政昭 ほか	1996	新日本出版社
114	沖縄はもうだまされない		基地新設=SACO合意のからくりを擊つ	真喜志 好一 ほか	2000	高文研
115	沖縄・反戦地主			新崎 盛暉	1995	高文研
116	沖縄反戦地主・こころの源流		フォト・ドキュメント阿波根昌鴻	相原 宏	1999	露臺書房
117	沖縄・反戦平和意識の形成			与那国 邇	2005	新泉社
118	沖縄復帰物語	1945-1972	平和・戦争・占領・返還	ゴードン・ワーナー		尚生堂
119	沖縄・米軍基地の素顔		フェンスの内側からのリポート	NHK沖縄放送局	2002	日本放送出版協会
120	沖縄米軍基地法の現在			浦田 賢治	2000	一粒社
121	沖縄返還協定の研究		幻想の「核ぬき・本土なみ」返還論	瑞慶山 茂	1982	汐文社
122	沖縄返還とは何だったのか		日米戦後交渉史の中で	我部 政明	2000	日本放送出版協会
123	沖縄返還ひとりごと			山野 幸吉	1982	ぎょうせい
124	沖縄密約		「情報犯罪」と日米同盟	西山 太吉	2007	岩波書店
125	「沖縄問題」とは何か		対論	仲里 効	2007	弦書房
126	沖縄問題の起源		戦後日米関係における沖縄1945-1952	R. D. エルドリッヂ	2003	名古屋大学出版会
127	沖縄・読谷村憲法力がつくりだす平和と自治			山内 徳信	2007	明石書店
128	沖縄・読谷村の挑戦			山内 徳信	1997	岩波書店
129	お笑い米軍基地		基地に笑いでツッコむ うちなー(沖縄)的日常	小波津 正光	2006	グラフ社
130	KADENA AIR BASE 1972~1982		本土復帰直後の沖縄在日米軍 基地写真史		2006	酣灯社
131	観光コースでない沖縄		戦跡/基地/産業/自然/先島	新崎 盛暉ほか	2008	光文社
132	監視行動がとらえた基地オキナワ	Part2	先制攻撃戦略と日米安全体制	沖縄県平和委員会	2004	沖縄県平和委員会
133	基地沖縄		カメラで捉えた十年	沖縄タイムス社	1954	沖縄タイムス社
134	基地沖縄		返還のためのレポート	琉球新報社	1968	サイマル出版会
135	基地沖縄		写真集	国吉 和夫	1987	ニライ社
136	基地沖縄の苦闘		金軍労闘史	上原 康助	1982	創広
137	「基地・軍隊」と私たちの安全		「新ガイドライン」時代の反戦と 平和	派兵CHECK編集 委員会	1993	緑風出版
138	基地がなくなる日		小説	国際非暴力行動委員会	1998	冒険社

3. 戦後資料（10基地・安保）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
139	基地と環境破壊		沖縄における複合汚染	福地 曜昭	1996	同時代社
140	基地と子ども		沖縄	福地 曜昭	1992	サザンプレス
141	基地と人権		沖縄の選択	福地 曜昭	1999	同時代社
142	基地と北谷町			北谷町役場企画室	1984	北谷町役場
143	基地の島・沖縄からの問い		日米同盟の現在とこれから	新崎 盛暉	2007	創史社
144	基地の島から平和のバラを		反戦地主・島袋善祐が歩いた道	島袋 善祐	1997	高文研
145	キセンバルの火		沖縄は訴える	刑特法被告を支える市民の会	1978	現代書館
146	機密		沖縄占領軍の裏面史	宜野座 翡剛	1985	沖縄時事出版
147	拒絶する沖縄	新装版	日本復帰と沖縄の心	大田 昌秀	1996	近代文芸社
148	拒絶する沖縄日本復帰と沖縄の心			大田 昌秀	1971	サイマル出版会
149	「軍事植民地」沖縄		日本本土との＜温度差＞の正体	吉田 健正	2007	高文研
150	軍縮問題資料	261			2002	宇都宮軍縮研究室
151	撃		沖縄・大学占領の一週間	白川 タクト	2007	新日本出版社
152	月刊 フォーラム	1996	日米新安保と沖縄	フォーラム90S	1996	フォーラム90S
153	決断		普天間飛行場代替施設問題10年史	普天間基地移設10年史出版委員会	2008	北部地域振興協議会
154	憲法を実践する村		沖縄・読谷村長奮闘記	山内 徳信 // 著	2001	明石書店
155	公正・平等な共生社会を迫られる沖縄の選択	第9巻	1999～2000		2001	株式会社凱風社
156	50年目の激動		総集 沖縄・米軍基地問題	沖縄タイムス社	1996	沖縄タイムス社
157	この一冊ですべてがわかる普天間問題			小川 和久	2010	ビジネス社
158	これが沖縄の米軍だ		基地の島に生きる人々	石川 真生	1996	高文研
159	これが米軍への「思いやり予算」だ！		日米安保読本	派兵チェック編集委員会	1997	社会評論社
160	こんな沖縄に誰がした		普天間移設問題－最善・最短の解決策	大田 昌秀	2010	同時代社
161	最新安保情報		日米安保再定義と沖縄	浅井 基文	1996	社会批評社
162	在日米軍			梅林 宏道	2002	岩波書店
163	在日米軍基地の労働と地域		組み込まれた特異な構造	喜屋武 臣市	2010	山川一夫・全駐留軍労働組合
164	在日米軍地位協定			本間 浩	1996	日本評論社
165	叫び訴え続ける基地沖縄		読谷24年－村民ぐるみの闘い山内徳信－主権在民の精神を盾に	山内 徳信	1998	那覇出版社
166	砂上の同盟		米軍再編成が明かすウソ	屋良 朝博	2009	沖縄タイムス
167	山死して国栄え 山死なば村滅ぶ		むらを守る恩納村民の闘い	特殊部隊訓練場建設及び実弾射撃演習反対恩	1990	特殊部隊訓練射撃場建設及び実弾射撃演習反対恩
168	シマが基地になった日		沖縄伊江島二度めの戦争	真鍋 和子	1999	金の星社
169	シマが揺れる		沖縄・海辺のムラの物語	浦島 悅子	2006	高文研
170	島の未来へ		沖縄・名護からのたより	浦島 悅子	2008	インパクト出版会
171	写真記録 人間の住んでいる島			阿波根 昌鴻	1988	本部長 阿波根 昌鴻
172	写真集 沖縄返還 1972年前後			池宮城 晃	1998	(株) 池宮商会
173	週刊 金曜日	204	民意実現に向けた名護市長選	本多 勝一	1998	金曜日
174	週刊 金曜日	207	沖縄県は「海上基地反対！」を貫け	本多 勝一	1998	金曜日

3. 戦後資料（10基地・安保）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
175	週刊 金曜日	201	名護市民投票で示された人間の誇り	本多 勝一	1997	金曜日
176	週刊 金曜日	127	沖縄・命どう宝 基地どう苦悩	本多 勝一	1996	金曜日
177	住民投票			今井 一		日経大阪PR
178	ジュゴンの海と沖縄		基地の島が問い合わせ続けるもの	ジュゴン保護 キャンペーンセンター	2002	高文研
179	ジュゴンの海は渡さない		いのちをつなぐ美ら海を子どもたちに	ジュゴン保護基金	2001	ふきのとう書房
180	女性カメラマンがとらえた沖縄と自衛隊			石川 真生	1995	高文研
181	情報公開法でとらえた沖縄の米軍			梅林 宏道	1994	高文研
182	情報公開法でとらえた在日米軍			梅林 宏道	1992	高文研
183	知られざる沖縄の米兵			高嶺 朝一	1989	
184	知られざる沖縄の米兵		米軍基地15年の取材メモから	高嶺 朝一	1984	高文研
185	資料集		日米地位協定の見直しと安保・基地 沖縄米軍用地強制使用裁判に関する	沖縄県平和委員会	1996	あけぼの出版
186	新沖縄文学	68	文化と思想の総合誌		1986	沖縄タイムス社
187	図解！在日米軍基地完全ガイド				2010	洋泉社
188	素顔の反戦地主		沖縄の心をともに生きる	千田 夏光 ほか	1996	落葉書房
189	青春の夢みる沖縄			早乙女 勝元	1999	草の根出版会
190	戦後沖縄のキーワード		「基地の島」の成り立ちと今	松田 米雄	1998	ゆい出版
191	戦後沖縄の社会変動と近代化		米軍支配と大衆運動のダイナミズム	与那国 邇	2001	沖縄タイムス社
192	戦後50年その時日本は	第4巻	NHKスペシャル	NHK取材班	1996	日本放送出版協会
193	戦争はペテンだ		パトラー將軍にみる沖縄と日米 地位協定	吉田 健正	2005	七つ森書館
194	占領者の眼		アメリカ人は〈沖縄〉をどう見たか	宮城 悅二郎	1982	那覇出版社
195	代理署名拒否		沖縄米軍用地強制使用NO！	沖縄問題編集委員会	1996	リム出版新社
196	代理署名拒否の理由			大田 昌秀	1996	ひとなる書房
197	代理署名裁判沖縄県知事証言		基地のない平和な島へ	大田 昌秀	1996	ニライ社
198	代理署名訴訟最高裁上告棄却			沖縄問題編集委員会	1996	リム出版新社
199	大地と命と平和		沖縄反戦地主物語	佐次田 勉	1997	新日本出版社
200	他策ナカリシヲ信ゼムト欲ス			若泉 敬	1994	文芸春秋
201	駐留軍用地の今・昔		写真で見るその変遷と跡利用		1996	沖縄県総務部 知事公室 基地対策室
202	どこへ行く、基地・沖縄			喜久村 準	1989	高文研
203	名護市民燃ゆ		新たな基地はいらない	名護市民投票報告集 刊行委員会	1999	海上ヘリ基地建設反対 平和と名護市政民主
204	那覇軍港に沈んだふるさと			上原成信	2009	『那覇軍港に沈んだ ふるさと』刊行委員会
205	那覇市と基地			那覇市総務部 基地 涉外室	1980	那覇市総務部 基地涉外室
206	那覇の戦跡と基地			那覇市から基地をなくす住民の会	1988	那覇市から基地 をなくす住民の会
207	日米安保「再定義」を読む			派兵チェック編集委員	1996	社会評論社
208	日米安保再編と沖縄		最新沖縄・安保・自衛隊情報	小西 誠	2010	社会批評社
209	日米安保を考え直す			我部 政明	2002	講談社

3. 戦後資料（10基地・安保）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
210	日米外交三十年		安保・沖縄とその後	東郷 文彦	1989	中央公論社
211	日米外交三十年		安保・沖縄とその後	東郷 文彦	1982	世界の動き社
212	日米地位協定		基地被害者からの告発	新垣 勉	2001	岩波書店
213	日米地位協定の考え方・増補版		外務省機密文書	琉球新報社	2004	高文研
214	日米不平等の源流		検証〈地位協定〉	琉球新報社 地位協定取材班	2004	高文研
215	日本の宝ヤンバルと珊瑚の海に海上基地はいらない！			名護市平和委員会他	1997	あけぼの出版
216	87—91年リポート「沖縄の基地」			鳥取部 邦夫	1991	那覇／ひるぎ社
217	バランスある解決を求めて		沖縄振興と基地問題	牧野 浩隆	2010	牧野博隆著作刊行委員会
218	反戦地主の源流を訪ねて		(序)大田知事の基地との共存路線への傾斜と県民のたたかい	本永 良夫	1997	あけぼの出版
219	反戦と非暴力		阿波根昌鴻の闘い	亀井 淳	1999	高文研
220	P-3Cをぶつとばせ		沖縄・豊原区民の闘い	豊原区民と連帯する会	1995	凱風社
221	ひびけ沖縄のこころ			伝えよう！沖縄の怒り	1996	耕文社
222	フェンスの向こうのアメリカ探険		在日米軍基地完全マニュアル	谷道 健太	1994	サンドケー出版局
223	不朽のパートナーシップ		安全と平和を構築する日米同盟	ハリメン 他	2010	在日米国大使館
224	普天間基地はあなたの隣にある。だから一緒になくしたい。			伊波 洋一	2010	かもがわ出版
225	「普天間」交渉秘録			守屋 武昌	2010	新潮社
226	普天間の謎		基地返還問題迷走15年の総て	森本 敏	2010	海竜社
227	米軍基地と労働運動		占領下の沖縄	南雲 和夫	1996	かもがわ出版
228	米軍基地の現場から		普天間 嘉手納 厚木 横須賀 佐世保…	沖縄タイムス社 神奈川新聞社 長崎新聞社=合同企画「安保改定50年」取材班 // 著	2011	高文研
229	米軍基地犯罪			福地 曠昭	1992	労働教育センター
230	米軍基地を押しつけられて		沖縄・少女暴行事件から	伊波 洋一	2000	創史社
231	米軍機ハンドブック	97	特集 米空軍嘉手納エアーベース	松崎 豊一	1996	原書房
232	米軍と農民		-沖縄県伊江島-	阿波根 昌鴻	1980	岩波書店
233	米軍に土地を奪われた沖縄人(うちなんちゅ)		ブラジルに渡った伊佐浜移民	石田 甚太郎	1997	新読書社
234	米軍用地強制使用問題		改正特措法と公開審理の記録	沖縄タイムス社	1998	沖縄タイムス社
235	米国支配二十七年の回想		重要歴史年表1945—1972	宮里 松正	2002	沖縄タイムス社
236	辺野古に新基地を造らせてはいけません			沖縄県統一連		
237	報道カメラマンが見た 復帰25年OKINAWA 沖縄			山城 博明	1998	琉球新報社
238	ポスト冷戦と沖縄			島袋 邦	1993	ひるぎ社
239	本当に戦争がしたいの！？		新ガイドラインの向こうに見える もの対談	新崎 盛暉	1999	凱風社
240	見える昭和と「見えない昭和」		沖縄論集	大田 昌秀	1994	那覇出版社
241	密 沖縄占領軍の裏面史			宜野座 翡剛	1985	沖縄学販
242	民意と決断		海上ヘリポート問題と名護市民投票	沖縄タイムス社	1998	沖縄タイムス社
243	民族の怒り		もえあがる沖縄	瀬長 亀次郎	1976	新日本出版社

3. 戦後資料（10基地・安保）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版社
244	民族の悲劇		沖縄県民の抵抗	瀬長 亀次郎	1976	新日本出版社
245	民族の未来		沖縄に平和と文化を	瀬長 亀次郎	1979	新日本出版社
246	ムチとアメ玉ぬ大和世一ひっくり返して・えーじゃないか			沖島 正	2000	太田 武二
247	燃える沖縄揺らぐ安保		譲れるものと譲れないもの	知花 昌一	1996	社会批評社
248	焼きすてられた日の丸	増補	基地の島・沖縄読谷から	知花 昌一	1996	社会批評社
249	焼きすてられた日の丸		基地の島・沖縄読谷から	知花 昌一	1988	新泉社
250	ヤマトンチュの大罪		日米安保の死角を撃つ！！	小川 和久	1996	小学館
251	ヤマトンチューのための沖縄問題・基礎知識			畠 基晃	1996	亜紀書房
252	豊かな島に基地はいらない		沖縄・やんばるからあなたへ	浦島 悅子	2002	インパクト出版会
253	凌辱されるいのち		沖縄・尊厳の回復へ	安里 英子	2008	御茶の水書房
254	“隣人”の素顔		フェンスの内側から見た米軍基地	NHK沖縄放送局	2000	日本放送出版協会
255	ルポ軍事基地と闘う住民たち		日本・海外の現場から	琉球新報社	2003	日本放送出版協会
256	歴史の証言		米占領下における沖縄の歩み	大田 政作	1980	力富書房
257	米軍基地の現場から			沖縄タイムス社ほか 合同企画安保改定50 年取材班	2011	高文研
258	沖縄・米軍基地データブック			高橋 哲朗	2011	沖縄探見社
259	基地はなぜ沖縄に集中しているのか			NHK取材班	2011	NHK出版
260	幻想の抑止力		沖縄に海兵隊はいらない	松竹 伸幸	2010	かもがわ出版
261	本土の人間は知らないが、沖縄の人はみんな知っていること		沖縄米軍基地観光ガイド	矢部 宏治	2011	書籍情報社
262	沖縄「復帰」の構造		ナショナル・アイデンティティの 編成過程	高橋 順子	2011	新宿書房
263	名護の選択			浦島 悅子	2010	インパクト出版会
264	沖縄		アリは象に挑む	由井 晶子	2011	七つ森書館
265	葦牙	36号		「葦牙」の会	2010	同時代社
266	沖縄と米軍基地			前泊 博盛	2011	角川書店
267	ゲーム理論から見た尖閣諸島・沖縄基地問題			井沢 開理	2011	東京図書出版
268	沖縄占領米軍犯罪事件帳 第2弾		RYUKYUANみるみる ぱたい ディスチャージの時代	天願 盛夫	2011	天願 盛夫
269	米軍基地の歴史		世界ネットワークの形成と展開	林 博史	2012	吉川弘文館
270	犠牲のシステム福島・沖縄			高橋 哲哉	2012	集英社
271	沖縄から国策の欺瞞を撃つ			照屋 寛徳	2012	琉球新報社
272	5540 新嘉手納基地爆音差止訴訟記念誌			新嘉手納基地爆音差 止訴訟原告団スタッフ 会議	2011	新嘉手納基地爆音 差止訴訟原告団
273	沖縄論		平和・環境・自治の島へ	宮本 憲一	2011	岩波書店
274	沖縄・提案一百選事業	第4回		沖縄県対米請求権事 業協会	2011	沖縄県対米請求権 事業協会
275	写真集 基地沖縄			国吉 和夫	1987	ニライ社
276	沖縄の米軍及び自衛隊基地	2012	統計資料集	沖縄県知事公室 基地対策課	2012	沖縄県知事公室 基地対策課
277	解決		沖縄のミッション/米軍基地過重 負担の漸進的軽減	下地 幹郎	2012	日本評論社

3. 戦後資料（10基地・安保）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版社
278	〈沖縄〉基地問題を知る事典			前田 哲男 他	2013	吉川弘文館
279	私たちの教室からは米軍基地が見えます		普天間第二小学校文集「そてつ」からのメッセージ	渡辺 豪	2011	ボーダーインク
280	幻想の抑止力		沖縄に海兵隊はいらない！	松竹 伸幸	2010	かもがわ出版
281	沖縄とヤマト		「緑の糸」をつなぎ直すために	小森 陽一	2012	かもがわ出版
282	誤解だらけの沖縄・米軍基地			屋良 朝博	2012	旬報社
283	本当は憲法より大切な「日米地位協定入門」			前泊 博盛	2013	創元社
284	戦後沖縄と米軍基地		「受容」と「拒絶」のはざまで 1945～1972年	平良 好利	2012	法政大学出版局
285	日米密約 裁かれない米兵犯罪			布施 祐仁	2010	岩波書店
286	沖縄の米軍基地と軍用地料			来間 泰男	2012	榕樹書林
287	この空わたしたちのもの		オスプレイ配備反対 沖縄県民 大会 2012.9.9		2012	琉球新報社
288	沖縄		日本で最も戦場に近い場所	吉田 敏浩	2012	毎日新聞社
289	基地の島コンパクト事典			沖縄文化社	2012	沖縄文化社
290	沖縄に海兵隊はいらない！			高野 孟	2012	にんげん出版
291	オスプレイとは何か		40問40答	石川 巍 ほか	2012	かもがわ出版
292	〈沖縄〉基地問題を知る事典			前田 哲男	2013	吉川弘文館
293	沖縄の米軍基地と軍用地料			来間 泰男	2012	榕樹書林
294	民衆の闘い「巨象」を倒す		沖縄・読谷飛行場返還物語 弱者が勝つ戦略・戦術	山内 徳信	2013	創史社
295	占領者のまなざし			田仲 康博	2013	せりか書房
296	沖縄/基地社会の起源と相克			鳥山 淳	2013	勁草書房
297	沖縄の〈怒(いかり)〉		日米への抵抗	ガバン マコーマック	2013	法律文化社
298	2013日本の米軍基地			小泉 親司	2013	あけぼの出版
299	沖縄の真実		「楽園の島」の歴史と現在		2013	学研パブリッシング
300	沖縄記者物語	2	キセンバル	与並 岳生	2013	新星出版
301	基地で働く		軍作業員の戦後	沖縄タイムス中部支 社編集部	2013	沖縄タイムス社
302	米軍基地の現場から		普天間 嘉手納 厚木 横須賀 佐世保…	沖縄タイムス社 神奈 川新聞社 長崎新聞 社合同企画	2011	高文研
303	沖縄・米軍基地データブック			高橋 哲朗	2011	沖縄探見社
304	沖縄・米軍基地の歴史		世界ネットワークの形成と展開	林 博史	2012	吉川弘文館
305	いかに「基地の島」はつくられたか			沖縄探見社	2013	沖縄探見社
306	沖縄/基地社会の期限と相克		1945～1956	鳥山 淳	2013	勁草書房
307	ひずみの構造			琉球新報社	2012	琉球新報社
308	オスプレイ配備の危険性			真喜志 好一	2012	七つ森書館
309	沖縄の米軍及び自衛隊基地	2013	統計資料集	沖縄県知事公室 基地対策課	2013	沖縄県知事公室 基地対策課
310	本当は憲法より大切な「日米地位協定入門」			前泊 博盛	2013	創元社
311	沖縄・提案-百選事業	第4回		沖縄県対米請求権事 業協会	2011	沖縄県対米請求権 事業協会

3. 戦後資料（10基地・安保）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
312	憲法を求める沖縄捨てる日本			照屋 寛徳	2014	ゆい出版
313	基地維持政策と財政			川瀬 光義	2013	日本経済評論社
314	暴力と差別としての米軍基地		沖縄と植民地-基地形成史の共通性	林 博史	2014	かもがわ出版
315	証言で学ぶ「沖縄問題」		観光しか知らない学生のために	松野 良一/編	2014	中央大学出版部
316	写真集 沖縄返還 1972年前後			池宮城 晃	1998	(株) 池宮商会
317	普天間移設日米の深層			琉球新報「日米廻り舞台」取材班	2014	青灯社
318	「普天間」を終わらせるために			橋本 晃和	2014	大美林学園出版部
319	沖縄の米軍及び自衛隊基地	2014	統計資料集	沖縄県知事公室 基地対策課/編	2014	沖縄県知事公室 基地対策課
320	基地内文化財	6	平成18・19・20年度 普天間飛行場内発掘調査	沖縄県立埋蔵文化財センター/編	2014	沖縄県立埋蔵文化財センター
321	沖縄の不都合な真実			大久保 潤	2015	新潮社
322	学校に米軍機が落ちた		宮森六三〇生還者のメッセージ	平良 嘉男	2014	平良 嘉男
323	辺野古に基地はいらない！オール沖縄・覚悟の選択		普天間閉鎖、辺野古断念で日本が変わるアジアが変わる	東アジア共同体研究所	2014	花伝社
324	われ、沖縄の架け橋たらん			国場 幸之助	2014	K&Kプレス
325	辺野古って、なに？沖縄の心はひとつ		7月27日沖縄「建白書」を実現し未来を拓く島ぐるみ会議結成大会発言録	沖縄「建白書」を実現し未来を拓く島ぐるみ会議/編	2014	七つ森書館
326	琉球・沖縄史		沖縄をよく知るための歴史教科書	新城 俊昭	2014	東洋企画
327	沖縄の米軍基地		「県外移設」を考える	高橋 哲哉	2015	集英社
328	沖縄現代史		米国統治、本土復帰から「オール沖縄」まで	櫻澤 誠	2015	中央公論新社
329	ジープと砂塵		米軍占領下沖縄の政治社会と東アジア冷戦1945-1950	若林 千代	2015	有志舎
330	戦う民意			翁長 雄志	2015	KADOKAWA
331	抗う島のシュプレヒコール		OKINAWAのフェンスから	山城 博明	2015	岩波書店
332	愛国心と沖縄の米軍基地			大原 重信	2010	下田出版
333	国防政策が生んだ沖縄基地マフィア			平井 康嗣	2015	七つ森書館
334	越境広場	1号			2015	不二出版
335	命と暮らしを守る沖縄の闘い		辺野古・高江・普天間	兼城 淳子	2014	兼城 淳子
336	沖縄記者物語	3	南濤遺抄	与並 岳生	2015	新星出版
337	虚像の抑止力		沖縄・東京・ワシントン発安全保障政策の新機軸	新外交イニシアティブ	2014	旬報社
338	オキナワ論		在沖縄海兵隊元幹部の告白	ロバート・D. エルドリッヂ	2016	新潮社
339	沖縄の米軍及び自衛隊基地	2015	統計資料集	沖縄県知事公室 基地対策課	2015	沖縄県知事公室 基地対策課
340	これってホント？誤解だらけの沖縄基地			沖縄タイムス社編集局	2017	高文研
341	報道されない沖縄基地問題の真実		被害者のふりをした加害者たち、反対運動の虚実	藤原 章	2016	宝島社
342	普天間・辺野古歪められた二〇年			宮城 大蔵	2016	集英社
343	歩きはじめた沖縄		沖縄の自然と歴史、そして辺野古	緒方 修	2016	花伝社

3. 戦後資料（10基地・安保）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版社
344	いかに「基地の島」はつくられたか			沖縄深見社/編	2013	沖縄深見社
345	「基地の島」沖縄が問う		連続企画「沖縄の未来を考える」	沖縄国際大学沖縄法政研究所/編	2016	琉球新報社
346	沖縄米軍基地と日本の安全保障を考える20章			屋良 朝博	2016	かもがわ出版
347	基地で平和はつくれない		石川文洋の見た辺野古	石川 文洋	2016	新日本出版社
348	辺野古のおばあ、なぜ怒ってるの			加藤 憲史	2016	文藝書房
349	沖縄の乱		燃える癒しの島	野里 洋	2016	河出書房新社
350	戦争する国の道徳			小林 よしのり	2015	幻冬舎
351	オキナワ論			ロバート・D. エルドリッヂ	2016	新潮社
352	危険な沖縄			ケント ギルバート	2016	産経新聞出版
353	だれが沖縄を殺すのか			ロバート・D. エルドリッヂ	2016	PHP研究所
354	Q&A辺野古から問う日本の地方自治			本多 滉夫	2016	自治体研究社
355	正義への責任②	2		富田 詩一	2016	琉球新報社
356	沖縄と海兵隊		駐留の歴史的展開	屋良 朝博	2016	旬報社
357	女子力で読み解く基地神話		在京メディアが伝えない沖縄問題の深層	三上 智恵	2016	かもがわ出版
358	沖縄抗う高江の森		なぜ世界の宝を壊すのだ！	山城 博明	2017	高文研
359	日本を守る沖縄の戦い		日本のジャンヌダルクかく語りき	我那覇 真子	2016	アイバス出版
360	日本にとって沖縄とは何か			新崎 盛暉	2016	岩波書店
361	宝の海をまもりたい 沖縄・辺野古			いんやく のりこ	2016	現代思潮新社
362	希望の島・沖縄			由井 晶子ほか	2016	七つ森書館
363	女性記者が見る基地・沖縄		屈しない沖縄の「心」を見つめて	島 洋子	2016	高文研
364	沖縄・憲法の及ばぬ島で		記者たちは何をどう伝えたか	川端 俊一	2016	高文研
365	辺野古の弁証法		ポスト・フクシマと「沖縄革命」	山口 泉	2016	オーロラ自由アトリエ
366	基地、平和、沖縄		元戦場カメラマンの視点	石川 文洋	2016	新日本出版社
367	辺野古訴訟と法治主義		行政法学からの検証	紙野 健二	2016	日本評論社
368	沖縄の危機！		『平和』が引き起こす暴力の現場	兼次 映利加	2017	青林堂
369	沖縄問題		リアリズムの視点から	高良 倉吉	2017	中央公論新社
370	見張り塔からずっと		政権とメディアの8年	山田 健太	2016	田畠書店
371	沖縄密約をあばく		記録・沖縄密約情報公開訴訟	沖縄密約情報公開訴訟原告団/編	2016	日本評論社
372	沖縄の基地と性暴力			沖縄探見社/編	2017	沖縄探見社
373	それってどうなの？沖縄の基地の話。			沖縄米軍基地問題検証プロジェクト/編	2016	沖縄米軍基地問題検証プロジェクト
374	沖縄から伝えたい。米軍基地の話。Q & A Book			沖縄県	2017	沖縄県
375	辺野古問題をどう解決するか		新基地をつくらせないための提言	新外交イニシアティブ	2017	岩波書店
376	ルポ沖縄国家の暴力		現場記者が見た「高江165日」の真実	阿部 岳	2017	朝日新聞出版

3. 戦後資料（10基地・安保）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
377	「日米指揮権密約」の研究		自衛隊はなぜ海外へ派兵されるのか	末浪 靖司	2017	創元社
378	沖縄の基地の間違ったうわさ		検証34この疑問	佐藤 学	2017	岩波書店
379	沖縄の米軍基地過重負荷と土地所有権		辺野古の海の光を観る	阿波連 正一	2017	日本評論社
380	高江が潰された日			稻葉 博	2017	沖縄平和サポート
381	日米地位協定		その歴史と現在	明日川 融	2017	みすず書房
382	密約		日米地位協定と米兵犯罪	吉田 敏浩	2010	毎日新聞社
383	これだけは知っておきたい沖縄フェイクの見破り方			琉球新報社編集局	2017	高文研
384	在日米軍		変貌する日米安保体制	梅林 宏道	2017	岩波書店
385	シリーズ日本の安全保障	4		遠藤 誠治	2015	岩波書店
386	国権と島と涙			三山 喬	2017	朝日新聞社
387	沖縄と国家			辺見 康	2017	KADOKAWA
388	旧軍飛行場用地問題 運動の軌跡		沖縄最大の戦後処理	上田 宗政	2018	新星出版
389	追跡日米地位協定と基地公害		「太平洋のゴミ捨て場」と呼ばれて	ジョン・ミッケル	2018	岩波書店
390	沖縄 憲法なき戦後		講和条約三条と日本の安全保障	古関 彰一	2018	みすず書房
391	沖縄米軍基地と日米安保		基地固定化の起源1945-1953	池宮城 陽子	2018	東京大学出版会
392	基地と財政		沖縄に基地を押しつける「酷い」財政政策	川瀬 光義	2018	自治体研究社
393	米軍基地権と日米密約		奄美・小笠原・沖縄返還を通して	信夫 隆司	2019	岩波書店
394	沖縄問題、解決策はこれだ！		これで沖縄は再生する。	橋下 徹	2019	朝日出版社
395	この海/山/空はだれのもの！？		米軍が駐留するということ	琉球新報社編集局	2018	高文研
396	辺野古に基地はつくれない			山城 博治/北上田 穀	2018	岩波書店
397	魂の政治家沖縄県知事翁長雄志発言録			翁長 雄志/琉球新報社	2018	高文研
398	検証米秘密指定報告書「ケーススタディ沖縄返還」			西山 太吉	2018	岩波書店
399	沖縄発新しい提案		辺野古新基地を止める民主主義の実践	新しい提案実行委員会	2018	ボーダーインク
400	法と政治の諸相			沖縄国際大学公開講座委員会	2018	沖縄国際大学公開講座委員会/編集工房東洋企画
401	沖縄の米軍及び自衛隊基地	2016	統計資料集	沖縄県知事公室基地対策課	2016	沖縄県知事公室基地対策課
402	沖縄の米軍及び自衛隊基地	2017	統計資料集	沖縄県知事公室基地対策課	2017	沖縄県知事公室基地対策課
403	沖縄の米軍及び自衛隊基地	2018	統計資料集	沖縄県知事公室基地対策課	2018	沖縄県知事公室基地対策課
404	沖縄の米軍及び自衛隊基地	2019	統計資料集	沖縄県知事公室基地対策課	2019	沖縄県知事公室基地対策課
405	沖縄の米軍及び自衛隊基地	2020	統計資料集	沖縄県知事公室基地対策課	2020	沖縄県知事公室基地対策課
406	沖縄の米軍基地を「本土」で引き取る!		市民からの提案	「沖縄の米軍基地を「本土」で引き取る」編集委員会	2019	コモンズ
407	沖縄・辺野古から考える、私たちの未来		多様性の時代と民主主義の誇り	玉城 デニー//編	2019	高文研

3. 戦後資料（10基地・安保）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
408	無意識の植民地主義		日本人の米軍基地と沖縄人	野村 浩也	2019	松籟社
409	記者と国家		西山太吉の遺言	西山 太吉	2019	岩波書店
410	沖縄と核			松岡 哲平	2019	新潮社
411	辺野古新基地は必ず止められる			真栄里 保ほか	2019	あけぼの出版
412	基地と聖地の沖縄史		フェンスの内で祈る人びと	山内 健治	2019	吉川弘文館
413	資料集 石川・宮森の惨劇		米国公文書館文書に見る ジェット機墜落事件	保坂 廣志/監修	2019	石川・宮森630会
414	疑惑の事故		日米地位協定の死角	与世田 兼稔	2019	ボーダーインク
415	沖縄を守る人々			竹中 明洋	2019	扶桑社
416	新崎盛暉が説く構造的沖縄差別			新崎 盛暉	2012	高文研
417	琉球新報が挑んだファクトチェック・フェイク監視			琉球新報社編集局// 編著	2019	高文研
418	軍用地投資の教科書			仲里 桂一	2019	扶桑社
419	草の根	1		中村 憲一	2019	春吉書房
420	アメリカ占領期の沖縄高等教育	1	文化冷戦時代の民主教育の光 と影	溝口 聰	2019	吉田書店
421	沖縄・辺野古から見る日本のすがた			戦争させない9条壊す な!総がかり行動実行 委員会	2019	八月書館
422	基地社会・沖縄と「島ぐるみ」の運動		B52撤去運動から県益擁護運動へ	秋山 道宏	2019	八朔社
423	沖縄人として日本人を生きる		基地引き取りで暴力を断つ	金城 馨	2019	解放出版社
424	沖縄米軍基地全史			野添 文彬	2020	吉川弘文館
425	おきなわ辺野古の貌			豊里 友行	2020	榕樹書林
426	世界のなかの沖縄、沖縄のなかの日本		基地の政治学	我部 政明	2003	世織書房
427	琉球新報が伝える沖縄の「論理」と「肝心 (ちむぐくる)」			琉球新報社論説委	2014	高文研
428	オール沖縄vs.ヤマト		政治指導者10人の証言	山田 文比古	2014	青灯社
429	沖縄ソリューション		「普天間」を終わらせるために	橋本 晃和//共著	2015	桜美林学園出版部
430	金平茂紀の新・ワジワジー通信			金平 茂紀	2019	沖縄タイムス社
431	沖縄から伝えたいこと		戦争体験・教科書問題・国會議 員の日々を顧みて	仲里 利信	2019	琉球新報社
432	日米地位協定		在日米軍と「同盟」の70年	山本 章子	2019	中央公論新社
433	米軍基地と沖縄地域社会			難波 孝志	2020	ナカニシヤ出版
434	沖縄返還と東アジア冷戦体制		琉球/沖縄の帰属・基地問題の 変容	成田 千尋	2020	人文書院
435	辺野古に替わる豊かな選択肢		「米軍基地問題に関する万国津 梁会議」の提言を読む	柳澤 協二/ほか	2020	かもがわ出版
436	これが民主主義か?		辺野古新基地に"NO"の理由	新垣 毅/ほか	2021	影書房
437	基地問題の国際比較		「沖縄」の相対化	川名 晋史//編	2021	明石書店
438	交差する辺野古		問い合わせされる自治	熊本 博之	2021	勁草書房
439	米国がみたコザ暴動			沖縄市企画部平和文化 振興課//編	1999	沖縄市役所

3. 戦後資料（10基地・安保）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版社
440	沖縄戦・最後の証言		おじい・おばあが米軍基地建設に抵抗する理由	森住 卓	2016	新日本出版社
441	沖縄・基地白書		米軍と隣り合う日々	沖縄タイムス社「沖縄基地白書」取材班 // 編著	2020	高文研
442	海兵隊と在日米軍基地		日本「本土」にあった沖縄	大内 照雄	2020	文理閣
443	まんがでわかる日米地位協定		高校生が日米地位協定を調べてみた！	平良 隆久 // 著 藤澤 勇希 // 作画	2020	小学館
444	フテンマ戦記		基地返還が迷走し続ける本当の理由	小川和久	2020	文藝春秋
445	普天間飛行場、どう取り戻す？		対立か協調かの選択肢	橋本宏	2020	時事通信社
446	沖縄が問う平和的生存権			小林武	2020	学習の友社
447	沖縄を平和の要石に	1		東アジア共同体研究所琉球 沖縄センター / 編	2020	芙蓉書房出版
448	沖縄から伝えたい。米軍基地の話。Q&A Book			沖縄県 / 編	2020	沖縄県
449	沖縄の基地と軍用地料問題			桐山節子	2019	有志舎
450	沖縄米軍基地での教育体験		琉球・日本の伝統文化を伝えて	山里米子	2021	文芸社
451	ドローンの眼		琉球弧の米軍基地	沖縄ドローンプロジェクト森の映画社	2020	沖縄ドローンプロジェクト森の映画社
452	The HOPE of HENOKO		辺野古・美ら海からのメッセージ	中山吉人	2021	みらいパブリッシング
453	日米安保と沖縄基地論争		<犠牲のシステム>を問う	高橋 哲哉	2021	朝日新聞出版
454	沖縄人民党事件		米国民政府軍事法廷に立つ瀬長亀次郎	森川 恒剛	2021	インパクト出版会
455	伊江島米軍爆弾輸送船		伊江島の記録と記憶 時をこえ伝えよう	伊江島米軍LCT爆発事件8.6の会編集委員会	2021	伊江島米軍LCT爆発事件8.6の会
456	ベトナム戦争と沖縄		石川文洋フォト・アイ	石川 文洋	2020	榕樹書林
457	アメリカンビレッジの夜		基地の町・沖縄に生きる女たち	アケミ ジョンソン	2021	紀伊國屋書店
458	新聞が見つめた沖縄			諸見里 道浩	2021	沖縄タイムス社
459	軍用地政策の変遷		復帰50周年企画展第2弾	沖縄県文化振興会公文書監理課 // 編	2022	沖縄県文化振興会公文書監理課
460	伊江島米軍爆弾輸送船LCT爆発事件		伊江島の記録と記憶 時をこえ伝えよう	伊江島米軍LCT爆発事件8.6の会編集委員会 // 編	2021	伊江島米軍LCT爆発事件8.6の会
461	基地労働者から見た日本の「戦後」と「災後」と「今後」			春田 吉備彦 // 編著	2021	労働開発研究会
462	お金持ちだけが知っている!軍用地投資入門			仲里 桂一	2021	自由国民社
463	沖縄が日本を倒す日		「民意の再構築」が始まった	渡瀬 夏彦	2022	かもがわ出版
464	占領下沖縄の学校教育		沖縄の社会科成立過程に見る教育	萩原 真美	2021	六花出版
465	無意識の植民地主義		日本人の米軍基地と沖縄人	野村 浩也	2019	松籟社
466	復帰五〇年の記憶		沖縄からの声	安里 英子 // [著]	2022	藤原書店
467	沖縄50年の憂鬱		新検証・対米返還交渉	河原 仁志	2022	光文社
468	沖縄の祈り			須田 慎太郎 // 写真文	2022	バジリコ
469	ドローンの眼	2	琉球弧 戦争と平和の最前線	沖縄ドローンプロジェクト森の映画社	2021	沖縄ドローンプロジェクト森の映画社
470	日米地位協定の現場を行く		「基地のある街」の現実	山本 章子 // 著 宮城 裕也 // 著	2022	岩波書店
471	基地はなぜ沖縄でなければいけないのか			川名 晋史	2022	筑摩書房
472	なぜ基地と貧困は沖縄に集中するのか?		本土優先、沖縄劣後の構造	安里 長徳／志賀信夫	2022	堀之内出版

3. 戦後資料（10基地・安保）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版社
473	沖縄にどう向き合うか			豊里 友行	2022	新日本出版社
474	南西諸島を自衛隊ミサイル基地化		对中国、日米共同作戦 計画	土岐 直彦 // 著	2022	かもがわ出版
475	軍用地政策の変遷		基地のない島から基地の 島へ沖縄の変貌を紐解く	沖縄県文化振興会 公文書管理課	2022	沖縄県文化振興 会公文書管理課
476	米国の沖縄統治と「外国人」管理強制 送還の系譜			土井 智義	2022	法政大学出版局
477	沖縄とセクシュアリティの社会学		ポストコロニアル・フェ ミニズムから問い直す沖 縄戦・米軍基地・観光	玉城 福子	2022	人文書院
478	世界の基地問題と沖縄			川名 晋史	2022	明石書店
479	辺野古入門			熊本 博之	2022	筑摩書房
480	いまこそ知りたい！沖縄が歩んだ道	2	沖縄に残る戦争遺跡と 米軍基地	新城 俊昭/監修	2022	汐文社
481	風刺マンガで読み解く米軍占領下			大城宜武	2020	沖縄タイムス社
482	基地の消長		1968-1973	川名 晋史 // 著	2020	勁草書房
483	沈黙の記憶 1948年		砲弾の島 伊江島米軍LCT 爆発事件	謝花 直美	2022	インパクト出版会

3. 戦後資料（11復興）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
1	アジア太平洋の戦後政治			猪口 孝	2000	朝日新聞社
2	アンヤタサ！		沖縄・戦後の映画	山里 将人	2001	ニライ社
3	あんやたん		沖縄 写真が語る50年	沖縄タイムス社出版部	1993	琉球銀行
4	石川文洋	vol.1		石川 文洋	1998	ルック
5	為政者たちの証言			宮城 悅二郎	1993	ひるぎ社
6	インヌミから		50年目の証言	沖縄市企画部 平和文化振興課	1995	沖縄市役所
7	生まれ島・沖縄		アメリカ世から日本世 比嘉康雄写真集	比嘉 康雄	1992	ニライ社
8	沖縄		平和と自立の展望	日本平和学会	1980	早稲田大学出版部
9	沖縄		新風土記	岩波書編集部	2008	岩波書店
10	沖縄・女たちの戦後		焼土からの出発	沖縄婦人運動史研究会	1986	ひるぎ社
11	沖縄からのメッセージ		平和への出発		1995	沖縄県 知事公室広報課
12	沖縄空白の一年		1945－1946	川平 成雄	2011	吉川弘文館
13	沖縄経済の幻想と現実			来間 泰男	1998	日本経済評論社
14	沖縄経済発達史			石川 政秀	1969	沖縄風土記社
15	沖縄県祖国復帰闘争史		資料編	沖縄県祖国復帰 闘争史編纂委員会	1982	沖縄時事出版
16	沖縄県祖国復帰闘争史		写真集	沖縄県祖国復帰 闘争史編纂委員会	1982	沖縄時事出版
17	沖縄37年のあゆみ		復帰10周年記念行政記録写真集	沖縄県総務部広報課	1982	沖縄県総務部広報課
18	沖縄人にとっての戦後			いれい たかし	1982	朝日新聞社
19	沖縄戦後史		写真記録	沖縄タイムス社	1987	沖縄タイムス社
20	沖縄戦後史 1945－1998		写真記録	沖縄タイムス社	1998	沖縄タイムス社
21	沖縄戦後写真史		アメリカ世の十年		1979	月刊沖縄社
22	沖縄戦焼土からの出発			前田 正敏	1992	前田正敏
23	沖縄「戦後」ゼロ年			目取真 俊	2005	日本放送出版協会
24	沖縄・戦後放送史			宮城 悅二郎	1994	ひるぎ社
25	沖縄近い昔の旅		非武の島の記憶	森口 豔	1999	凱風社
26	沖縄と日本本土			渡久山 長輝	2000	労働教育センター
27	沖縄・根からの問い		共生への渴望	川満 信一	1978	泰流社
28	沖縄の女たち		女性の人権と基地・軍隊	高里 鈴代	1996	明石書店
29	沖縄の証言	上	激動の25年誌	沖縄タイムス社	1975	沖縄タイムス社
30	沖縄の帝王 高等弁務官			大田 昌秀	1984	久米書房
31	沖縄の帝王 高等弁務官			大田 昌秀	1996	朝日新聞社
32	沖縄「旗めいわく」裁判記			下嶋 哲朗	1994	社会評論社
33	沖縄反骨のジャーナリスト		池宮城秀意セレクション	池宮城 秀意	1996	ニライ社
34	沖縄平和の礎			大田 昌秀	1996	岩波書店
35	沖縄報告		サミット前後	朝日新聞社	2000	朝日新聞社
36	沖縄報告	復帰後		朝日新聞社	1996	朝日新聞社

3. 戦後資料（11復興）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
37	沖縄報告	復帰前	1969年	朝日新聞社	1996	朝日新聞社
38	沖縄報告			朝日新聞社	1969	朝日新聞社
39	沖縄本土復帰の幻想			吉原 公一郎	1968	東京 三一書房
40	沖縄民政府		一つの時代の軌跡	嘉陽 安春	1986	久米書房
41	沖縄・世替わり(ユーガワイ)の渦の中で			新崎 盛暉	1978	毎日新聞社
42	カンポーヌクエーヌクサー		沖縄戦後の混乱から復興へ	沖縄県平和祈念資料館	2008	沖縄県平和祈念資料館
43	消えた学校		証言でつづる みなと・城岳中等学校史	みなと・城岳中等学校同窓会	1998	みなと・城岳中等学校同窓会
44	キャラウエイ旋風		琉球政府金融検査部長回顧録	外間 完和	2000	ひるぎ社
45	空白の沖縄社会史		戦果と密貿易の時代	石原 昌家	2000	晩声社
46	激動の時代に生きて			安谷屋 正量	1974	東京 角川書店
47	激動八年		屋良朝苗回想録	屋良 朝苗	1985	沖縄タイムス社
48	国策のまちおこし		基地の島沖縄 嘉手納からの報告	渡辺 豪	2009	凱風社
49	こだわりの眼		写真で考える沖縄戦後史	沖縄タイムス社	1992	沖縄タイムス社
50	写真集沖縄戦後史			那覇出版社編集部	2002	那覇出版社
51	写真にみる沖縄戦後史				1972	沖縄タイムス社
52	終戦後の沖縄文化行政史			川平 朝申	1997	月刊沖縄社
53	昭和史のなかの沖縄		ヤマト世とアメリカ世	大城 将保	1989	岩波書店
54	庶民がつづる沖縄戦後生活史			沖縄タイムス社	1998	沖縄タイムス社
55	新 歩く・みる・考える沖縄			沖縄平和ネットワーク	1997	沖縄時事出版
56	Oからの時代		戦後沖縄写真集	那覇出版社	1979	那覇出版社
57	戦後沖縄教育史			宜野座 翠剛	1984	沖縄時事出版
58	戦後沖縄経済の軌跡		脱基地・自立経済を求めて	久場 政彦	1995	ひるぎ社
59	戦後沖縄写真集		Oからの時代	那覇出版社編集部	1979	南風原／那覇出版社
60	戦後沖縄通貨変遷史		米軍統治時代を中心に	山内 昌尚	2004	琉球新報社
61	戦後コザにおける民衆生活と音楽文化			沖縄国際大学文学部 社会学科石原ゼミナール	1994	榕樹社
62	戦後日本における市民意識の形成		戦争体験の世代間継承	浜 日出夫	2008	慶應義塾大学出版社
63	戦後の沖縄教育史			ゴールドン・ワーナー	1972	日本文化科学社
64	戦後の沖縄世相史		記事と年表でつづる世相・生活誌	比嘉 朝進	2000	暁書房
65	戦後復興ひとすじに		志村 恵 回想録	志村 恵	1998	
66	占領下・戦後初期沖縄郵便史			斎藤 彰男	1997	斎藤 彰男
67	小さな闘いの日		沖縄復帰のうらばなし	吉田 翠延	1976	文教商事
68	北谷町史	第6巻		北谷町史編集委員会	1988	北谷町役場
69	ドキュメント・沖縄返還交渉			三木 健	2000	日本経済評論社
70	日米関係のなかの沖縄			我部 政明	1996	三一書房
71	平良市史	第2巻		平良市史編さん委員会	1981	平良市役所
72	豚と沖縄独立			下嶋 哲朗	1997	未来社
73	復帰願望		昭和の中のオキナワ森口豁 ドキュメンタリー作品集	森口 豁	1992	海風社

3. 戦後資料（11復興）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
74	復帰後の沖縄			島袋 数也	1979	東村山 教育社
75	世替わり裏面史		証言に見る沖縄復帰の記録		1983	琉球新報社
76	琉球列島の占領に関する報告(原文・和訳)			(財) 沖縄県文化振興会 公文書管理部資料編集室	2006	沖縄県教育委員会
77	犠牲のシステム 福島・沖縄			高橋 哲哉	2012	集英社
78	沖縄からの報告			高嶺 善伸	2011	琉球新報社
79	奇跡の1マイルふたたび			光文堂コミュニケーションズ	2012	牧志・安里地区市街地再開発組合
80	世変わりの後で復帰40年を考える			沖縄国際大学公開講座委員会	2013	沖縄国際大学公開講座委員会
81	写真集 沖縄戦後史			那覇出版社編集部	2002	那覇出版社
82	ぼくの沖縄<復帰後>史			新城 和博	2014	ボーダーインク
83	沖縄戦と孤児院		戦場の子どもたち	浅井 春夫	2016	吉川弘文館
84	沖縄若夏の記憶		陸軍中野学校がつくった沖縄秘密部隊	大石 芳野	2016	岩波書店
85	いりにこち			矢崎 泰久/中山千夏	2018	琉球新報社
86	命響け希望に輝く宇宙まで		椰子の実の流れ寄る宝の島	長浜 三雄	2020	郁朋社
87	戦後沖縄と復興の「異音」		米軍占領下復興を求めた人々の生存と希望	謝花 直美	2021	有志舎
88	沖縄の米軍及び自衛隊基地		統計資料集	沖縄県知事公室基地対策課 // 編集	2020	沖縄県知事公室 基地対策課
89	基地労働者から見た日本の「戦後」と「災後」と「今後」			春田 吉備彦 // 編著	2021	労働開発研究会
90	ドローンの眼		琉球弧の軍事基地	沖縄ドローンプロジェクト森の映画社	2020	沖縄ドローンプロジェクト森の映画社
91	日米安保と沖縄基地論争		<犠牲のシステム>を問う	高橋 哲哉	2021	朝日新聞出版
92	まんが キジムナーkids	上		上原 正三／横山旬	2022	現代書館
93	まんが キジムナーkids	下		上原 正三／横山旬	2022	現代書館
94	立ち上がる艦砲の喰残し		沖縄における教育・文化の戦後復興	齋木 喜美子/編著	2022	関西学院大学出版会
95	屈辱と感謝、知らぬ間に異変		新聞の「諭調」から見る沖縄の姿	宮城 鷹夫	2022	ボーダーインク

3. 戦後資料（12平和学習・平和運動・戦跡）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
1	歩く・みる・考える沖縄		戦跡・基地ガイドブック	沖縄県高等学校教職員組合南部支部平和教育委員会	1986	沖縄時事出版
2	いくさやならんどー			創価学会婦人平和委員会	1993	第三文明社
3	糸数アブチラガマ(糸数壕)			糸数アブチラガマ整備委員会	1995	玉城村
4	挑まれる沖縄戦		集団自決・教科書検定問題報道総集	沖縄タイムス	2008	メイツ出版
5	いのちの声		女性・環境・平和の視点から	糸数 慶子	2000	地域の目舎
6	オキナワ		沖縄戦と米軍基地から平和を考える	立命館大学国際平和ミュージアム	2006	岩波書店
7	沖縄から平和を拓く		エミール・沖縄への旅	清水 寛	1995	あゆみ出版
8	沖縄から平和学習へのメッセージ			TOSS沖縄教育サークル	2000	明治図書出版
9	「沖縄県平和祈念資料館」その真実		偏向展示、実態はこうだ！	伊藤 玲子	2010	展転社
10	沖縄修学旅行			新崎 盛暉 ほか	2005	高文研
11	沖縄 修学旅行			新崎 盛暉他	1992	高文研
12	沖縄戦学習のために			安仁屋 政昭	1997	平和文化
13	沖縄戦から何を学ぶか		戦後60年戦争を知らない世代のための平和学習書	新城 俊昭	2005	沖縄時事出版
14	沖縄戦戦没者を祀る 慰霊の塔			大田 昌秀	1985	那霸出版社
15	沖縄戦と教科書			安仁屋 政昭	2000	草の根出版会
16	沖縄戦と集団自決			岡本 厚	2008	岩波書店
17	沖縄戦の真実と歪曲		対論	大城 将保	2007	高文研
18	オキナワ体験ガイド(沖縄入門書)		行く前に、そして現地でよく見る・知る・聞く		2004	ユニプラン
19	おきなわと平和教育		特設授業の記録	宜保 幸男	2000	沖縄県教育文化資料センター沖縄県高等学
20	沖縄の慰霊塔・碑			沖縄県生活福祉部 援護課	1998	沖縄県生活福祉部 援護課
21	沖縄の「慰霊の塔」		沖縄戦の教訓と慰霊	大田 昌秀	2007	那霸出版社
22	沖縄のうねり		集団自決「軍名」削除の教科書 検定抗議		2007	琉球新報社
23	沖縄の戦禍を背負ひて		金城和信の生涯	殉國沖縄學徒顕彰会	1982	那霸／金城和信先生 遺徳顕彰会
24	沖縄の戦争遺跡		第8回特別企画展 「沖縄戦と戦争遺跡」図録	沖縄県平和祈念資料館	2007	沖縄時事出版
25	沖縄の旅・アブチラガマと轟の壕		国内が戦場になったとき	石原 昌家	2000	集英社
26	沖縄の反戦ばあちゃん		松田カメ口述生活史	松田 カメ	2001	刀水書房
27	沖縄の平和教育実践資料	2	沖縄戦 学校演劇と沖縄戦		1994	沖縄県民間教育研究所
28	沖縄の靈域			沖縄県生活福祉部 援護課	1974	沖縄県
29	沖縄の靈域			沖縄県生活福祉部 援護課	1983	沖縄県生活福祉部 援護課
30	沖縄 平和のためのガイドブック		自然・島々、歴史 文化、戦跡・ 基地	沖縄県歴史教育者 協議会	1995	クリスタル出版企画
31	オキナワへオキナワから		大分県高校生沖縄平和学習の旅	渡辺 文春	1986	学事出版(株)
32	沖縄陸軍病院南風原壕		戦争遺跡文化財指定全国第一号	吉浜 忍 // 編著	2010	高文研

3. 戦後資料（12平和学習・平和運動・戦跡）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
33	沖縄陸軍病院南風原壕群			南風原文化センター	2007	南風原文化センター
34	オキナワを歩く／元白梅学徒隊員沖縄戦を語る		学生は何を見何を感じたか沖縄戦巡礼の3日間	中山 キク 証言	2007	ノンブル社
35	観光コースでない沖縄		戦跡／基地／産業／自然／先島	新崎 盛暉 ほか	2008	高文研
36	観光コースでない沖縄	第3版	戦跡／基地／産業／文化	新崎 盛暉 ほか	1997	高文研
37	ぎのわん市の戦跡				1998	宜野湾市教育委員会
38	教科書検定		沖縄戦「集団自決」問題から考える	石山 久男	2008	岩波書店
39	具志川市の慰靈塔			具志川市史編さん室	1995	具志川市教育委員会
40	けーし風	第56号	特集 岐路に立つ沖縄戦教育	新沖縄フォーラム刊行会議	2007	新沖縄フォーラム編集運営委員会
41	けーし風	2号	特集 沖縄戦の語りと継承	新沖縄フォーラム刊行会議	1994	新沖縄フォーラム編集運営委員会
42	高校生のための沖縄の歴史			沖縄県教育委員会高等学校教育課	1996	沖縄県教育委員会
43	高等学校 琉球・沖縄史			新城 俊昭	2001	
44	裁かれた沖縄戦			安仁屋 政昭	1989	晚声社
45	死者たちの戦後誌		沖縄戦跡をめぐる人びとに記憶	北村 毅	2009	御茶の水書房
46	静かに過ぎ去る時とともに		碑は語る今、沖縄戦をあなたに問う	中谷 行雄	1995	労働教育センタ
47	写真記録 平和の礎		沖縄全戦没者刻銘碑	那霸出版社編集部	1995	那霸出版社
48	硝煙の日々		沖縄・刊特法裁判闘争の記録	沖縄県原水協編集委員会	1986	那霸市／原水爆禁止沖縄県協議会
49	白地も赤く百円ライター		知花昌一 新・非国民事情	下嶋 哲朗	1989	社会評論社
50	しらべる戦争遺跡の事典			十菱 駿武	2002	柏書房
51	新 歩く・みる・考える沖縄			沖縄平和ネットワーク	1997	沖縄時事出版
52	1990年代平和への願望			中村 文子	1997	でいご印刷
53	戦後沖縄の精神と思想			比屋根 照夫	2009	明石書店
54	戦跡に顧みる		八重山の戦時期ノート	崎山 直	1994	文嶺社
55	戦争讃美に異議あり！		沖縄における慰靈塔碑文調査報告	靖国神社国営化反対沖縄キリスト者連絡会	1983	靖国神社国営化反対沖縄キリスト者連絡会
56	戦争と平和		日の丸・君が代・天皇制と教育を考えるために	平和教育研究委員会	1980	エイデル研究所
57	戦没者慰靈沖縄戦跡巡拝の記録			沖縄戦跡巡拝記録編纂委員	1975	自然社出版部
58	争点・沖縄戦の記憶			石原 昌家 ほか	2002	社会評論社
59	太平洋戦争と沖縄戦		第2部沖縄戦		1982	月刊沖縄社
60	太平洋戦争と沖縄戦		第1部太平洋戦争		1982	月刊沖縄社
61	太平洋戦争と久米島			上江洲 盛元	2005	上江洲 盛元
62	二十七度線		沖縄に照らされて	岡部 伊都子	1979	講談社
63	ハイサイ沖縄！		私たちのメッセージ	行田 稔彦	1996	星林社
64	武器なき世界平和の建設を			与儀 清栄	1972	よろず研究所
65	平和のためのガイドブック沖縄		自然・島々・歴史・文化・戦跡・基地	沖縄県歴史教育者協議会	1995	クリスタル出版企画
66	平和は「退屈」ですか		元ひめゆり学徒と若者たちの500日	下嶋 哲朗	2006	岩波書店
67	骨の戦世(イクサユ)		65年目の沖縄戦	比嘉 豊光 ほか	2010	岩波書店

3. 戦後資料（12平和学習・平和運動・戦跡）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
68	もう戦争は、いや		戦跡、基地、平和、沖縄 一見 て歩きの記録	岸本 重夫	2005	ボーダーインク
69	読谷村の戦跡めぐり			読谷村史編集室	2003	読谷村 役場
70	歴史と実践	第28号	沖縄戦と2007教科書検定		2007	沖縄県歴史教育者 協議会
71	歴史と実践	第21号			2000	沖縄県歴史教育者 協議会
72	歴史と実践	第19号			1999	沖縄県歴史教育者 協議会
73	歴史と実践	第18号			1998	沖縄県歴史教育者 協議会
74	歴史と実践	第5号			1972	沖縄県歴史教育者 協議会
75	沖縄の復帰運動と保革対立		沖縄地域社会の変容	桜沢 誠	2012	有志舎
76	清ら島 沖縄 改訂増補版		平和学習ハンドブック	財団法人 沖縄協会	2005	財団法人 日本広報センター
77	戦世を語り継ぐ		座間味村平和学習ガイドブック	座間味村教育委員会	2007	座間味村教育委員会
78	沖縄県平和祈念資料館 収蔵品目録			沖縄県平和祈念資料 館	2012	沖縄県平和祈念資料館
79	戦争の記憶をどう継承するのか		広島・長崎・沖縄からの提言	沖縄大学地域研究所	2012	芙蓉書房出版
80	普天間を封鎖した4日間			宮城 康博	2012	高文研
81	ひまわり		沖縄は忘れない、あの日の空を	大城 貞俊	2012	汐文社
82	沖縄戦「集団自決」消せない傷痕			山城 博明/写真	2012	高文研
83	ぼくが遺骨を掘る人「ガマフヤー」になったわけ。		サトウキビの島は戦場だった	具志堅 隆松	2012	合同出版
84	感想文集 対馬丸の記憶		開館8周年記念	対馬丸記念会	2013	対馬丸記念会
85	感想文集 ひめゆり			ひめゆり平和祈念資 料館	2012	ひめゆり平和祈念 資料館
86	立ち上がった戦後の沖縄の教師たち			濱元 朝雄	2013	沖縄タイムス社
87	金城実作 100メートル彫刻「戦争と人間」			大西 忠保	2013	PHOTOS舎
88	挑まれる沖縄戦		「集団自決」・教科書検定問題 報道総集	沖縄タイムス社	2008	沖縄タイムス社
89	ひまわり		沖縄は忘れない、あの日の空 を	大城 貞俊	2012	汐文社
90	沖縄闘争の時代1960/70		分断を乗り越える思想と実践	大野 光明	2014	人文書院
91	沖縄戦跡・慰靈碑を巡る			三荻 祥	2014	明成社
92	アートで平和をつくる		沖縄・佐喜眞美術館の軌跡	佐喜眞 道夫	2014	岩波書店
93	最前線兵士が見た「中国戦線・沖縄戦の実相」		加害兵士にさせられた下級兵士	近藤 一	2011	学習の友社
94	沖縄平和学習論		教えることを手がかりにして	柳下 換	2014	榕樹書林
95	沖縄を越える		民衆連帯と平和創造の核心現 場から	新崎 盛暉/編	2014	凱風社
96	「戦争する国」許さぬ自治体の力		集団的自衛権・新沖縄基地を 考える	小林 武/編	2014	自治体研究社
97	戦場が見える島・沖縄		50年間の取材から	嬉野 京子	2015	新日本出版社

3. 戦後資料（12平和学習・平和運動・戦跡）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
98	沖縄県の戦争遺跡			沖縄県立埋蔵文化センター	2015	沖縄県立埋蔵文化センター
99	宝の海をまもりたい沖縄・辺野古			いんやく のりこ	2016	現代思潮新社
100	暮らして見た普天間		沖縄米軍基地問題を考える	植村 秀樹	2015	吉田書店
101	基地維持政策と財政			川瀬 光義	2013	日本経済評論社
102	知る沖縄		豊富な写真・図解ですぐに丸わかり！	木村 司	2015	朝日新聞出版
103	沖縄「辺野古の海」は、いま		新しい巨大米軍基地ができる	新藤 健一	2015	七つ森書館
104	沖縄戦546日を歩く			カベルナリア吉田	2015	彩流社
105	沖縄県の戦争遺跡		平成22～26年度戦争遺跡	沖縄県立埋蔵文化財センター	2015	沖縄県立埋蔵文化財センター
106	基地、平和、沖縄		元戦場カメラマンの視点	石川 文洋	2016	新日本出版社
107	沖縄 戦跡が語る悲惨		付録・各都道府県慰靈塔碑文	真鍋 稔男	2016	沖縄文化社
108	2045年のあなたへ			新城 俊昭	2016	沖縄時事出版
109	沖縄戦跡・慰靈碑を巡る			三荻 祥	2014	明成社
110	児童・生徒の平和メッセージ展 実施報告書	第22回		沖縄県平和祈念資料館/編	2012	沖縄県平和祈念資料館
111	児童・生徒の平和メッセージ展 実施報告書	第23回		沖縄県平和祈念資料館/編	2013	沖縄県平和祈念資料館
112	児童・生徒の平和メッセージ展 実施報告書	第24回		沖縄県平和祈念資料館/編	2015	沖縄県平和祈念資料館
113	児童・生徒の平和メッセージ展 実施報告書	第25回		沖縄県平和祈念資料館/編	2016	沖縄県平和祈念資料館
114	児童・生徒の平和メッセージ展 実施報告書	第28回		沖縄県平和祈念資料館//編	2019	沖縄県平和祈念資料館
115	児童・生徒の平和メッセージ展 実施報告書	第30回		沖縄県平和祈念資料館//編	2021	沖縄県平和祈念資料館
116	平和への証言		沖縄県立平和祈念館ガイドブック	沖縄県/編	2016	沖縄県戦没者慰靈奉賛会
117	沖縄陸軍病院南風原壕		戦争遺跡文化財指定全国第1号	吉浜 忍	2010	高文研
118	沖縄の戦争遺跡		〈記憶〉を未来につなげる	吉浜 忍	2017	吉川弘文館
119	ガマ(改訂版)		沖縄の戦跡ブック	沖縄県高教組教育資料センター『ガマ』編集委員会/編	2013	沖縄時事出版
120	遺骨が呼んでいる		国吉勇さんの遺骨収集人生 豊里友行写真集	豊里 友行	2018	沖縄書房
121	報道カメラマンの課外授業	2	いつしょに考えよう、戦争のこと	石川 文洋	2018	童心社
122	沖縄戦546日を歩く		増補新版	カベルナリア吉田	2018	彩流社
123	戦争体験を「語り」「継ぐ」		広島・長崎・沖縄 “次世代型” の平和教育	大石 学	2018	学研プラス
124	知っていますか？沖縄県に建つあなたの都道府県の慰靈塔と慰靈碑を		今、その意義を考えてみませんか	福島 栄寿	2019	沖縄問題を考える懇談会
125	闘う沖縄 本土の責任		多角的論点丸わかり	土岐 直彦	2018	かもがわ出版
126	おきなわ辺野古		怒り・抵抗・希望 豊里友行写真集	豊里 友行	2018	沖縄書房
127	旧軍飛行場用地問題 運動の軌跡		沖縄最大の戦後処理	上田 宗政	2018	新星出版
128	沖縄人として日本人を生きる			金城 馨	2019	解放出版社

3. 戦後資料（12平和学習・平和運動・戦跡）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
129	沖縄のこれから		平和な島をめざして	新崎 盛暉	1999	ポプラ社
130	ガイドブック 中城村の戦争遺跡		沖縄戦の記憶と痕跡を歩く	中城村教育委員会 生涯学習課 文化係	2020	中城村教育委員会
131	戦の語り部功労者感謝状贈呈式及びパネル展報告書			沖縄県平和祈念資料館//編	2020	沖縄県平和祈念資料館
132	平和への思い(ウムイ)		令和元年度「平和への思い(ウムイ)」発信・交流・継承事業 報告書	沖縄県	2020	沖縄県
133	沖縄の戦後を歩く		そして、地域の未来を考える	沖縄ある記/編	2020	沖縄しまたて協会
134	大宜味村史 戦争証言集		渡し番 語り継ぐ戦場の記憶	大宜味村史編纂委員会戦争専門部会/編	2015	大宜味村役場
135	報道カメラマンの課外授業 2		沖縄・戦いはいまも続いている	石川 文洋	2018	童心社
136	沖縄平和ネットワーク大島和典の歩く見る考える沖縄			大島 和典	2021	高文研
137	「オキナワの苦難を知る」伝えていこう！平和		～沖縄平和学習に向けて読む本～	鳥越 一朗	2021	ユニプラン
138	平和への思い(ウムイ)		令和3年度「平和への思い(ウムイ)」発信・交流・継承事業 報告書	沖縄県	2022	沖縄県
139	辺野古入門			熊本博之	2022	筑摩書房
140	沖縄「平和の礎」はいかにして創られたか			高山 朝光ほか編著	2022	高文研
141	児童・生徒の平和メッセージ 実施報告書	第31回		沖縄県平和祈念資料館//編	2022	沖縄県平和祈念資料館
142	児童・生徒の平和メッセージ 実施報告書	第32回		沖縄県平和祈念資料館//編	2023	沖縄県平和祈念資料館
143	平和への思い：令和4年度「平和への思い(ウムイ)」発信・交流・継承事業 報告書			沖縄県	2022	沖縄県
144	首里城地下第32軍司令部豪の保存・公開を求める			第32軍司令部豪の保存・公開を求める会//編	2022	
145	私の沖縄問題			部落解放・人権研究会	2022	解放出版社

4. 県・市・町・村発行資料（00総記）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者

該当書籍なし

4. 県・市・町・村発行資料（10那霸市）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
1	沖縄の戦後資料 1945～1972	第3集	本土新聞沖縄問題記事目録		1978	那霸市企画部市史編集室
2	沖縄の歎哭	1	市民の戦時・戦後体験記	那霸市企画部市史編集室	1981	那霸市
3	沖縄の歎哭	2	市民の戦時・戦後体験記	那霸市企画部市史編集室	1981	那霸市
4	沖縄発 平和へのメッセージ	第2回	平和学習講座集録	那霸市中央公民館	1992	那霸市中央公民館
5	沖縄発 平和へのメッセージ	第3回	平和学習講座集録	那霸市中央公民館	1993	那霸市中央公民館
6	沖縄発 平和へのメッセージ	第4回	平和学習講座集録音	那霸市中央公民館	1993	那霸市中央公民館
7	写真でつづる那霸戦後50年		1945－1995	那霸市文化局歴史資料室	1996	那霸市
8	戦後の教育		— 0からの出発(2) —	那霸市立教育研究所集	1999	那霸市立教育研究所
9	戦後の教育		— 0からの出発(1) —	那霸市立教育研究所集	1998	那霸市立教育研究所
10	戦後をたどる「アメリカ世」から「ヤマトの世」へ			那霸市歴史博物館	2007	琉球新報社
11	占領地の教育・文化に関する国際会議		米国教育評議会占領地域委員会主催	那霸市市民文化部歴史資料室	1993	那霸市
12	那霸学童疎開体験座談会記録			那霸市文化局文化振興課	1993	那霸市
13	那霸市の基地問題				1977	那霸市総務部基地涉外室
14	那霸市史 資料篇	第3巻 7		那霸市企画部市史編集室	1981	那霸市役所
15	那霸市史 資料篇	第3巻 8		那霸市企画部市史編集室	1981	那霸市役所
16	那霸市史 資料篇	第2巻 中の6		那霸市企画部市史編集室	1974	那霸市役所
17	那霸市史 資料篇	第2巻 中の2		那霸市企画部市史編集室	1969	那霸市役所
18	那霸市史 通史篇	第2巻		那霸市企画部市史編集室	1974	那霸市役所
19	那霸の街が消えた日…そして… 那霸十・十空襲			新里 堅進	1990	那霸市平和振興室
20	忘れられぬ体験	第1集	市民の戦時・戦後記録	那霸市民の戦時・戦後体験記録委員会	1978	那霸市民の戦時・戦後体験記録委員会
21	忘れられぬ体験	第2集	市民の戦時・戦後記録	那霸市民の戦時・戦後体験記録委員会	2000	那霸市民の戦時・戦後体験記録委員会

4. 県・市・町・村発行資料（11沖縄県）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
1	沖縄県議会史	第10巻		沖縄県議会事務局	1988	沖縄県議会
2	沖縄県議会史	第8巻	資料編5		1986	沖縄県議会
3	沖縄県議会史	第7巻	資料編4		1985	沖縄県議会
4	沖縄県行政記録昭和45～49年	第3巻		沖縄県総務部広報課	1980	那霸／沖縄県総務部広報課
5	沖縄県行政記録昭和35～44年	第2巻		沖縄県総務部広報課	1980	那霸／沖縄県総務部広報課
6	沖縄県行政記録昭和20～34年	第1巻		沖縄県総務部広報課	1980	那霸／沖縄県総務部広報課
7	沖縄県史		資料編20現代4和訳編	沖縄県文化振興会公文書管理部史料編集室	2005	沖縄県教育委員会
8	沖縄県史		資料編 20 軍政活動報告(和訳編) 現縼S	沖縄県文化振興会公文書管理部史料編集室	2005	沖縄県教育委員会
9	沖縄県史		資料編18現代3和訳編	沖縄県文化振興会公文書管理部史料編集室	2004	沖縄県教育委員会
10	沖縄県史		資料編17近代5	沖縄県文化振興会公文書管理部史料編集室	2003	沖縄県教育委員会
11	沖縄県史		資料編14現代2和訳編	沖縄県文化振興会公文書管理部史料編集室	2002	沖縄県教育委員会
12	沖縄県史		資料編12沖縄戦5和訳編	沖縄県文化振興会公文書管理部史料編集室	2001	沖縄県教育委員会
13	沖縄県史		別巻	沖縄県教育委員会	1977	沖縄県教育委員会
14	沖縄県史		第10巻 沖縄戦記録3	沖縄県教育委員会	1974	沖縄県教育委員会
15	沖縄県史		第10巻 各論編9	沖縄県教育委員会/編	1974	沖縄県教育委員会
16	沖縄県史		第9巻 各論編8	琉球政府	1971	琉球政府
17	沖縄県史		第9巻 各論編8	琉球政府	1989	国書刊行会
18	沖縄県史		資料編2 沖縄戦 2	沖縄県立図書館史料編集室	1996	沖縄県教育委員会
19	沖縄県史		資料編1	沖縄県立図書館史料編集室	1995	沖縄県教育委員会
20	沖縄県史ビジュアル版				1999	沖縄県教育委員会
21	沖縄県史ビジュアル版				1998	沖縄県教育委員会
22	沖縄県史料		戦後4	沖縄県立図書館史料編集室	1993	沖縄県教育委員会
23	沖縄県史料		近代 1	沖縄県沖縄史料編集所	1978	沖縄県教育委員会
24	沖縄県平和祈念資料館総合案内		平和の心を世界へ	沖縄県平和祈念資料館	2001	沖縄県平和祈念資料館
25	沖縄の歴史	第3巻		沖縄の歴史研究会	1984	沖縄教育出版
26	沖縄の歴史	第2巻		沖縄の歴史研究会	1983	那霸 沖縄教育出版
27	沖縄の歴史	第1巻		沖縄の歴史研究会	1984	沖縄教育出版
28	沖縄の歴史ものがたり			沖教組「沖縄の歴史ものがたり」編集委員会	1980	日本標準
29	悲しみをのり越えて		八重山戦争マラリア犠牲者追悼平和記念誌	八重山戦争マラリア犠牲者追悼平和記念	1997	沖縄県生活福祉部援護課
30	15年戦争の証言		太平洋戦争・沖縄戦終結50周年記念	沖縄県総務部知事公室平和推進課	1996	沖縄県
31	資料に見る沖縄の歴史		日本復帰30周年記念特別展	沖縄県公文書館	2002	沖縄県
32	戦後50年おきなわ女性のあゆみ			戦後50年沖縄女性のあゆみ編集委員会	1996	沖縄県
33	太平洋戦争・沖縄戦終結50周年 沖縄平和祭実施概要			沖縄県総務部知事公室平和推進課	1995	沖縄県

4. 県・市・町・村発行資料（11沖縄県）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
34	特別展 琉球政府の時代			沖縄県公文書館	1996	沖縄県公文書館
35	米軍及び自衛隊基地関係資料集			沖縄県総務部 知事公室	1989	沖縄県総務部 知事公室
36	米軍人・軍属等の消費支出実態調査			平成11年度 地域経済研究会	2000	沖縄県対米請求権 事業協会
37	米国の沖縄統治下における琉球政府以前の行政組織変遷関係資料		1945～1952	沖縄県文化振興会公 文書管理部	2000	沖縄県公文書館
38	平和教育の実践集	I	沖縄戦と基地の学習を 深めるために	沖縄県教育文化資料セン ター平和教育研究委員会	2000	沖縄県教育文化資 料センター
39	平和教育の実践集	2	沖縄と基地の学習を 深めるために	沖縄県教育文化資料セ ンター平和教育研究委員会	1984	沖縄県教育文化資 料センター
40	平和への証言		沖縄県立平和祈念資料館ガイ ドブック	沖縄県生活福祉部援 護課	1993	沖縄県生活福祉部 援護課
41	沖縄県史		資料編23 沖縄戦6	沖縄県教育府文化財 課史料編集班/編	2012	沖縄県教育委員会
42	沖縄県史		各論編6	沖縄県教育府文化財 課史料編集班/編	2017	沖縄県教育委員会

4. 県・市・町・村発行資料（12県内市町村）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
1	新川が語る沖縄戦			南風原町史戦災調査部会	1995	南風原町史編集委員会
2	伊江島の戦中・戦後体験記録		イーハッチャー魂で苦難を越えて	伊江村教育委員会	1999	伊江村教育委員会
3	石垣市史 資料編近代6			石垣市役所市史編集室	1990	石垣市
4	伊是名村史	1	島のあゆみ		1990	沖縄 伊是名村
5	伊是名村史	上巻		伊是名村史編集委員会	1989	伊是名村
6	糸満市史	資料編7		糸満市史編集委員会	2003	糸満市役所
7	浦添市史	第5巻		浦添市史編集委員会	1984	浦添市教育委員会
8	大名が語る沖縄戦			南風原町史編集事務局	1993	南風原町教育委員会
9	沖縄のお友達へ			与那原町学童疎開史編集委員会	1995	与那原町教育委員会
10	語りつぐ戦争	第1集	市民の戦時・戦後体験記録	名護市戦争記録の会	1985	名護市 名護市役所
11	兼箇段壕群		県道具志川環状線道路工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書	國吉 康孝	2010	うるま市教育委員会
12	兼城が語る沖縄戦			吉浜 忍	1985	南風原町教育委員会
13	宜野湾市史	第8巻 資料7		宜野湾市教育委員会 文化課/編	2019	宜野湾市教育委員会
14	宜野湾市史	第一巻 通史編		宜野湾市編集委員会	1994	宜野湾市教育委員会
15	宜野湾市史	別冊		宜野湾市史編集委員会	1991	宜野湾市教育委員会
16	宜野湾市史	第6巻		宜野湾市史編集委員会	1987	宜野湾市教育委員会
17	宜野湾市史	第三巻 資料編二	市民の戦争体験記録	宜野湾市史編集委員会	1982	宜野湾市教育委員会
18	具志川市史	第二巻		具志川市史編纂委員会	1993	具志川市教育委員会
19	具志川市誌			具志川市誌編纂委員会	1970	具志川市役所
20	具志頭村史	第二巻 通史編		具志頭村史編集委員会	1990	具志頭村役場
21	久米島具志川村史			具志川村史編長委員会	1976	具志川村役場
22	激動		読谷村民戦後の歩み	「激動 読谷村民戦後のあゆみ」編集委員会	1993	読谷村役場
23	コザ市史			コザ市 編	1993	コザ市
24	KOZA ひと・まち・こと		写真がとらえた1970年前後	沖縄市平和文化振興課	1997	沖縄市役所
25	小湾字誌(戦中・戦後編)		小湾新部落の建設とあゆみ	法政大学沖縄文化研究所 小湾字誌調査委員会	2008	浦添市小湾字誌編集委員会
26	座間味村史	下巻		座間味村史編集委員会	1989	座間味村役場
27	島尻郡誌	続		島尻郡誌(続) 編集委員会	1977	那覇市／南部振興会
28	島びとの硝煙記録		多良間村民戦時戦後体験記		1995	多良間村教育委員会
29	市民の戦時・戦後体験記録	第四集	一あのころ わたしはー	石垣市史編集室	1988	石垣市役所
30	市民の戦時・戦後体験記録	第三集	一あのころ わたしはー	石垣市史編集室	1985	石垣市役所
31	市民の戦時・戦後体験記録	第二集	一あのころ わたしはー	石垣市史編集室	1984	石垣市役所
32	市民の戦時・戦後体験記録	第一集	一あのころ わたしはー	石垣市史編集室	1983	石垣市役所
33	市民の戦争体験記			具志川市教育委員会	1987	具志川市教育委員会
34	戦時体験記録 北谷町			企画課町史編集室	1990	北谷町役場
35	戦争体験記			沖縄市企画部広報課	1978	沖縄市企画部広報課
36	疎開体験記集		糸満市・都農町姉妹都市提携五周年記念事業	糸満市	1998	糸満市

4. 県・市・町・村発行資料（12県内市町村）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
37	竹富町史	第12巻	戦争体験記録	竹富町史編集委員会 町史編集室	1996	竹富町教育委員会
38	町民の戦時体験記			町民の戦時体験記編集委員会	1996	本部町教育委員会
39	津嘉山が語る沖縄戦			吉浜 忍	1990	南風原町教育委員会
40	照屋が語る沖縄戦	9		南風原町史戦災調査部会	1994	南風原町教育委員会
41	渡嘉敷村史 資料編			渡嘉敷村史編集委員会	1988	渡嘉敷村役場
42	渡名喜村誌	上巻			1983	渡名喜村
43	中城村史	第4巻	戦争体験編	中城村史編集委員会	1990	中城村役場
44	西原町史	第3巻		西原町史編纂委員会	1987	西原町役場
45	西原町史 第2巻 資料編1			西原町史編纂委員会	1984	西原町役場
46	南風原の学童疎開		もうひとつの沖縄戦	南風原町教育委員会		
47	南風原陸軍病院			吉浜 忍	1987	南風原町教育委員会
48	南風原陸軍病院壕		保存・活用についての答申書	南風原陸軍病院壕 保存活用調査委員会	1996	南風原町教育委員会
49	ひびけ平和の鐘		平和記念ガイドブック	石垣市総務部市史編集室	1996	石垣市
50	分村35周年記念誌			嘉手納町役場企画課	1983	嘉手納町役場
51	平和の炎	vol7	第七回読谷村平和創造展	読谷村役場総務部企画課	1994	読谷村役場
52	防衛庁資料目録		防衛庁防衛研究所図書館蔵	具志川市史編さん室	1995	具志川市
53	美里からの戦さ世(イクサユー)証言			沖縄市企画部平和文化振興課	1998	沖縄市役所
54	南大東村誌			南大東村誌編集委員会	1990	南大東村役場
55	宮平が語る沖縄戦			南風原町史編集事務局	1993	南風原町教育委員会
56	宮城が語る沖縄戦			吉浜 忍	1987	南風原町教育委員会
57	未来への誓い		戦後50年記念名護市戦没者名簿	名護市史編さん室	1996	名護市民生課
58	ムギメシヒトツ ココフタツ			与那原町学童疎開史 編集委員会	1995	与那原町教育委員会
59	本部が語る沖縄戦			南風原町史戦災調査部会	1995	南風原町史編集委員会
60	本部町史	資料編 3		本部町史編集委員会	2001	本部町
61	本部町史	通史編 下		本部町史編集委員会	1994	本部町
62	本部町史	通史編 上		本部町史編集委員会	1994	本部町
63	山川が語る沖縄戦			南風原町史戦災調査部会	1994	南風原町史編集委員会
64	与那覇が語る沖縄戦	5			1992	南風原町教育委員会
65	ロックとコザ			企画部平和文化振興課 市史編集担当	2000	沖縄市役所
66	私の戦争体験記			大里村役場企画課	1987	若葉印刷
67	与那原町史	戦時記 録編1 沖縄戦		与那原町史編集委員会	2011	与那原町教育委員会
68	糸満市史	資料 編13		糸満市史編集委員会	2011	糸満市役所
69	語りつぐ戦争 第3集	3	市民の戦時・戦後体験記録	名護市戦争記録の会	2012	名護市教育委員会
70	戦世の南風原		語る、のこす、つなぐ	南風原町史編集委員会	2013	沖縄県南風原町

4. 県・市・町・村発行資料（12県内市町村）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
71	糸満市市史	13		糸満市市史編集委員会	2013	糸満市役所
72	写真から見る名護の沖縄戦	資料編 1	『名護市史本篇3 名護・やんばるの沖縄戦』	名護市史編さん委員会	2017	名護市役所
73	南城市の沖縄戦	資料編		『南城市的沖縄戦資料編』専門委員会//編集	2020	南城市教育委員会
74	南城市的沖縄戦		証言編	南城市教育委員会文化課市史編さん係	2021	南城市教育委員会
75	新大宜味村史 戦争証言集		渡し番 語り継ぐ戦場の記憶	大宜味村史編纂委員会戦争専門部会//編	2015	大宜味村役場
76	読谷村史	第5巻 資料編 4	戦時記録上巻	読谷村史編集委員会//編	2002	読谷村役場
77	読谷村史	第5巻 資料編 4	戦時記録下巻	読谷村史編集委員会//編	2002	読谷村役場
78	読谷村史	第5巻 資料編 4	読谷山村の各字戦時概況図及び屋号等一覧	読谷村史編集委員会//編	2002	読谷村役場
79	名護・やんばるの沖縄戦			名護市史編さん委員会//編	2016	名護市役所
80	中城村の沖縄戦 証言編	上巻		中城村教育委員会生涯学習課文化係 編	2022	中城村教育委員会
81	中城村の沖縄戦 証言編	下巻		中城村教育委員会生涯学習課文化係 編	2022	中城村教育委員会
82	中城村の沖縄戦 資料編			中城村教育委員会生涯学習課文化係 編	2022	中城村教育委員会
83	「沖縄戦と読谷村の軍事要塞化」展示資料集：第34回平和創造展			読谷村教育委員会文化振興課読谷村史編集室 編集	2022	読谷村教育委員会文化振興課

5. 体験記・文学（10一般市民）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
1	あばかれた「神話」の正体		沖縄「集団自決」裁判で何が明らかになっているのか	鶴野 守	2009	詳伝社
2	阿檀の園の秘話		平和への証言	上原 信雄	1983	上原歯科医院
3	奄美の原爆乙女			上坂 冬子	1987	中央公論社
4	いくさせ(ゆ一)にいのち支えて		沖縄戦を生きた助産婦の記録	武田 英子		ドメス出版
5	いくさせ(ユウ)を生きて		沖縄戦の女たち	真尾 悅子	2000	筑摩書房
6	いくさせーを生きぬいて		語り伝えによる沖縄戦	沖縄県生活協同組合連合会	1993	沖縄県生活協同組合連合会
7	打ち碎かれしるま島			創価学会青年部反戦出版委員会	1980	第三文明社
8	海鳴りの底から		戦時遭難船舶の記録と手記	アーガス	1987	那覇／戦時遭難船舶遺族会連合会
9	オキナワいくさせのうないうたち		いたみの共有	歴史を拓く女の会	2004	ドメス出版
10	沖縄住民虐殺		証言記録日兵逆殺と米軍犯罪	佐木 隆三	2007	徳間書店
11	沖縄住民虐殺		証言記録日兵逆殺と米軍犯罪	佐木 隆三	1982	新人物往来社
12	沖縄史を駆け抜けた男		福地曠昭の半生	福地 曠昭	2000	同時代社
13	沖縄戦		痛恨の日々	創価学会	1975	第三文明社
14	沖縄戦ある母の記録		戦争は親も子も夫も奪ってしまった	安里 要江	1995	高文研
15	沖縄戦強制された「集団自決」			林 博史	2009	吉川弘文館
16	沖縄戦 県民の証言		私の戦争体験	儀部 景俊	1972	東京日本青年出版社
17	沖縄戦「集団自決」を生きる		渡嘉敷島・座間味島の証言	森住 卓	2009	高文研
18	沖縄戦「集団自決」の謎と真実			秦 郁彦	2009	PHP研究所
19	沖縄戦と戦争遺跡		戦世(イクサユー)の真実を伝えるために		2007	沖縄県平和祈念資料館
20	沖縄・テニアン戦物語		和英対照	大城 輝吉 訳	1988	沖縄県新英語教育研究会
21	沖縄に生きて		沖縄ジャーナリストの記録	池宮城 秀意	1972	サイマル出版会
22	沖縄戦に散った愛		天皇の押し花になった子供たち	富村 順一	1982	JCA出版
23	沖縄戦・母の祈り		娘が綴る母親の記録	創価学会青年部反戦出版委員会	1977	第三文明社
24	沖縄戦を生きた子どもたち			大田 昌秀	2007	クリエイティブ21
25	沖縄の証言	上	庶民が語る戦争体験	名嘉 正八郎	1979	中央公論社
26	沖縄の証言	下	庶民が語る戦争体験	名嘉 正八郎	1971	中央公論社
27	沖縄の戦跡ブック ガマ			沖縄県高教組教育資料センター『ガマ』編集委員会	2009	沖縄時事出版
28	沖縄は戦場だった		子どもにおくる本	鈴木 喜代春	2007	らくだ社
29	沖縄-6・23平和への出発(タビダチ)		戦中・戦後を生きぬいて	創価学会青年部 反戦出版委員会	1979	第三文明社
30	想い遙か還らぬ人を		沖縄県遺族の戦争体験記	沖縄県遺族連合会婦人部	1979	沖縄県遺族連合会婦人部
31	親父たちの戦記		太平洋戦争の証言	山田 実・外間 政太郎	2008	山田実・外間政太郎
32	帰らぬ空挺部隊		沖縄の空にかける墓標	田中 賢一	1976	原書房
33	還らぬ人とともに		沖縄県遺族連合会 30周年記念誌	沖縄県遺族連合会	1982	那覇／沖縄県遺族連合会
34	語りつぐ戦中・戦後	1	近衛兵反乱セリ	歴史教育者協議会	1995	労働旬報社

5. 体験記・文学（10一般市民）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
35	語りつぐ戦中・戦後	2	本州最後のトキ	歴史教育者協議会	1995	労働旬報社
36	悲しい追憶		赤十字救護看護婦十七歳の沖縄戦 今平和を求めて	久場 千恵	2004	なんよう文庫
37	久米島女教師			上江洲 トシ	1995	繭の会
38	久米島の戦争			久米島の戦争を記録する会//著 徳田球美子 ほか//編	2010	なんよう文庫
39	狂った季節		戦場彷徨、そして-	船越 義彰	1998	ニライ社
40	黒砂糖のかけら		チーコの沖縄戦日記	小橋川 千鶴子	2002	耕文社
41	検証6. 23障害者の沖縄展				1993	南風原町史編集委員会
42	校庭は墓場になった		女教師たちの戦争体験記	退職婦人教職員全国連絡協議会	1983	ドメス出版
43	最後の特派員		沖縄に散った新聞記者	織井 青吾	1991	筑摩書房
44	サイパンの戦いと少年			宮城 信昇	2002	新報出版
45	潮だまりの魚たち		沖縄・座間味島の戦世	宮城 恒彦	2004	クリエイティブ21
46	島クトウバで語る戦世・ナナムイ				2003	
47	島の風景		少年の心に記録されたもうひとつの〈沖縄戦〉	仲田 精昌	1999	晚声社
48	島を出た民の戦争体験集			沖縄県人会 兵庫県本部	1995	沖縄県人会 兵庫県本部
49	「集団自決」を心に刻んで		一沖縄キリスト者の絶望から の精神史	金城 重明	1995	高文研
50	十・十空襲				2001	10・10空襲を風化させない市民の集い
51	証言 沖縄戦		戦禍を掘る	仲村渠 理	1995	琉球新報社
52	少国民のたたかい 乙羽岳燃ゆ			宮里 真厚	1995	宮里真厚
53	少年護郷隊		スパイ遊撃隊による山中ゲリラ戦	福地 曠昭	1987	沖縄時事出版
54	新沖縄文学	84	文化と思想の総合誌		1990	沖縄タイムス社
55	新聞記者が語りつぐ戦争	13		読売新聞大阪社会部	1983	読売新聞社
56	透きとおる沖縄			仲吉史子	1986	神奈川新聞社出版局
57	捨て石にされた沖縄から		高校生による戦争体験 聞き書き	沖縄県教育文化資料センター 平和教育研究委員	1984	沖縄時事出版
58	戦火をくぐりぬけた人々からあなたへの伝言	1			2007	沖縄医療生活協同組合平和活動委員会
59	戦火をくぐりぬけた人々からあなたへの伝言	2			2007	沖縄医療生活協同組合平和活動委員会
60	戦争の谷間から幾山河			瑞泉同窓会	1995	瑞泉同窓会
61	戦場のトンボ		少年がみた沖縄戦	山城 高常	1995	ニライ社
62	戦場の村			宮平 良秀	1991	宮平 良秀
63	戦場の童(わらび)		沖縄戦の孤児たち	謝花 直美	2005	沖縄タイムス社
64	戦場を生きのびて			大母 武助	2005	大母武助
65	戦争体験 建築と私の半生			野原 康輝	2002	野原 康輝
66	戦争を知っていますか	1			1989	東京日本放送 出版協会
67	戦争を知っていますか	2			1989	東京日本放送 出版協会
68	戦争を見た子供たち		その叫びを日本へ…そして世界へ！	東江 輝子	1999	文芸社

5. 体験記・文学（10一般市民）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版社
69	船舶特攻の沖縄戦と捕虜記			深沢 敬次郎	2004	元就出版社
70	大学生の沖縄戦記録			石原ゼミナール・戦争体験記録研究会	1985	ひるぎ社
71	タラワ		新聞記者が語りつぐ戦争2	読売新聞大阪社会部	1991	新風書房
72	父は沖縄で死んだ		沖縄海軍部隊司令官と その息子の歩いた道	大田 英雄	1989	高文研
73	ち一ちゃんの沖縄戦			親里 千津子		ニライ社
74	血に染まるかりゆしの海		父母から受け継ぐ平和のたいまつ	創価学会青年部 反戦出版委員会	1976	第三文明社
75	鎮魂の賦(うた)		戦争体験は語りつがねばならない	一紀 徹守	1988	現代書林
76	てるりん自伝			照屋 林助	1998	みすず書房
77	特攻		空母パンカーヒルと二人のカミカゼ	マクスウェル テイラー・ケネディー	2010	ハート出版
78	泊前島町誌			真喜志 駿	1991	前島町誌刊行委員会
79	日本軍を告発する				1972	沖縄県労働組合協議会
80	人間でなくなる日		沖縄戦住民証言集	中山 良彦	1980	集英社
81	農兵隊		銃の少年戦士	福地 曠昭	1996	那覇出版社
82	母たちの戦争体験		平和こそ最高の遺産	沖縄県婦人連合会	1986	沖縄県婦人連合会
83	遙かなる幻の父よ		私はあなたの肌の温もりを知らなかつた	みどり・ジャクリーン・田中	1982	恒友出版
84	反戦歌		唄うこと、そして生きること	新谷 のり子	1993	ぴいぷる社
85	陽のあたらぬ島			霜多 正次	1959	光書房
86	一一七日間の空白			藤山 浩介	2008	東京図書館出版会
87	ぶつそうげの花ゆれて	第2集	沖縄戦と戦後教育	沖縄県退職教職員の会	1995	ドメス出版
88	ぶつそうげの花ゆれて		沖縄戦と女教師	沖縄県退職教職員の会婦人部	1984	ドメス出版
89	平和への証言		体験者が語る戦争	沖縄県平和祈念資料館	2006	沖縄県平和祈念資料館
90	まーぢ(真和志)		真和志遺族会終戦60周年記念誌	真和志遺族会終戦60周年記念誌編集委員会	2008	真和志遺族会
91	松木一等兵の沖縄捕虜記			松木 謙治郎	1974	恒文社
92	道なかば			上原 康助	2001	琉球新報社
93	八重山からの手紙			宮野 賢吉	1990	宮野賢吉
94	夕陽の証言		少年の見た米軍統治下の沖縄 重い扉をひらくためのたたかい	新城 俊昭	1996	むぎ社
95	わが子に伝えたい昭和の体験記録	上		小学館	1989	小学館
96	わが子に伝えたい昭和の体験記録	下		小学館	1989	小学館
97	忘れられぬ体験	第1集	市民の戦時・戦後記録	那覇市民の戦時・戦後体験記録委員会	1978	那覇市民の戦時・戦後体験記録委員会
98	わった～「島クトウバで語る戦世」		2007比嘉豊光写真集	比嘉 豊光	2007	ゆめあーる
99	私が見た戦争			石川 文洋	2009	新日本出版社
100	わたしたちの戦争体験6			田代 修	2010	学研教育出版
101	私の沖縄戦			野溝 利雄	1995	ほおづき書籍
102	私の沖縄戦記		第三十二軍司令部秘話	浜川 昌也	1990	那覇出版社
103	沖縄戦を生きた子どもたち			大田 昌秀	2007	クリエイティブ21

5. 体験記・文学（10一般市民）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
104	沖縄と「戦世(いくさゆ)」の記憶	30		明治大学人文科学研究所	2011	明治大学人文科学研究所
105	戦士を送る街角			南城 秀夫	2011	ボーダーインク
106	若き血潮ぞ空をそめける		一中学徒の戦記	一中学徒隊資料展示室管理委員会	2011	養秀同窓会
107	赤ん坊たちの〈記憶〉		一九四三年～一九四五五年に生まれて	赤ん坊たちの〈記憶〉編集刊行委員会	2012	牧歌舎
108	阪神タイガース松木一等兵の沖縄捕虜記			松本 謙治郎	2012	現代書館
109	島に上る月	1～8		与並 岳生	2012	新星出版
110	未来に伝える沖縄戦	1		琉球新報社会部	2013	琉球新報社
111	未来に伝える沖縄戦	2		琉球新報社会部	2013	琉球新報社
112	僕の島は戦場だった		封印された沖縄戦の記憶	佐野 真一	2013	集英社インターナショナル
113	戦火におわれて			神谷 すみ子		神谷 すみ子
114	わたしの沖縄戦1 「集団自決」なぜ	1	いのちをする教育	行田 稔彦	2013	新日本出版
115	わたしの沖縄戦2 ガマ(洞窟)であったこと	2	沖縄戦の実相がここにある	行田 稔彦	2014	新日本出版
116	わたしの沖縄戦3 弾雨の中で	3	沖縄島南端で迫る恐怖	行田 稔彦	2014	新日本出版
117	わたしの沖縄戦4 摩文仁の丘に立ち	4	「生かされた」人々の告白	行田 稔彦	2014	新日本出版
118	学校に米軍機が落ちた		宮森六三〇生還者のメッセージ	平良 嘉男	2014	平良 嘉男
119	命の架け橋 Dr. 上村昭栄物語			上村病院	2014	上村病院(沖縄県中城村)
120	戦争体験		沖縄弁護士会会員記録	沖縄弁護士会憲法委員会 // 編	2015	沖縄弁護士会
121	いくさゆにいちてい			大城 順子	1995	
122	一軍国少年の沖縄戦とその後			大城 実	2014	国際印刷
123	軍国少年がみたやんばるの沖縄戦		イクサの記憶	宜保 栄治郎	2015	榕樹書林
124	忘りていやならん 戦世ぬ哀り		和子・愛子の沖縄戦記	具志堅和子・大城愛子	2015	大石直樹
125	死闘 沖縄戦体験記			比嘉 有吉	2015	文芸社
126	生き残ったひめゆり学徒たち -収容所から帰郷へ-			ひめゆり平和祈念資料館	2015	ひめゆり平和祈念資料館
127	ベニヤ板の特攻艇と沖縄戦			深沢 敬次郎	2015	元就出版社
128	久米島の「沖縄戦」		空襲・久米島事件・米軍政	大田 昌秀	2016	沖縄国際平和研究所
129	未来に伝える沖縄戦	4		琉球新報社会部 // 編	2015	琉球新報社
130	未来に伝える沖縄戦	5		琉球新報社会部 // 編	2016	琉球新報社
131	未来に伝える沖縄戦	6		琉球新報社会部 // 編	2016	琉球新報社
132	いくさゆにいちつい			大城 順子	1995	Okinawa Christian Heiwa Center
133	正子・ロビンズ・サマーズ絵画展記録集		辻、OKINAWA、そしてアメリカ那覇市制施行95周年記念	正子・ロビンズ・サマーズ絵画展実行委員会	2017	正子・ロビンズ・サマーズ絵画展実行委員会

5. 体験記・文学（10一般市民）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
134	ざわわざわわの沖縄戦		さとうきび畠の慟哭	田村 洋三	2011	光人社
135	沖縄戦を生きぬいた人びと		揺れる思いを語り合えるまでの70年	吉川 麻衣子	2017	創元社
136	沖縄の戦世		県民は如何にしてスパイになりしか	池間 一武	2017	琉球プロジェクト
137	語れども語れども	1		沖縄タイムス社/編	2017	沖縄タイムス社
138	「対馬丸の記憶 第三集」		対馬丸記念館 感想文集	対馬丸記念会	2017	対馬丸記念
139	コザからふく風		中根彰の本流の軌跡	徳田 友子	2013	ボーダーインク
140	揺れる世界に平和を			宮沢 貞子	2015	宮沢貞子
141	私の沖縄ノート			照屋 佳男	2019	中央公論新社
142	対馬丸の記憶 第四集	4	対馬丸記念館 感想文集	対馬丸記念会	2019	対馬丸記念会
143	沖縄戦75年戦火の記憶を追う			琉球新報社編集局 // 編著	2020	高文研
144	沖縄戦76年戦禍を生き延びてきた人々			琉球新報社社会部 // 編著	2020	高文研
145	戦死者たちからのメッセージ			沖縄県平和祈念資料館	2019	沖縄県平和祈念資料館
146	戦争体験		沖縄弁護士会会員記録	沖縄弁護士会憲法委員会 // 編	2015	沖縄弁護士会
147	未来に伝える沖縄戦	7		琉球新報社編集局 編集	2023	琉球新報社
148	マンガで伝える沖縄戦 上			仲本 文子	2022	琉球新報社
149	マンガで伝える沖縄戦 下			仲本 文子	2022	琉球新報社
150	沖縄にどう向き合うか			豊里 友行	2022	新日本出版社
151	人生は、はーえーごんごん		仲宗根澄<明治・大正・昭和・平成>百年の道程	大城道子/編著	2022	ボーダーインク
152	手記		戦前・戦中・戦後を生きぬいた教職員	中頭退職教職員会 // 編	2013	[中頭退職教職員会]

5. 体験記・文学（11文芸・創作作品）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
1	明けもどろの空			石田 甚太郎	1986	創樹社
2	アコーディオンと鉢巻		教壇から大衆運動へ、いつも歌があった	田場 盛徳	2002	ゆい出版
3	嵐のなかで…／満ち潮			宮城 しづ	2001	文芸社
4	アンマー達のカチャーシー		謝名元慶福戯曲集	謝名元 慶福	1988	新日本出版社
5	生きてある日			大小堀 武	1980	比嘉興文堂
6	戦がやってきた		沖縄戦版画集	儀間 比呂志	1979	集英社
7	生贊の島		沖縄女生徒の記録	曾野 綾子	1995	文芸春秋
8	生贊の島			曾野 綾子	1978	講談社
9	石に刻む日々		本田晴光詩集	本田 晴光	1991	もぐら書房
10	生命(いのち)		戦後、六十一年目の“奇跡”	沼内 恵美子	2006	文芸社
11	うりづん戦記			上江洲 安克	2008	琉球新報社
12	炎上			伊佐 千尋	1981	潮出版社
13	オキナワ			中沢 啓治	1995	ほるぷ出版
14	オキナワ			中沢 啓治	1994	汐文社
15	沖縄		歌集	丸木 政臣	1989	星林社
16	沖縄近代文芸作品集				1991	沖縄タイムス社
17	沖縄軽便鉄道は死せず			辻 真先	2005	徳間書店
18	沖縄決戦		血に染まった珊瑚の島	新里 堅進〔作・画〕	1995	ゲン・クリエイティブ
19	沖縄決戦		劇画	新里 堅進〔作・画〕	1990	守礼企画
20	沖縄決戦			新里 堅進〔作・画〕	1985	ほるぷ出版
21	沖縄決戦	前編	歴史劇画	新里 堅進〔作・画〕	1978	月刊沖縄社
22	沖縄決戦	後編	歴史劇画	新里 堅進〔作・画〕	1978	月刊沖縄社
23	沖縄島			霜多 正次	1973	東邦出版
24	沖縄島			霜多 正次	1959	筑摩書房
25	沖縄島			霜多 正次	1957	筑摩書房
26	沖縄少年漂流記			谷 真介	1980	理論社
27	沖縄戦の図			丸木 位里・丸木 俊		佐喜眞美術館
28	沖縄の顔			石野 径一郎	1972	三笠書房
29	沖縄の手記から			田宮 虎彦	1972	新潮社
30	オキナワの少年			東 峰夫	1979	文芸春秋
31	沖縄の戦記			仲程 昌徳	1982	朝日新聞社
32	沖縄の民			石野 径一郎	1971	東邦出版社
33	沖縄 悲遇の作戦		異端の参謀八原博通	稻垣 武	1984	新潮社
34	沖縄の悲哭			牧港 篤三	1982	集英社
35	沖縄の文学		1927～1945年	仲程 昌徳	1991	沖縄タイムス社
36	沖縄は戦場だった			有馬 繁雄	1996	南日本新聞社
37	沖縄や戦場になやい			名嘉 憲夫	2008	新星出版株式会社

5. 体験記・文学（11文芸・創作作品）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
38	沖縄文学全集	第20巻		沖縄文学全集編集委員会	1991	国書刊行会
39	沖縄文学全集	第9巻		沖縄文学全集編集委員会	1990	国書刊行会
40	沖縄文学全集	第8巻		沖縄文学全集編集委員会	1990	国書刊行会
41	沖縄文学全集	第7巻		沖縄文学全集編集委員会	1990	国書刊行会
42	沖縄文学全集	第3巻		沖縄文学全集編集委員会	1996	国書刊行会
43	沖縄文学全集	第2巻		沖縄文学全集編集委員会	1991	国書刊行会
44	沖縄文学全集	第1巻		沖縄文学全集編集委員会	1991	国書刊行会
45	カクテル・パーティー			大城 立裕	1982	理論社
46	歌集 おなり神			喜納 勝代	1973	婦人と文化社
47	神島			大城 立裕	1975	日本放送出版協会
48	蚊帳のホタル			仲宗根 政善	1988	沖縄タイムス社
49	川が燃えた		まんが子ども太平洋戦争物語	守谷 哲己		(社)日本戦災遺族会
50	かんからさんしん物語		沖縄戦を生きぬいた子どもたち	嶋 津与志	1989	理論社
51	記憶から記憶へ			大城 貞俊	2005	文芸社
52	きじむなあ物語			船越 義彰	1993	那覇出版社
53	ギンネム屋敷			又吉 栄喜	1981	集英社
54	空白の戦記			吉村 昭	1981	新潮社
55	現代文学にみる沖縄の自画像			岡本 恵徳	1996	高文研
56	声のかぎりに「命(ぬち)どう宝」と			池宮城 ゆかり	2005	文芸社
57	コザが燃えた夜			橘 直人	1996	新風舎
58	サイパンの桜			金城 正明	1984	近代文芸社
59	残生		沖縄戦を詠む(二)	新垣 秀雄	2000	短歌研究会
60	椎の川			大城 貞俊	1993	朝日新聞社
61	地獄の虹		新垣三郎／死刑囚から牧師に	毛利 恒之	1998	毎日新聞社
62	G米軍野戦病院跡辺り			大城 貞俊	2008	人文書館
63	19歳の沖縄戦		劇画ものがたり	野間 浩二	1988	日本機関紙出版センター
64	思念の砂丘		中里友豪エッセイ集	中里 友豪	1997	沖縄タイムス社
65	島空間から	第6集	反核・反戦文学アンソロジー	沖縄文学を通して反核・反戦を考えるつどい	1990	豊見城村／沖縄・文学を通して反核・反戦を考えるつどい
66	島空間から	第5集	反核・反戦文学アンソロジー	沖縄文学を通して反核・反戦を考えるつどい	1989	沖縄文学を通して反核・反戦を考えるつどい
67	島空間から	第4集	反核・反戦文学アンソロジー	沖縄文学を通して反核・反戦を考えるつどい	1988	沖縄文学を通して反核・反戦を考えるつどい
68	島空間から	第3集	反核・反戦文学アンソロジー	沖縄文学を通して反核・反戦を考えるつどい	1986	沖縄文学を通して反核・反戦を考えるつどい
69	島空間から	第2集	反核・反戦文学アンソロジー	沖縄文学を通して反核・反戦を考えるつどい	1985	那覇／沖縄文学を通して反核・反戦を考える
70	島空間から	第1集	反核・反戦文学アンソロジー	沖縄文学を通して反核・反戦を考えるつどい	1984	沖縄文学を通して反核・反戦を考えるつどい
71	遊女(ジュリ)たちの戦争		志堅原トミの話から	船越 義彰	2001	ニライ社
72	水滴			目取真 俊	2000	文芸春秋
73	水筒	上	ひめゆり学徒隊戦記	新里 堅進[作・画]	1995	ゲン・クリエイティブ

5. 体験記・文学（11文芸・創作作品）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
74	水筒	下	ひめゆり学徒隊戦記	新里 堅進〔作・画〕	1995	ゲン・クリエイティブ
75	水筒	上	ひめゆり学徒隊戦記	新里 堅進〔作・画〕	1989	新潮社
76	水筒	下	ひめゆり学徒隊戦記	新里 堅進〔作・画〕	1989	新潮社
77	水筒	上	ひめゆり学徒隊戦記	新里 堅進〔作・画〕	1984	ほるぷ出版
78	水筒	下	ひめゆり学徒隊戦記	新里 堅進〔作・画〕	1984	ほるぷ出版
79	すべての武器を楽器に			喜納 昌吉	1997	冒険社
80	聖なる夜聖なる穴			桐山 襲	1987	河出書房新社
81	戦争・辻・若者たち		小説	船越 義彰	2003	沖縄タイムス社
82	疎開船 対馬丸		沖縄の民	石野 径一郎	1975	旺文社
83	続篇 命どう宝		沖縄発	櫛田 博基	1996	ロマン書房牧志店
84	蘇鉄の村			新崎 恭太郎	1984	島尻書店
85	ためいき色の島々			小出 康太郎	2000	アクアプラン
86	でいごの花の下に			池永 陽	2005	集英社
87	鉄血の島		沖縄に燃えるいのち	池上 金男	1985	東洋堂企画出版社
88	天皇が沖縄に来る日		小説天皇は果して沖縄の土を踏めるか？	大城 翔	1984	月刊沖縄社
89	那覇文芸 あやもどろ	第3号			1995	那覇市文化協会文芸部会
90	名前よ立って歩け		沖縄戦後世代の軌跡 中屋幸吉遺稿集	中屋 幸吉	1972	三一書房
91	のんきな店のちいさなもの		芝憲子詩集	芝 憲子	2000	OFFICE KON
92	ハテルマシキナ		よみがえりの島・波照間少年長編叙事詩	桜井 信夫	1998	かど創房
93	パラシュート兵のプレゼント		短篇小説集	又吉 栄喜	1988	海風社
94	遙かな祖国		沖縄の民は戦後「遙かな祖国」を追い求めた しかし....	渡久山 寛三	1982	ひるぎ書房
95	火野葦平選集	第六巻		火野 葦平	1958	東京創元社
96	日の果てから			大城 立裕	1993	新潮社
97	船越義彰詩集			船越 義彰	1959	南陽印刷所
98	プリンセス・リリイ			ジョー・ノブコ・マーチン 〔著訳〕	1985	新日本教育図書
99	捕虜たちの島		嘉陽安男捕虜三部作	嘉陽 安男	1995	沖縄タイムス社
100	街		美ら島(チュラシマ)は、今	山内 久	1983	汐文社
101	魂込め(まぶいぐみ)			目取真 俊	1999	朝日新聞社
102	まぼろしの祖国			大城 立裕	1978	講談社
103	破れ歌車			北見 四郎	1999	
104	陸蟹たちの行進			又吉 栄喜	2000	新潮社
105	陸軍二等兵 比嘉真一			吉村 昭	1982	筑摩書房
106	琉球の残酷物語			石川 文一	1973	那覇 琉球文庫
107	忘れてはイケナイ物語り			野坂 昭如	2000	光文社

5. 体験記・文学（11文芸・創作作品）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
108	沖縄決戦		血に染まった珊瑚の海	新里 堅進	1995	ゲン・クリエイティブ
109	普天間よ			大城 立裕	2011	新潮社
110	八月十五夜の茶屋		沖縄占領統治1945	ヴァーン スナイダー	2012	彩流社
111	コレクション戦争と文学	20		浅田次郎/編	2012	集英社
112	沖縄戦と海上特攻			深沢 敬次郎	2013	潮書房光人社
113	日本兵を殺した父		ピュリツァー賞作家が見た沖縄戦と元兵士たち	デール マハリッジ	2013	原書房
114	美(ちゆ)ら海、血の海			馳 星周	2013	集英社
115	春想			真喜屋 仁	2013	桜雲会
116	血と水の一滴		沖縄に散った青年軍医	芹沢 健介	2014	丸善プラネット
117	太陽の棘			原田 マハ	2014	文藝春秋
118	フェンスに吹く風			又吉 弦喜	2014	音羽出版
119	艦砲ぬ喰え残さ一		星雅彦詩集	星 雅彦	2014	土曜美術社出版販売
120	群青の墓標		最後の沖縄県官選知事・島田觀	横家 伸一	2015	文芸社
121	戦火の約束			三枝 義浩	2015	講談社
122	兄は沖縄で死んだ		童話作家 心の軌跡	加藤 多一	2015	高文研
123	シュガーローフの戦い	上	日米少年兵達の戦場	しんざと けんしん	2015	琉球新報社
124	シュガーローフの戦い	中	日米少年兵達の戦場	しんざと けんしん	2015	琉球新報社
125	シュガーローフの戦い	下	日米少年兵達の戦場	しんざと けんしん	2015	琉球新報社
126	石になった少女		沖縄・戦場の子どもたちの物語	大城 将保	2015	高文研
127	少年兵はなぜ故郷に火を放ったのか		沖縄護郷隊の戦い	宮本 雅史	2015	KADOKAWA
128	星砂物語			ロジャー・パルバース	2015	講談社
129	少年たちの戦場			那須 正幹	2016	新日本出版社
130	奪われた物語		大兼久の戦争犠牲者たち	大城 貞俊	2016	沖縄タイムス
131	わが少年期～僕へのラブレター～		戦前・戦中・戦後を駆け抜けた少年の足跡	平敷 慶武	2016	琉球新報社
132	「艦砲ぬ喰え一残さ一」物語		「でいご娘」と父・比嘉恒敏が歩んだ沖縄	仲松 昌次	2015	ボーダーインク
133	自伝琉歌集 命凌じ坂			大城 立裕	2013	沖縄タイムス社
134	人間の生き様			玉城 まさし	2017	新星出版
135	旅する心のつくりかた		楽しきかな、わが冒険人生	石川 文洋	2017	サンポスト
136	占領の記憶 記憶の占領		戦後沖縄・日本とアメリカ	マイク モラスキー	2018	岩波書店
137	六月二十三日アイエナー沖縄			大城 貞俊	2018	インパクト出版会
138	一九四五年 チムグリサ沖縄			大城 貞俊	2017	秋田魁新報社
139	風が泣いたのを見ましたか			古賀 博實	2018	文芸社

5. 体験記・文学（11文芸・創作作品）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
140	疑惑の事故			与世田 兼稔	2019	ボーダーインク
141	もう一つの沖縄戦：戦友と呼び合った男たち	1		新納 アキヒコ	2018	ブイツーソリューション
142	到来する沖縄		沖縄表象批判論	新城 郁夫	2007	インパクト出版会
143	沖縄を聞く			新城 郁夫	2010	みすず書房
144	沖縄 記憶と告発の文学		目取真俊の描く支配と暴力	尾西 康充	2019	大月書店
145	絵が語る八重山の戦争			潮平 正道	2020	石垣：南山舎
146	戦争と平和			儀間 比呂志	2004	那覇：画廊サエラ
147	沖縄の祈り			大城 貞俊	2020	インパクト出版会
148	焼け跡の高校教師			大城 立裕	2020	集英社
149	神の島のこどもたち			中脇 初枝	2020	講談社
150	遠き島の時空			島石 浩司	2020	ボーダーインク
151	復国の大地	1		照井 裕	2020	沖縄タイムス社
152	琉球警察			伊藤 潤	2021	角川春樹事務所
153	風の声・土地の記憶			大城 貞俊	2021	インパクト出版会
154	ハベル舞う渡嘉敷		いのち輝く美しい島づくり	田淵 亮子//絵文	2015	万葉舎
155	沖縄に生きる			豊里 友行	2023	新日本出版社
156	島守の塔		映画ノベライズ	田村 洋三//原作	2022	言視舎

6. 児童図書（10図書）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
1	いたずらっ子ケン			沖縄・子どもと教師の文学の会	1978	ポプラ社
2	いのちの重さ伝えたい		沖縄戦1フィート運動と中村文子のあゆみ	真鍋 和子	2000	講談社
3	いのちをすくった一ぱいのお茶			子どもと文学の会	1993	国土社
4	いま沖縄をかんがえる		戦跡と基地の島	丸木 政臣	1989	岩崎書店
5	おいで！マヤーグワーよ			笠原 梢	1995	草炎社
6	お母さんはアダン林でねむつてる			真尾 悅子	1992	金の星社
7	おきなわ 島のこえ		ヌチドゥタカラ(いのちこそたから)	丸木 俊〔文・絵〕	1984	小峰書店
8	沖縄戦		衝撃の記録写真集		1996	月刊沖縄社
9	沖縄戦とアイヌ兵士			橋本 進	1994	草の根出版会
10	沖縄戦のはなし			安仁屋 政昭	1997	沖縄文化社
11	沖縄の歩いた道			新崎 盛暉	1976	ポプラ社
12	オキナワ平和をつくる			創価学会婦人平和委員会	1993	第三文明社
13	おはなし歴史風土記	47		歴史教育者協議会	1984	岩崎書店
14	沖縄の自然と文化シリーズ	10			1986	ポプラ社
15	ガジュマルの木かけ学校			赤座 憲久	1996	PHP研究所
16	語りつぐ戦争体験	続2		日本児童文学者協会	1983	草土文化
17	語りつごうアジア・太平洋戦争	8		和歌森 太郎〔ほか〕	1995	岩崎書店
18	語り伝える沖縄	第5巻	ビジュアルブック	安斎 育郎	2007	新日本出版社
19	語り伝える沖縄	第4巻	ビジュアルブック	安斎 育郎	2007	新日本出版社
20	語り伝える沖縄	第3巻	ビジュアルブック	安斎 育郎	2007	新日本出版社
21	語り伝える沖縄	第2巻	ビジュアルブック	安斎 育郎	2007	新日本出版社
22	語り伝える沖縄	第1巻	ビジュアルブック	安斎 育郎	2006	新日本出版社
23	川が燃えた		まんが子ども太平洋戦争物語	守谷 哲己		(社)日本戦災遺族会
24	かんからさんしん		沖縄戦を生きぬいた子どもたち アニメ絵本	「かんからさんしん」制作委員会	1989	理論社
25	かんからさんしん物語		沖縄戦を生きぬいた子どもたち	嶋 津与志	1989	理論社
26	くらやみのキジムナー			徳田 きよ	1984	偕成社
27	ケンちゃん日記		貧しいけど豊かだったあのころ	新里 堅進	1997	クリエイティブ
28	ケンの戦場日記		ぼくの沖縄戦	久手堅 憲俊	1985	偕成社
29	19歳の沖縄戦		劇画ものがたり	野間 浩二	1988	日本機関紙出版センター
30	「従軍慰安婦」にされた少女たち			石川 逸子	1993	岩波書店
31	12歳のちいさな恋		幸福(シアワセ)にいちばん 近い島からの手紙	榎田 武宗	1987	ポプラ社
32	ジュニア版写真で見る日本の侵略			アジア民衆法廷準備会	1995	大月書店
33	首里の町が見える日			山田 もと	1977	金の星社
34	白旗の少女			比嘉 富子	2000	講談社
35	すずはもうならない			真尾 悅子	1983	金の星社
36	戦火と死の島に生きる		太平洋戦・サイパン島全滅の記録	菅野 静子	1979	偕成社

6. 児童図書（10図書）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
37	戦場の「ベビー！」		タツちゃんとオカアの沖縄戦	三木 健	2005	ニライ社
38	戦争と沖縄			池宮城 秀意	1986	岩波書店
39	戦争と郷土の歴史を考える	9	郷土の研究	億井 智久	1992	福武書店
40	戦争と子ども		父から戦争を知らない子たちへ	大田 昌秀	1980	那霸出版社
41	「戦争と平和」子ども文学館	16		長崎 源之助〔ほか〕	1993	日本図書センター
42	戦争をみた大きな木			大川 悅生	1990	あすなろ書房
43	そのとき、ぼくは戦場にいた		勇たちの沖縄戦	坂井 ひろ子	1995	偕成社
44	第二次世界大戦	9			1985	太平出版社
45	太陽の子		てだのふあ	灰谷 健次郎	1980	理論社
46	ち一ちゃんの沖縄戦			親里 千津子		ニライ社
47	長輝少年の戦争		石垣島と台湾	鈴木 喜代春	2000	北水
48	対馬丸		さようなら沖縄	大城 立裕	2005	理論社
49	対馬丸		さようなら沖縄アニメ絵本	大城 立裕	1991	理論社
50	つしま丸のそなん		沖縄のこどもたち	金沢 嘉市	1978	あすなろ書房
51	つしま丸のそなん	全		金沢 嘉市	1971	日本ライトハウス
52	那覇の街が消えた日…そして… 那覇十・空襲			新里 堅進〔画〕	1990	那覇市 平和振興室
53	南北の塔		アイヌ兵士と沖縄戦の物語	橋本 進	1981	草土文化
54	日本の空襲	9			1981	三省堂
55	ぬちどうたから		木の上でくらした二年間	真鍋 和子	1991	汐文社
56	野坂昭如戦争童話集	沖縄篇		野坂 昭如	2001	講談社
57	南風(パイヌカジ)の吹く日		沖縄読谷村集団自決	下嶋 哲朗	1984	童心社
58	八月二十二日の太陽		悲惨な沖縄戦を必死に生きた ひめゆり学徒隊少女の証言	下嶋 哲朗	1984	フレーベル館
59	はだかの捕虜			来栖 良夫	1982	新日本出版社
60	母と子でみる ひめゆりの乙女たち			朝日新聞企画部	1983	草土文化
61	光と風と雲と樹と			今西 祐行	8107	小学館
62	ビジュアル版平和博物館・戦跡ガイド	3		佐藤 広基〔イラスト・文〕	2004	汐文社
63	ひめゆりたちの沖縄戦			中沢 秀夫	1994	中沢秀夫
64	ひめゆりたちの沖縄戦			ほし さぶろ〔劇画〕		閣文社
65	ひめゆりの沖縄戦		少女は嵐のなかを生きた	伊波 園子	1992	岩波書店
66	ひめゆりの少女たち			那須田 稔	1979	偕成社
67	ひめゆり部隊のさいご		太平洋戦・沖縄学徒隊の悲劇	金城 和彦	1979	偕成社
68	ブーゲンビリアの咲く町で			山田 もと	1992	金の星社
69	捕虜になるまで			沖縄・子どもと教師の 文学の会	1975	ポプラ社
70	萌えろ＝ガジュマル		沖縄戦から五十年、一家全滅の村で	久手堅 憲俊	1994	偕成社
71	四人の兵士のものがたり			代田 昇	1981	理論社
72	ヨーンの道			下嶋 哲朗〔文と絵〕	1979	理論社
73	和光小学校の総合学習「沖縄」		私たちの沖縄体験	丸木 政臣	1990	民衆社

6. 児童図書（10図書）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
74	忘れな石		沖縄・戦争マラリア碑	宮良 作	2001	日本図書センター
75	忘れな石		沖縄・戦争マラリア碑	宮良 作	1992	草の根出版会
76	あの日とおなじ空			安田 夏菜	2014	文研出版
77	沖縄を知る本		現地の記者が伝える	吉岡 政/監修	2014	WAVE出版
78	いまこそ、沖縄		沖縄に親しむ50問50答	行田 稔彦	2014	新日本出版社
79	平和を考える戦争遺物	4	沖縄戦と米軍占領	平井 美津子/編	2014	汐文社
80	ガマ		遺品たちが物語る沖縄戦	豊田 正義	2014	講談社
81	あの日、僕らは戦場で		少年兵の告白	NHKスペシャル制作班/作	2016	新日本出版社
82	未来に伝える沖縄戦	1		琉球新報社会部/編	2013	琉球新報社
83	未来に伝える沖縄戦	2		琉球新報社会部/編	2013	琉球新報社
84	未来に伝える沖縄戦	3		琉球新報社会部/編	2013	琉球新報社
85	未来に伝える沖縄戦	4		琉球新報社会部/編	2015	琉球新報社
86	琉球・沖縄史		ジュニア版	新城俊昭	2014	編集工房東洋企画
87	ヒストリィ～		琉球・沖縄の歴史	琉球新報社/編	2013	琉球新報社
88	平和学習に役立つ戦跡ガイド	3	オキナワ	平和学習に役立戦跡ガイド編集委員会/編	2014	汐文社
89	シリーズ戦争孤児	3	沖縄の戦争孤児	平井 美津子/編	2014	汐文社
90	ぬちどうたから		木の上でくらした二年間	真鍋 和子	2015	汐文社
91	13歳の少女が見た沖縄戦		学徒出陣、生き残りの私が語る真実	安田 未知子	2015	WAVE出版
92	おばあちゃんのバンザイ岬			池宮城 けい	2016	なんよう文庫
93	シリーズ戦争 語りつごう沖縄	1	沖縄県の自然と文化	安斎 育郎	2018	新日本出版社
94	シリーズ戦争 語りつごう沖縄	2	琉球王国から沖縄県へ	安斎 育郎	2019	新日本出版社
95	シリーズ戦争 語りつごう沖縄	3	悲劇の沖縄戦	安斎 育郎	2019	新日本出版社
96	さとうきび畑の唄			遊川 和彦	2013	汐文社
97	ばあばがえみーだったころ		やんばるのいなぐんぐわ	平田 恵美子//作 磯崎 主佳//絵	2020	合同出版
98	正吉とヤギ			塩野 米松	2021	福音館書店
99	いまこそ知りたい！沖縄が歩んだ道	1	琉球・沖縄の歴史	新城 俊昭	2022	汐文社
100	いまこそ知りたい！沖縄が歩んだ道	2	沖縄に残る戦争遺跡と米軍基地	新城 俊昭/監修	2022	汐文社
101	海ヤカラ			照屋 年之	2022	
102	阿波根昌清	25	土地と命を守り沖縄から 平和を 伝記を読もう	堀切 リエ ひろかわ さえこ	2022	あかね書房

6. 児童図書（11絵本）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版社
1	赤いちょうちょうのいる島			久保 喬	1981	国土社
2	あおじゅごん		沖縄・平和・環境	金城 明美〔文・絵〕	2002	金城明美
3	おきなわ 島のこえ		ヌチドウタカラ(いのちこそたから)	丸木 俊〔文・絵〕	1993	小峰書店
4	悲しい対馬丸の話		命こそ大切	久野登久子・山本和昭・松平恒忠・佐藤八重子	2009	フレーベル館
5	くらやみのキジムナー			とくだ きよ	2000	偕成社
6	くらやみのキジムナー			斎藤 博之〔絵〕	1980	福岡市/西日本図書館コンサルタント
7	くらやみのキジムナー			とくだ きよ	1980	福岡 西日本図書館コンサルタント
8	ケイ		命がおしえてくれたもの 一つしま丸・沖縄戦	金城 明美〔文・絵〕	2000	金城明美
9	コロとおじさんと平和のかかし			高江洲 朝男〔作〕・磯崎 主佳〔絵〕	2003	風の里企画
10	サトウキビがたべたい		トミ子先生の戦争	松原 慶子	2008	(有)エポック
11	湖南丸と沖縄の少年たち			宮良 作	1985	草土文化
12	たかはもうこない			まきし つとむ [絵]	1985	沖縄時事出版社
13	ちむどんどん			金城 明美〔文・絵〕	1997	那覇出版社
14	ちむどんどん		沖縄戦一母から命へ	金城 明美〔文・絵〕	1997	金城 明美
15	つるちゃん(おきなわ・メッセージ英訳付)			金城 明美〔文・絵〕	2007	沖縄タイムス社出版部
16	つるちゃん			金城 明美〔文・絵〕	1995	絵本「るちゃん」
17	ツルとタケシ			儀間 比呂志〔文・絵〕	2005	清風堂書店
18	てっぽうをもったキジムナー			たじま ゆきひこ	1996	童心社
19	のりひで		沖縄戦・小さな命の物語	中村 初子	2009	なんよう文庫
20	火種を消すな			はえばる はるこ	2008	(有)エポック
21	古鉄ひろい			たかはし のぶこ	2008	(有)エポック
22	星砂がくる海			下嶋 哲朗〔文・絵〕	1983	新日本出版社
23	ぼくとガジュマル			下嶋 哲朗	1985	童心社
24	マブニのアンマー		おきなわの母	赤座 憲久	2005	ほるぷ出版
25	みのかさ隊奮闘記			儀間 比呂志〔文・絵〕	2006	ルック
26	山つつじのさくにろ			津田 檜冬〔文・絵〕	1982	ほるぷ出版
27	りゅう子の白い旗		沖縄いくさものがたり	新川 明	1985	築地書館
28	りゅう子の白い旗		沖縄いくさものがたり	儀間 比呂志〔版画〕	1988	築地書館
29	新版 りゅう子の白い旗		沖縄いくさものがたり	新川 明・ 儀間 比呂志	2011	MUGEN
30	テツちゃんの十五年戦争			宮里 テツ	2012	沖縄県自分史センター
31	オジィの海		沖縄・平和の絵本	尚子	2009	文芸社
32	ぶながやと平和のタネ			たいいら みちこ	2006	紅型工房ぶながや
33	絵本 ひめゆり			ひめゆり平和祈念資料館/文	2011	沖縄県女師・一高女ひめゆり平和祈念財団
34	げつとうの花咲くとき			こん ひでこ	2013	アトリエDeko

6. 児童図書（11絵本）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
35	へいわってすてきだね			安里 有生/詩	2014	ブロンズ新社
36	な・ま・え		絵本	こん ひでこ	2017	琉球プロジェクト
37	ちょーちかちょーちか			みやぎじゅん/文 いそざきちか/絵	2020	沖縄県退職教職員会
38	ジュゴンの帰る海			なかち しづか/絵	2021	ハモニカブックス
39	なきむしせいとく		沖縄戦にまきこまれた少年の物語	たじま ゆきひこ	2022	童心社

6. 児童図書（12紙芝居）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
1	白旗をかかげて			渡辺 享子〔作・絵〕	1994	汐文社

7. 洋書（00洋書）

No.	書名	巻次	副書名	著者名	出版年	出版者
1	対馬丸			大城 立裕	1984	三友社出版
2	THE BATTLE OF OKINAWA		THE TYPHOON OF STEEL AND BOMBS	大田 昌秀	1993	久米書房
3	A MOTHER'S STORY of the Battle			大城 順子	1991	Okinawa Christian Heiwa Center

8. AV資料（10 ビデオテープ）

No.	書名	巻次	副書名	出版年	出版者
1	あなたは琉球を知っているか			1993	学校図書
2	あなたは琉球を知っているか			1993	沖縄県教科書供給(株)
3	戦場(いくさば)ぬ童(わらび)				沖縄戦記録フィルム 1フィート運動の会
4	映像でつづる昭和の記録8 昭和19年	8		1988	日本ビクター
5	映像でつづる昭和の記録9 昭和20年(1月~8月)	9		1988	日本ビクター
6	オキナワ			2001	汐文社
7	沖縄戦の図		佐喜眞美術館へのいざない 丸木位里 丸木俊	1999	佐喜眞美術館
8	沖縄戦の証言 1フィートの映像と戦争体験者 者の証言でつづる		沖縄戦記録フィルム1フィート運動 沖縄戦終結60周年記念企画 1945~2005		子どもたちにフィルムを通して沖縄戦 を伝える会
9	かんからさんしん		長編アニメーション映画 忘れてはいけない 沖縄の凄惨な歴史「みんなス和を夢見てた」		ジャパンホーム ビデオ
10	基地はいらない・命の響き 名護・辺野古 の記憶と記録			2002	じんぶん企画
11	三線に「平和への祈り」をきく 沖縄・屋嘉収容所		初めて戦争を知った一若者たちの旅一	1995	NHKソフトウェア
12	太平洋戦史21 最後の戦い沖縄			1991	パック・イン・ビデオ
13	太平洋戦史23 終戦			1991	パック・イン・ビデオ
14	太平洋戦争の真実 太平洋戦史9			1994	アポロン
15	清ら島沖縄(ちゅらしまうちなー)		~摩文仁からのメッセージ~	2001	(財)沖縄協会 II 企画・発行
16	対馬丸 一さようなら沖縄一	1		1982	かもがわ出版
17	もうひとつの沖縄戦記		あのときそんなこどもたちがいた	2000	日本図書館協会
18	やーさん ひーさん しかーさん		集団疎開学童の証言		
19	忘れてはイケナイ物語 オキナワ OKINAWA			2001	

8. AV資料（11 DVD）

No.	書名	巻次	副書名	出版年	出版者
1	沖縄 最後の死闘		苛烈な極、本土唯一の地上戦	2001	コアラブックス
2	かんからさんしん			2004	アジア・ワイド・コミュニケーションズ
3	対馬丸		さようなら沖縄	1993	アジア・ワイド・コミュニケーションズ
4	未決・沖縄戦				じんぶん企画
5	戦場(いくさば)ぬ童(わらび)		沖縄戦40周年記念記録映画	2007	シネマ沖縄
6	これらの顔を忘れるな		沖縄戦	2008	モーションプロ
7	人間の住んでいる島		小さな島の大きな闘い	2007	シネマ沖縄
8	大田昌秀・今平和を語る		沖縄戦の原体験から無防備平和の夢へ	2010	マブイ・シネコープ
9	石の声		沖縄戦マラリア地獄の記憶	2007	シネマ沖縄
10	ウミガメと少年		野坂昭如 戦争童話集	2009	バンダイビジュアル
11	やーさん ひーさん しからーさん		集団疎開学童の証言	2005	シネマ沖縄
12	シリーズ証言記録 兵士たちの戦争		沖縄戦 住民を巻き込んだ悲劇の戦場～山形県・歩兵第32連隊～	2010	NHKエンタープライズ
13	MABUI			2005	マブイ・シネコープ
14	沖縄攻防戦		神風特攻隊	2003	モーションプロ
15	資料映像集 硫黄島・沖縄・東京大空襲			2007	モーションプロ
16	資料映像集 沖縄決戦 カラー記録全集				モーションプロ
17	これらの顔を忘れるな 沖縄戦 資料映像			2008	モーションプロ
18	基地はいらない・命の響き		名護・辺野古の記憶と記録	2002	じんぶん企画
19	対馬丸のお友達へ		あなた達を忘れない・平和へのバトン	2011	対馬丸記念館
20	沖縄 太平洋の要石 資料映像			1953	モーションプロ
21	アツツ・レイテ・沖縄 資料映像			1949	モーションプロ
22	基地はいらない どこにも		米軍再編ドキュメンタリー	2006	日本電波ニュース社
23	辺野古不合意		名護の14年とその未来へ	2010	じんぶん企画
24	ああ玉碎		レイテ沖海戦から、終戦まで	2008	コアラブックス
25	石の声 アニメーション		沖縄戦マラリア地獄の記憶	2007	シネマ沖縄
26	1975年8月15日 热狂の日比谷野音 Vol. 1		戦場の哀れ	2014	コロンビアミュージックエンターテイメント
27	島守の塔			2008	島守の会
28	さとうきび畑の詩 清ら島沖縄		摩文仁からのメッセージ	2007	沖縄協会
29	海での勝利 ix 資料映像			2008	モーションプロ
30	音楽で視る太平洋戦争			2003	モーションプロ
31	どうするアンポ		日米同盟とわたしたちの未来	2010	日本電波ニュース社
32	今、平和と戦争に向き合う Vol. 2			1987	シグロ
33	ふじ学徒隊			2012	海燕社

8. AV資料（11 DVD）

No.	書名	巻次	副書名	出版年	出版者
34	沖縄うりづんの雨			2016	シグロ
35	沖縄戦 神風		米軍資料映像	2016	モーションプロ
36	アニメドキュメント あの日、僕らは戦場で		少年兵の告白	2016	NHKエンタープライズ
37	沖縄戦全記録		Battle of Okinawa	2016	NHKエンタープライズ
38	そして戦いは終った 資料映像				モーションプロ
39	マキン・サイパン・沖縄 資料映像				モーションプロ
40	沖縄スパイ戦史				紀伊國屋書店
41	沖縄戦ショット集 資料映像				モーションプロ
42	沖縄戦ニュース集 資料映像	1			モーションプロ
43	沖縄戦ニュース集 資料映像	2			モーションプロ
44	沖縄戦の記録 資料映像				モーションプロ
45	教えられなかつた戦争・沖縄編		阿波根昌鴻・伊江島のたたかい		映像文化協会
46	戦後の沖縄 資料映像				モーションプロ
47	カメリロー			2006	
48	ひめゆりの塔 (人材育成支援センター限定)			2007	
49	実録 太平洋戦争史 玖	9	血ぬられた硫黄島/悲劇の島 沖縄	2007	キープ
50	OKINAWA1965			2017	ロングラン・映像 メディア事業部
51	標的の島 風かたか			2017	東風
52	STAR SAND —星砂物語—			2018	中央映画貿易
53	米軍が最も恐れた男		その名は、カメリロー	2019	
54	米軍(アメリカ)が最も恐れた男 カメリロー 不屈の生涯			2019	TBS
55	ドキュメンタリー沖縄戦		知られざる悲しみの記憶	2022	渋谷プロダクション